



TONDABAYASHI

富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画

第 7 期実施計画

2024
(令和 6)
年度

2026
(令和 8)
年度

 富田林市

令和 6 年 3 月



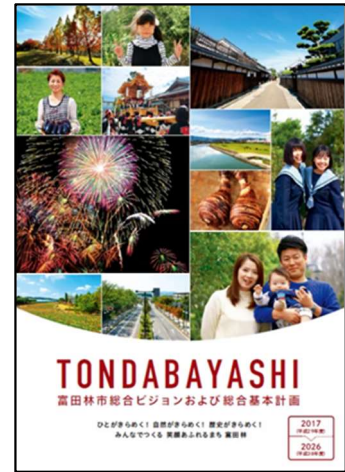
目次

I	総合ビジョンおよび総合基本計画の概要	1
1.	総合ビジョンおよび総合基本計画	1
2.	まちの将来像	1
3.	まちづくりの大綱	2
4.	施策体系	3
II	実施計画	4
1.	実施計画の役割	4
2.	第7期実施計画の期間	4
3.	実施計画によるPDCAサイクル	5
4.	計画書の掲載事業	5
5.	各施策におけるSDGsの反映と子どもまんなかアクション、大阪・関西万博	6
6.	実施計画書の見方	9
	基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり（基本施策1～2）	11
	戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成（戦略的施策1）	15
	分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育（個別施策1～6）	17
	分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり（個別施策7～15）	34
	分野別施策3 魅力のあふれるまちのにぎわいづくり（個別施策16～20）	55
	分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり（個別施策21～29）	65
	経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進（経営的施策1～3）	84
<資料>		
	本市の現況	92
1.	人口の状況	92
2.	財政の状況	94

I 総合ビジョンおよび総合基本計画の概要

1. 総合ビジョンおよび総合基本計画

本市では、長期的な視点で市政の運営を総合的・計画的に行うための基本的な指針として、2017（平成29）年度から2026（令和8）年度を計画期間とし、めざすべきまちの将来像等を掲げた「総合ビジョン」を策定するとともに、将来像の実現に向けて必要な施策を示す「総合基本計画」を併せて策定しています。



2. まちの将来像

「総合ビジョン」では、まちづくりを進めていくうえで、めざすべきまちの将来像を次のように設定しています。

富田林市の将来像

ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！

みんなで作る 笑顔あふれるまち 富田林

ひとがきらめく

市民だけでなく、団体や企業など、あらゆる主体としての「ひと」が、いきいきと活躍し、一人ひとりの個性が輝き、互いの魅力を高め合える、「ひと」が元気なまちとなっています。

自然がきらめく 歴史がきらめく

緑豊かな田園風景や石川の清流、歴史的なまちなみは市民や訪れる人にとって、かけがえのない魅力であり宝物です。

自然や歴史を大切にし、まちの魅力を将来に引き継ぐことで、市民のまちへの愛着が深まり、多くの人に富田林市の魅力が伝わっています。

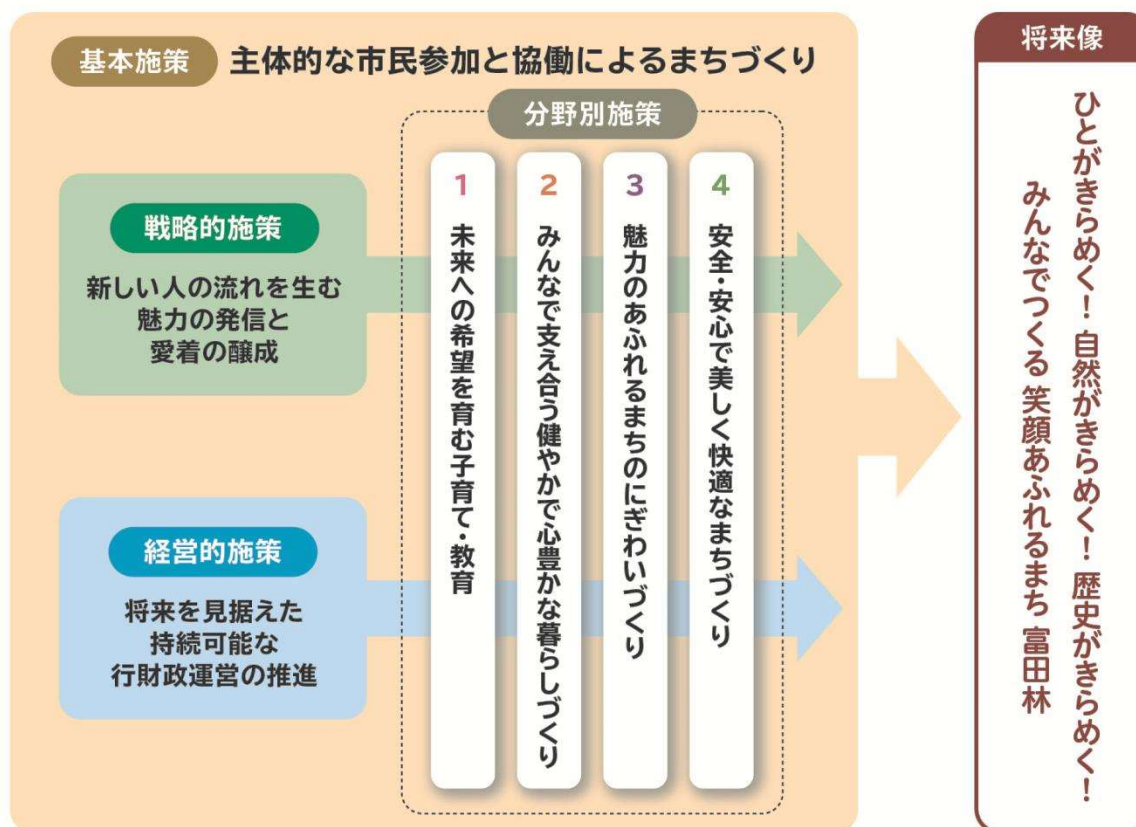
みんなで作る 笑顔あふれるまち

住みやすさが高まり、幸せや楽しさがあふれ、すべての人が心地よさを感じることができ、まちにたくさんの笑顔があふれています。

魅力と笑顔にあふれるまちをみんなで、ともに作りあげることで、富田林市が、あらゆる場面で選ばれるまちとなっています。

3. まちづくりの大綱

めざすべきまちの将来像の実現に向けて、基本施策、戦略的施策、4つの分野別施策、経営的施策からなるまちづくりの大綱を設定し、体系的に取組を進めます。



【基本施策】

市民参加と協働によるまちづくりを、すべての施策を推進するうえの基本的な考え方とし、必要な取組を示す施策

【戦略的施策】

定住人口や交流人口の増加に向け、本市の魅力を高め、効果的に発信していく取組を、分野横断的な展開により、戦略的に推進するための施策

【分野別施策】

まちづくりの各分野別に、今後必要な取組を示す施策

【経営的施策】

人口減少や少子高齢化が進行する中で、まちづくりを円滑に進めていくため、将来を見据えた持続可能な行財政運営を推進するために必要な取組を示す施策

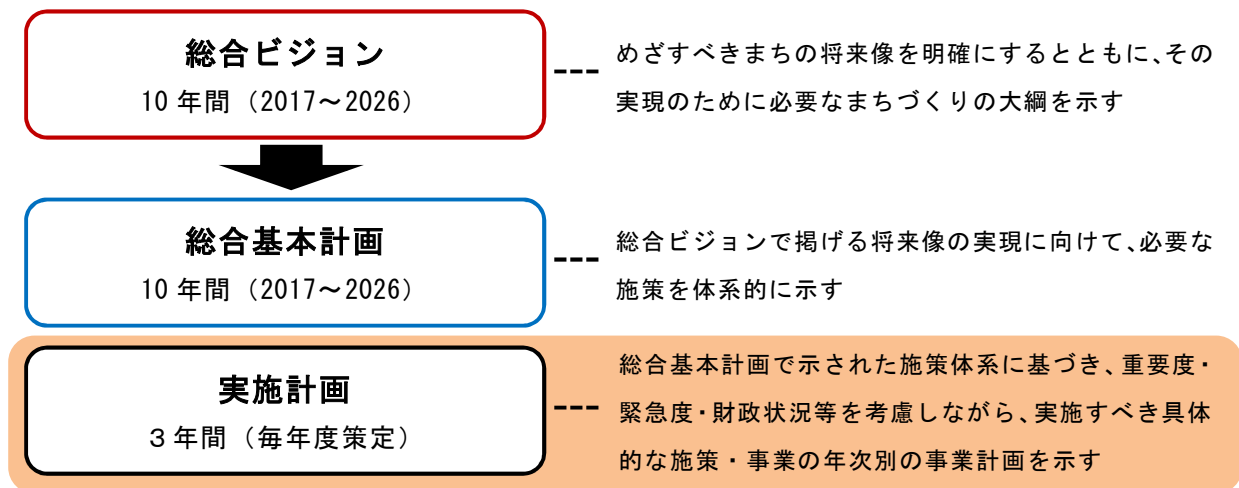
4. 施策体系

施策体系		
基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり		
基本施策1 参加と協働のためのしくみづくり		
基本施策2 参加と協働によるまちづくり		
戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成		
戦略的施策1 都市魅力の創生と効果的な情報発信		
分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	(1) 親と子を支える子育て環境づくり	
	個別施策1 結婚・妊娠・出産の支援	
	個別施策2 子ども・子育て支援の充実	
	(2) 未来の担い手を育む教育	
	個別施策3 学校園における教育の充実	
	個別施策4 未来の担い手の育成	
(3) 学び続けるための環境づくり	個別施策5 生涯を通じた学びの推進	
	個別施策6 市民文化・スポーツの推進	
	分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療
		個別施策7 主体的な健康づくりの推進
		個別施策8 医療体制の充実
		(2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり
個別施策9 地域福祉の推進		
個別施策10 高齢者福祉の推進		
(3) 多様性の尊重による共生社会の形成	個別施策11 障がい者福祉の推進	
	個別施策12 生活の自立に向けた支援	
	個別施策13 人権の尊重と平和の希求	
	個別施策14 男女共同参画と女性の活躍の推進	
	個別施策15 多文化共生と国際交流のまちづくり	
分野別施策3 魅力があふれるまちなぎわいづくり	(1) 産業活性化によるにぎわいの創出	
	個別施策16 雇用の促進	
	個別施策17 商工業の活性化	
	個別施策18 農業の活性化	
	(2) 多くの人を訪れるにぎわいの創出	
	個別施策19 地域資源を活かした観光の振興	
分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり	個別施策20 人が集まる機会の創出	
	(1) 安全・安心な暮らしの確保	
	個別施策21 防災対策の推進	
	個別施策22 防犯対策の推進	
	個別施策23 消防・救急体制の強化	
	(2) 快適に暮らせる環境づくり	
	個別施策24 快適な都市空間づくり	
	個別施策25 暮らしを支える都市基盤の整備	
	個別施策26 住宅政策の推進	
個別施策27 交通政策の推進		
(3) 環境にやさしく美しい地域づくり	個別施策28 低炭素社会の構築	
	個別施策29 自然・歴史環境の保全	
経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進		
経営的施策1 効率的・効果的な行財政運営		
経営的施策2 計画的な財産管理		
経営的施策3 明日を担う職員の育成		

II 実施計画

1. 実施計画の役割

実施計画は、総合基本計画で示された施策体系に基づき、重要度・緊急度・財政状況等を勘案しながら効果的に選択し、毎年度ローリング方式により、計画期間（3年間）に実施すべき具体的な施策・事業を事業計画としてとりまとめたものです。



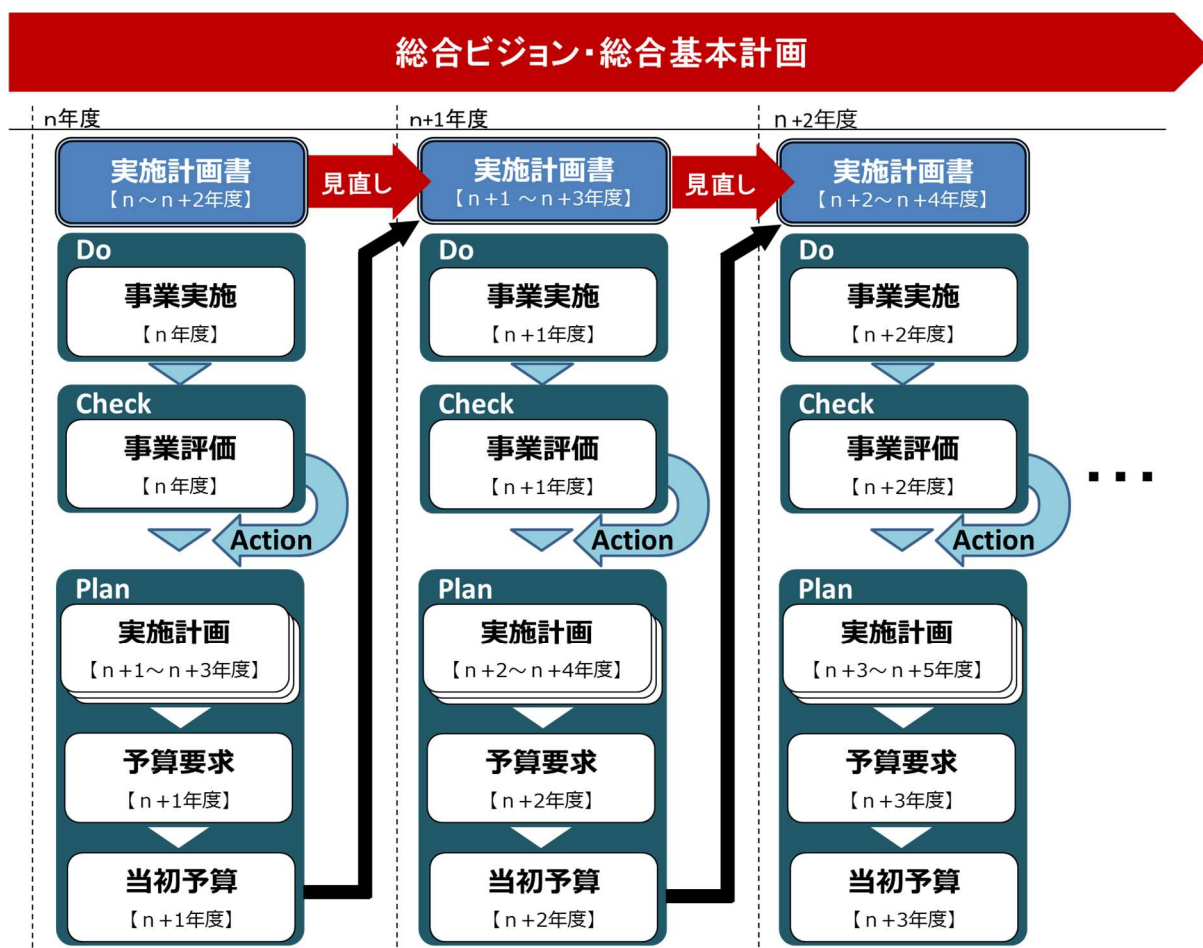
2. 第7期実施計画の期間

第7期実施計画の期間は、2024（令和6）年度から2026（令和8）年度までの3年間とします。



3. 実施計画によるPDCAサイクル

総合基本計画の着実な推進に向けては、社会情勢の変化等を踏まえながら、毎年度向こう3年間の実施計画を作成(Plan)するとともに、事業実施(Do)、事業評価(Check)、改善(Action)までの一連の流れを不断のサイクルとして繰り返すことで、業務を継続的に改善しながら、めざすべきまちの将来像の実現につなげていきます。



4. 計画書の掲載事業

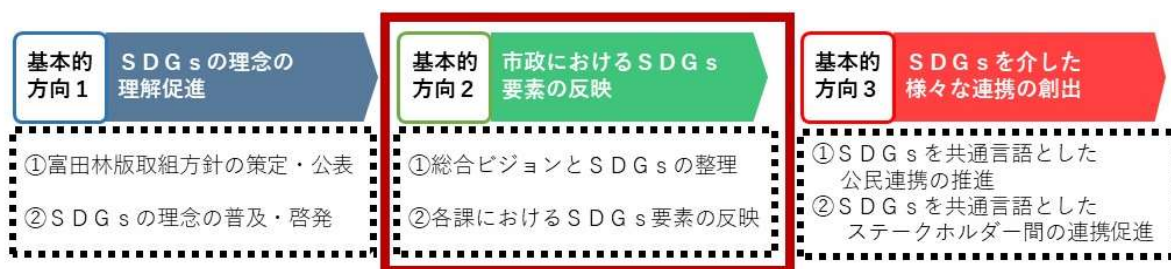
実施計画書では、各施策の展開がより明確になるよう、施策を構成する事業のうち、新たに取り組む事業（新規事業）や内容を充実して取り組む事業（拡充事業）、内容を見直して取り組む事業（見直し事業）のほか、主な継続事業について掲載することとしています。

5. 各施策における SDGs の反映とこどもまんなかアクション、大阪・関西万博

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、全世界共通の国際目標として、2015 (平成 27) 年に国連サミットで採択されたもので、2030 (令和 12) 年に達成すべき 17 のゴールと 169 のターゲットが掲げられています。

SDGs の実現に向けては、国レベルだけでなく、市民の暮らしに密着した地域発の取組が重要であるとともに、環境・社会・経済を一体的に推し進め、「地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind)」とする SDGs の理念は、住民の福祉の増進を図ることを目的とする地方自治体においても、非常に共感できるものであり、市が進める施策・事業と親和性が高いものと考えられます。

そこで、この SDGs の要素を市政に取り入れ、最大限に活用することで、総合ビジョンに掲げた「ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！ みんなでつくる笑顔あふれるまち 富田林」の実現につなげるため、2019 (令和元) 年 7 月に「富田林版 SDGs 取組方針」を策定し、下記のとおり本市が独自で取り組む 3 つの基本的方向を定めています。



この取組方針における基本的方向 2 「市政における SDGs 要素の反映」に基づき、市政の各分野に関連する SDGs のゴールを整理することで、SDGs の達成も見据えながら、各施策・事業の着実な推進につなげていきます。

なお、本実施計画書の各施策ページには、関連する SDGs のゴールロゴを掲載しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



各施策とSDGsの目標との関係整理

SDGsゴール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
基本的施策1																●	●	
基本的施策2																	●	●
戦略的施策1																	●	●
個別施策1			●														●	●
個別施策2			●	●				●									●	●
個別施策3				●													●	●
個別施策4				●				●									●	●
個別施策5				●													●	●
個別施策6			●	●													●	●
個別施策7		●	●														●	●
個別施策8			●														●	●
個別施策9			●														●	●
個別施策10			●														●	●
個別施策11			●	●				●		●							●	●
個別施策12	●	●	●	●				●									●	●
個別施策13	●	●		●						●							●	●
個別施策14				●	●			●									●	●
個別施策15				●						●							●	●
個別施策16								●	●	●							●	●
個別施策17								●	●	●		●					●	●
個別施策18		●						●		●		●					●	●
個別施策19								●				●					●	●
個別施策20																	●	●
個別施策21											●		●				●	●
個別施策22											●						●	●
個別施策23			●								●						●	●
個別施策24											●						●	●
個別施策25						●					●						●	●
個別施策26											●						●	●
個別施策27			●								●						●	●
個別施策28						●	●				●	●	●	●	●		●	●
個別施策29											●			●	●		●	●
経営的施策1																	●	●
経営的施策2																	●	●
経営的施策3																	●	●

・ こどもまんなかアクション

富田林版「こどもまんなか社会」の実現に向けて、「こどもまんなか推進本部」を設置し、子育て世代から選ばれる魅力あるまちづくりを推進します。



区分	事業名	取組内容
継続	見守りおむつ定期便事業	0歳児の家庭に毎月おむつを配付
新規	こどもまんなか推進事業	権利条例策定に向けた各種取組の実施
新規	こども誰でも通園制度事業	こども誰でも通園制度の試行実施
新規	(仮称)こども・子育てプラザ整備事業	市内東西にこども・子育て拠点を整備
拡充	学校体制構築支援事業	小学校水泳指導の民間委託
拡充	児童・生徒就学援助事業	フリースクールへの通室費用の扶助
新規	文化振興一般事務	子どもと未来プロジェクトの推進

・ 大阪・関西万博

2025（令和7）年には、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに「大阪・関西万博」が開催されます。このテーマには、「誰一人取り残さない」社会の実現をめざすSDGsの達成にとどまらず、2030（令和12）年より先の社会への飛躍の機会となる期待が込められています。国連が掲げるSDGs達成の目標年である2030（令和12）年まで残り5年となる2025（令和7）年は、SDGsの達成に向けた取り組みを加速させるまたとない機会となります。



区分	事業名	取組内容
新規	万博会場こども招待事業	万博会場にこどもたちを無料招待
拡充	観光振興事業	観光ツアープラン造成
拡充	計画推進事務	市内で万博機運醸成イベントを開催
拡充	総合調整事務	広域連携による万博への取組

6. 実施計画書の見方

各施策に関連するSDGs（持続可能な開発目標）のゴールを記載しています。

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり

基本施策

1 参加と協働のためのしくみづくり

関連するSDGs



総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の進め方や目的など、基本的な方向性を記載しています。

基本的な方向

市民がまちづくりに参加しやすい環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担い手となる地域人材の育成や、さまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の推進によりめざすべきまちの姿を記載しています。

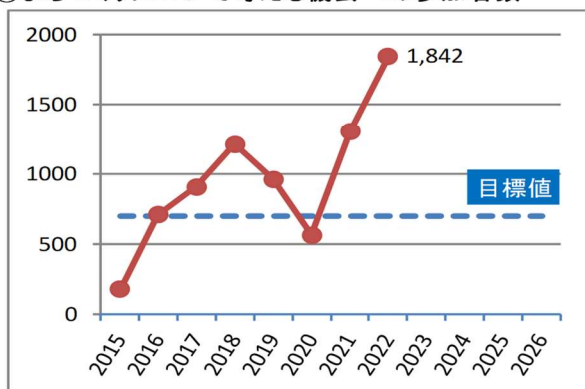
めざすべき姿

まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市民の思いがまちづくりに活かされています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、学習の場に参加した市民が、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

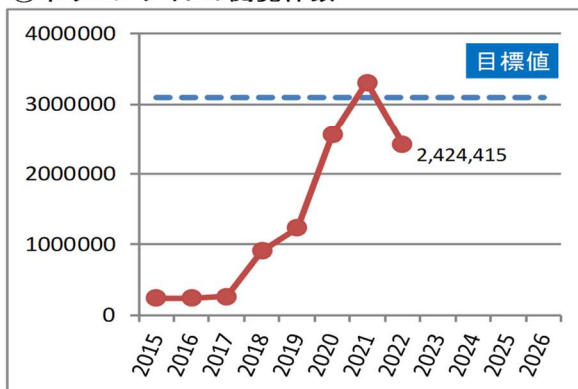
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,842 R4(2022)年度	700 R8(2026)年度
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	2,424,415 R4(2022)年度	3,100,000(※) R8(2026)年度

①まちづくりについて考える機会への参加者数



②市ウェブサイトの閲覧件数



※新ウェブサイト導入(2018年度)に伴い、目標値を上方修正

総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の成果を評価するための主な指標を記載しています。また、直近の現状値を記載するとともに、指標の推移をグラフで表しています。

担当課

事業の予算を所管する担当課を記載しています。事業の中には、複数の課が連携して取り組むものもあります。

(2024 (R6) 年 4 月時点の機構を反映しています。)

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 広報シティセールス事業	都市魅力課	広報誌は、デザイン面での工夫を凝らし、より市民に伝わるコンテンツを提供していきます。また、市公式LINEでは新たに、利用者が希望する分野に応じて情報発信を始めるなど、引き続きウェブサイトやSNSなどを活用した情報発信に取り組めます。さらに、「ふるさと富田林応援団」への登録を増やし、魅力発信等に協力してもらえるよう、事業者などへの働きかけを行います。				
	R6予算(千円)					
	48,036					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,100,000
	拡充	市ウェブサイトの閲覧			目標値	
2 情報公開事業	都市魅力課	市の保有する情報の適切な公開により、行政の透明性を図り、市民のみなさんからの理解と信頼を得られるよう努めます。また、令和5年4月から地方公共団体にも適用となった個人情報保護法を遵守し、市民のみなさんが安心して暮らせるよう、個人情報の保護に継続して取り組みます。				
	R6予算(千円)					
	882					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	情報開示請求に対する情報開示率	%	R4年度	目標値	-
				実績値	95.0	

計画期間における事業の方向性
計画期間（3年間）における取組内容や事業の方向性を記載しています。

区分（対前年度）

前年度と比較した事業の方向性について、次のいずれかを記載しています。

- ・ 新規…新たにに取り組む事業
- ・ 拡充…内容を充実して取り組む事業
- ・ 見直し…内容を見直して取り組む事業
- ・ 継続…引き続き取り組む事業

成果指標

総合基本計画策定後（2017 (H29) 年度）に設定した、事業の成果を評価するための主な指標を記載しています。直近の現状値（目標値・実績値）を記載するとともに、計画期間における目標値を示しています。

実施計画の計画期間に取り組む主な事業を、事業番号順に掲載しています。

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり	
基本施策	1 参加と協働のためのしくみづくり
1	

関連するSDGs	
16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

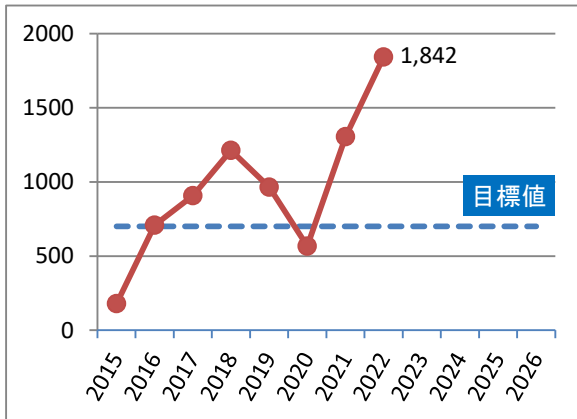
市民がまちづくりに参加しやすい環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担い手となる地域人材の育成や、さまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

めざすべき姿

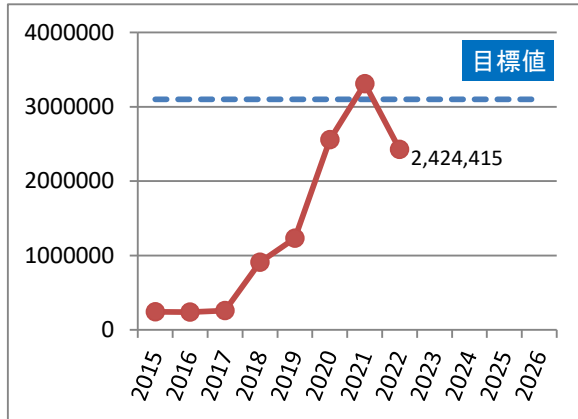
まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市民の思いがまちづくりに活かされています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、学習の場に参加した市民が、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,842 R4(2022)年度	700 R8(2026)年度
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	2,424,415 R4(2022)年度	3,100,000(※) R8(2026)年度

①まちづくりについて考える機会への参加者数



②市ウェブサイトの閲覧件数



※新ウェブサイト導入(2018年度)に伴い、目標値を上方修正

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	広報シティセールス事業	都市魅力課	広報誌は、デザイン面での工夫を凝らし、より市民に伝わるコンテンツを提供していきます。また、市公式LINEでは新たに、利用者が希望する分野に応じて情報発信を始めるなど、引き続きウェブサイトやSNSなどを活用した情報発信に取り組みます。さらに、「ふるさと富田林応援団」への登録を増やし、魅力発信等に協力してもらえよう、事業者などへの働きかけを行います。					
		R6予算(千円)						
		48,036	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,100,000
		拡充	市ウェブサイトの閲覧件数	件	R4年度	目標値	2,940,000	
						実績値	2,424,415	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	情報公開事業	都市魅力課	市の保有する情報の適切な公開により、行政の透明性を図り、市民のみなさんからの理解と信頼を得られるよう努めます。また、令和5年4月から地方公共団体にも適用となった個人情報保護法を遵守し、市民のみなさんが安心して暮らせるよう、個人情報の保護に継続して取り組みます。					
		R6予算(千円)						
		882	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	情報開示請求に対する情報開示率	%	R4年度	目標値	-	
						実績値	95.0	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
3	市民公益活動推進事務	人権・市民協働課	市民公益活動や協働のあり方を再検討し、市民公益活動推進指針の改訂を行うとともに、市民団体による地域課題の解決に向けた活動への支援については、これまでの成果を引き継ぎながら、多様な団体を支援する制度へと拡充し運用します。また、協働のまちづくりを担う人材育成を図る市民ワークショップ「Mira-ton（ダッシュ）」を、引き続き市民公益活動支援センターとともに取り組みます。					
		R6予算(千円)						
		11,386	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38
		拡充	市内NPO団体数	団体	R4年度	目標値	36	
						実績値	40	

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり	
基本施策	
2	参加と協働によるまちづくり

関連するSDGs	
16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースHIPで目標を達成しよう

基本的な方向

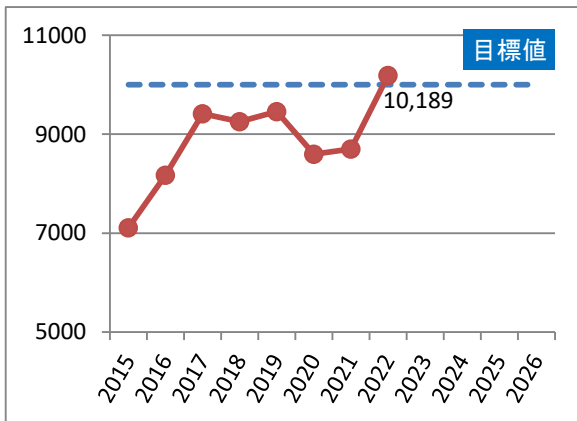
市民公益活動や地域コミュニティ活動の活性化に向けた支援を行うとともに、地域課題の解決に向けた多様な主体との連携・協働を推進し、参加と協働を基本としたまちづくりをあらゆる分野で進めます。

めざすべき姿

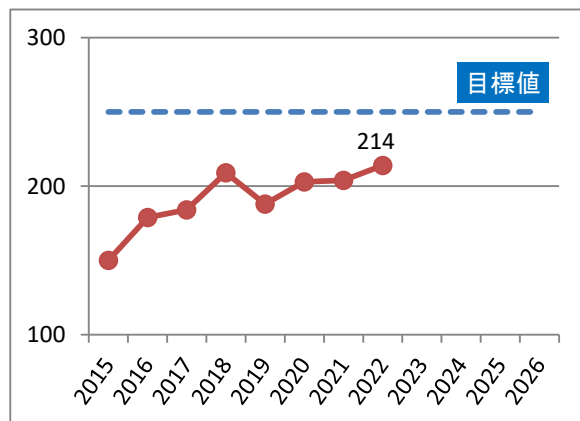
多くの市民が地域の課題解決に向けた活動や町会・自治会の活動に参加することで、地域の絆が強くなり、「自分たちのまちは自分たちで良くする」という考えを持った人たちがまちづくりを進めています。また、NPOや地域の団体、大学や企業などが得意分野を活かしながら、市民とともに活動することで、地域づくりのための多くの交流やアイデアが生まれるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 市民公益活動支援センター利用者数	人	10,189 R4(2022)年度	10,000 R8(2026)年度
② 市民公益活動支援センター登録団体数	団体	214 R4(2022)年度	250 R8(2026)年度

①市民公益活動支援センター利用者数



②市民公益活動支援センター登録団体数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 市民公益活動推進事務(再掲)	人権・市民協働課	市民公益活動や協働のあり方を再検討し、市民公益活動推進指針の改訂を行うとともに、市民団体による地域課題の解決に向けた活動への支援については、これまでの成果を引き継ぎながら、多様な団体を支援する制度へと拡充し運用します。また、協働のまちづくりを担う人材育成を図る市民ワークショップ「Mira-ton（ダッシュ）」を、引き続き市民公益活動支援センターとともに取り組みます。					
	R6予算(千円)						
	11,386	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38
	拡充	市内NPO団体数	団体	R4年度	目標値	36	
					実績値	40	

戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成

戦略的施策

1

都市魅力の創生と効果的な情報発信

関連するSDGs



基本的な方向

産官学金労言（産業・行政・教育・金融・労働・メディア）の各分野が相互に連携・協力し、市民とともに暮らしやすさや子育てのしやすさ、訪れる楽しみ等、本市の魅力の発掘と磨き上げを行い、その魅力を都市ブランドとして市内外に効果的に発信するとともに、市民のふるさと富田林に対する愛着を醸成する取組を分野横断的に推進します。

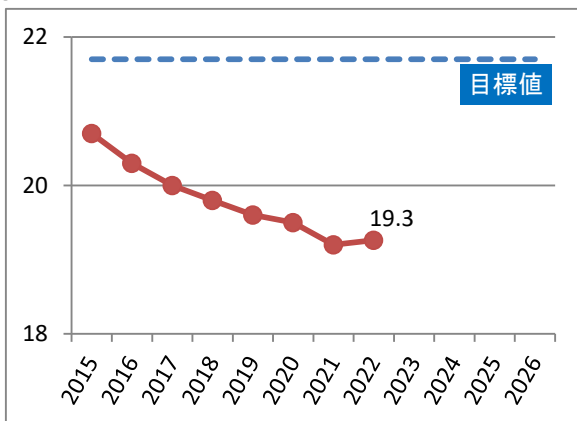
めざすべき姿

多くの人が、暮らしやすさや子育てのしやすさに魅力を感じ、新たに移り住んできています。また、観光客にとって訪れる楽しみがたくさんあり、訪れてみたい、住んでみたい魅力的なまちに、市民にとって誇りに思えるふるさととして、住み続けたいまちとなっています。

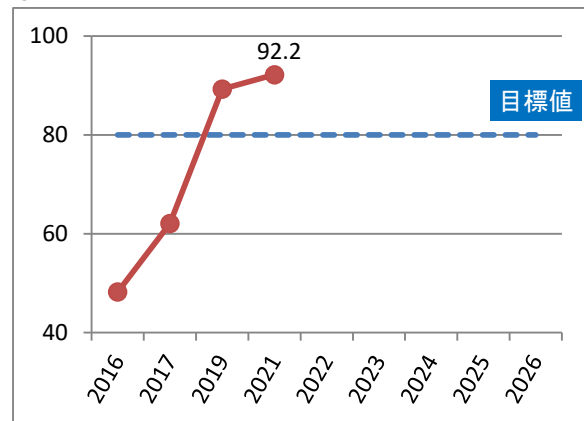
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 20・30代人口比率	-	19.3 R4(2022)年度	21.7 R8(2026)年度
② 富田林市のことを好きと思う市民の割合	%	92.2 R3(2021)年度	80.0 R8(2026)年度

①20・30代人口比率



②富田林市のことを好きと思う市民の割合



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	広報シティセールス事業(再掲)	都市魅力課	広報誌は、デザイン面での工夫を凝らし、より市民に伝わるコンテンツを提供していきます。また、市公式LINEでは新たに、利用者が希望する分野に応じて情報発信を始めるなど、引き続きウェブサイトやSNSなどを活用した情報発信に取り組みます。さらに、「ふるさと富田林応援団」への登録を増やし、魅力発信等に協力してもらえよう、事業者などへの働きかけを行います。				
		R6予算(千円)					
		48,036					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	200
		拡充	ふるさと応援団登録者数	人	R4年度	目標値	100
				実績値	75		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	見守りおむつ定期便事業	こども政策課	0歳児の家庭を対象に、行政がより積極的に関わるきっかけづくりとして、おむつ等の子育て用品の配付により、子育て世帯の経済的支援も図りながら、訪問時に育児の悩みや困り事などを相談できる機会を設け、負担感を抱える家庭の早期発見と支援につなげます。				
		R6予算(千円)					
		38,005					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	90
		継続	対象世帯配付時対面率	%	R4年度	目標値	-
				実績値	-		

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	
(1) 親と子を支える子育て環境づくり	
個別施策	
1	結婚・妊娠・出産の支援

関連するSDGs



3 すべての人に健康と福祉を



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

若い世代に子どもを産み育てる地として選ばれるまちとなるよう、結婚から妊娠、出産までを切れ目なく支援し、若い世代の「子どもを持ちたい」という希望をかなえます。

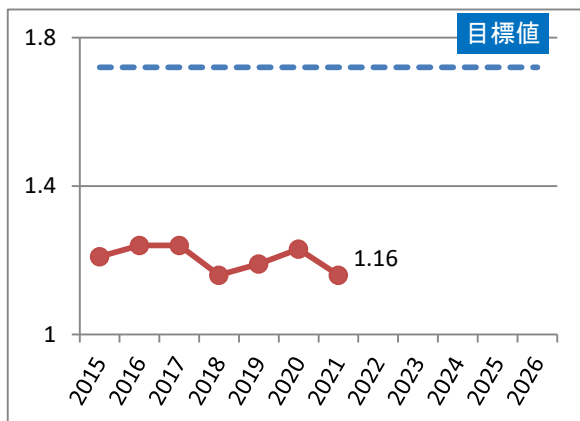
めざすべき姿

多くの若い世代が、結婚に対して希望を持ち、富田林市を縁にたくさんの新しい家庭が生まれています。また、妊娠・出産についてのさまざまな支援を受けることで、子どもを持ちたいと願う誰もが安心して出産できるまちとなっています。

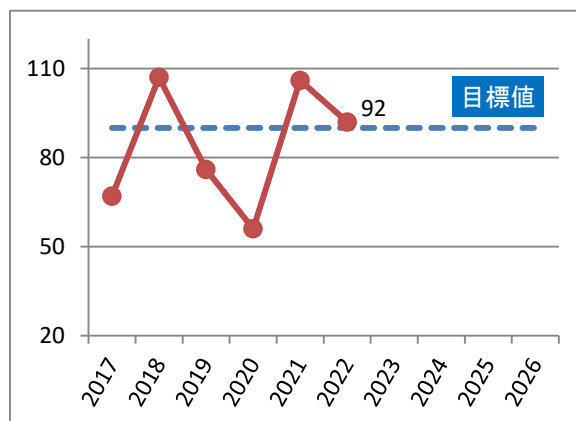
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 合計特殊出生率	%	1.16 R3(2021)年度	1.72 R8(2026)年度
② 不妊・不育症治療費助成件数	件	92 R4(2022)年度	90 R8(2026)年度

① 合計特殊出生率



② 不妊・不育症治療費助成件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	母子保健事業	健康づくり推進課	妊娠届出時の面接や広報等、様々な機会を通じて、妊娠期から子育て期（就学前まで）に渡る支援機関として、様々なサービス（事業）が利用できる事などを周知し、こんにちは赤ちゃん訪問や健診受診など、各事業利用率の維持向上を目指します。また、経済的困難を抱える妊婦に対する初回産科受診料の助成や、こどもの特性を早期に発見、支援できるよう新たに5歳児健診を実施します。					
		R6予算(千円)						
		179,620	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	98
		拡充	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	%	R4年度	目標値	98	
						実績値	100	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	住宅取得転入促進事業	住宅政策課	親世帯等との近居・同居を目的とし、転入促進や子育て・介護支援の環境醸成に貢献できるよう住宅取得補助制度の事業実施に取り組みます。なお、令和6年度末で若者・子育て世代転入促進給付金制度は終了します。					
		R6予算(千円)						
		17,187	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	500
		継続	本給付金制度を活用された転入世帯数	世帯	R4年度	目標値	300	
						実績値	91	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	
(1) 親と子を支える子育て環境づくり	
個別施策	
2	子ども・子育て支援の充実

関連するSDGs

基本的な方向

本市がこれまで積極的に進めてきた子育て支援施策のさらなる充実や、子育て・定住の地としての魅力を高める多様なニーズに応じた保育サービスの提供、子育て家庭に対する包括的な支援体制づくりを行うとともに、地域で子育てを支える取組の充実を図ります。

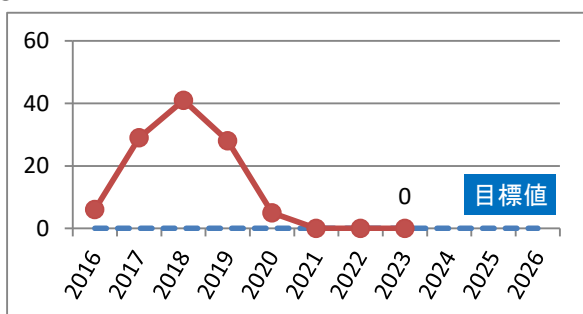
めざすべき姿

子育て家庭が安心して子どもを預けられる場所があることで、希望する子育てや働き方が可能となっています。また、子育て家庭への支援が行き届き、すべての子どもが健やかに成長しています。さらに、多くの人が子育て支援や交流の場に協力・参加することで、地域ぐるみで子育てを応援するまちとなっています。

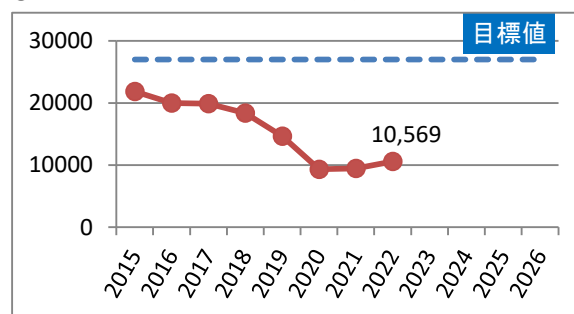
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 保育所の待機児童数(4月1日時点)	人	0 R5(2023)年度	0 R8(2026)年度
② つどいの広場・地域子育て支援センターの利用者数	人	10,569 R4(2022)年度	27,000 R8(2026)年度
③ 利用者支援事業の実施箇所数	箇所	2 R4(2022)年度	3 R8(2026)年度

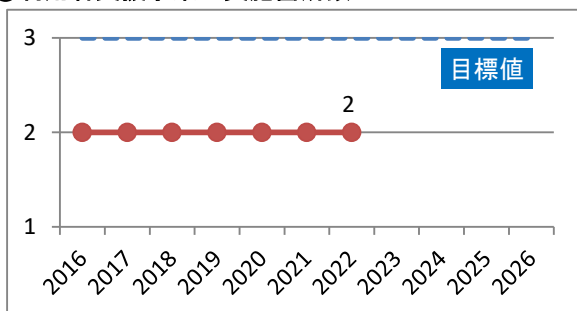
①保育所の待機児童数(4月1日時点)



②つどいの広場・地域子育て支援センターの利用者数



③利用者支援事業の実施箇所数



目標実現のための主な施策・事業										
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性								
1 保育所一般運営 事務	こども育成課	公立保育園における子育て支援の充実のため、金剛保育園の定員の適正化によって空いたスペースを活用し、医療的ケア児の受け入れや、療育的支援、病児保育の実施に向けた体制を整備します。	R6 予算(千円)	456,592	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続					-	-	R4年度	目標値	-
								実績値	-	
2 民間保育所等運 営費負担金事業	こども育成課	令和6年度に伏山こども園（幼保連携型認定こども園）が新たに開園するとともに、既存保育所のげんき桜桃保育園については、保育所型認定こども園に移行します。	R6 予算(千円)	2,198,196	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続					-	-	R4年度	目標値	-
								実績値	-	
3 子育て支援管理 事務	こども政策課	児童手当の制度改正に伴い、令和6年10月分以降の児童手当が、所得制限の撤廃に加え、高校生年代も対象となることにより、システム改修等を行います。また、令和5年度に実施したニーズ調査を基に、（仮称）第3期富田林市子ども・子育て支援事業計画を策定します。さらに、新たな情報発信ツールとして子育て支援アプリを導入します。	R6 予算(千円)	15,569	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充					-	-	R4年度	目標値	-
								実績値	-	
4 病児保育事業	こども育成課	富田林病院なでしこ保育園（病児保育室なでしこ）における病児対応型病児保育事業について、対象者に適切にサービスが届くよう、広く周知に努めるとともに、事業実績等を検証し、利用者の利便性向上に向けた検討を引き続き行います。また、在園児対象の体調不良児対応型病児保育事業を引き続き実施します。	R6 予算(千円)	45,583	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	120
	継続					病児対応型病児保育事業年間延べ利用数	人	R4年度	目標値	104
								実績値	126	
5 要保護児童対策 地域協議会事業	子育て応援課	子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を一体化した「（仮称）こども家庭センター」を設置し、母子保健と児童福祉が連携して全ての妊産婦、子育て世帯への一体的な相談支援を行います。また、富田林市児童虐待防止マニュアルについて、法改正の内容を踏まえた改訂を行い、関係者の研修会を開催するなど、関係機関がより連携して対応できるよう努めます。	R6 予算(千円)	28,688	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,000
	拡充					児童虐待相談対応件数	件	R4年度	目標値	1,000
								実績値	884	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
6	学童クラブ事業	こども育成課	令和5年度から、学校長期休業期間にも、平日と同じ時刻に児童を家庭から送り出せるように学童クラブの開設時刻を8時30分から8時00分に変更し、開設時間の延長を行いました。指導員の労務管理及び人員確保等について課題があることから、処遇の改善に努めます。また、近年のタブレットを使った宿題にも対応出来るように、ネット環境を整え、学童クラブでのICT化を推進に努めます。				
		R6予算(千円)					
		351,293					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,122
		拡充	学童クラブ利用児童数	人	R4年度	目標値	1,122
				実績値	1,162		
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
7	児童手当給付事務	こども政策課	制度改正に伴い、令和6年10月分(令和6年12月支給分)以降の児童手当が、所得制限の撤廃や、対象児童も高校生年代まで引き上げられるため、手当費の増額及び対象世帯への適正かつ円滑な支給に努めます。				
		R6予算(千円)					
		1,363,876					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
8	保育所整備事業	こども育成課	市立保育所の施設・備品の老朽化に対応するため、緊急度の高いものより、計画的に整備・更新します。				
		R6予算(千円)					
		21,576					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
9	認可保育施設整備補助事業	こども育成課	年間を通じた待機児童の解消に向けて、保育ニーズを見極めながら、新たな民間認可保育施設の誘致・整備に取り組みます。				
		R6予算(千円)					
		5,537					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
		継続	4月初日の待機児童数	人	R4年度	目標値	0
				実績値	0		
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
10	学童クラブ施設整備事業	こども育成課	学童クラブについて、今後の児童数の推移を見ながら、クラス分割等、必要に応じて整備を進めます。また、施設・備品の老朽化部分については、緊急度の高いものから計画的に整備を進めます。				
		R6予算(千円)					
		20,108					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	31
		拡充	学童クラブのクラス数	クラス	R4年度	目標値	31
				実績値	31		

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
11 親子ふれあい事業	児童館	親子で一緒に体験できる講座を通して、子育て世代の親子間の交流を図り、子育て支援および子どもの成長促進につなげます。また児童館施設だけではなく、利用者がより身近に参加できるよう金剛連絡所やけあばるなどの公共施設においても開催し、開催場所・頻度を増やします。				
	R6予算(千円)					
	1,048					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,000
	拡充	親子ふれあい事業の延べ参加人数	人	R4年度	目標値	2,000
				実績値	831	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
12 乳幼児クラブ事業	児童館	就学前の乳幼児と保護者を対象に、親子で楽しめるワークショップなどを行い、子どもとの関わり方を学ぶとともに、保護者同士の交流につなげる集いの場を開催します。また、平日午後、月1回程度土曜日に児童館の保育室を開放します。				
	R6予算(千円)					
	2,139					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
	継続	乳幼児クラブに参加した保護者の満足度	%	R4年度	目標値	100
				実績値	100	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
13 こどもまんなか推進事業	こども政策課	こども基本法やこども大綱を踏まえ、すべてのこどもをみんなで応援するまちづくりをめざす、富田林版「こどもまんなか社会」の取組を進めます。令和6年度は、地域全体でこどもの権利を理解・尊重し、こどもたちの健やかな成長を保障する「(仮称) 富田林市こどもの権利条例」の制定に向け、各種アンケート調査や「(仮称) こども会議」等の取組を進め、令和7年度末の条例制定をめざします。				
	R6予算(千円)					
	10,187					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3
	新規	こどもの権利擁護等の新たな取組企画件数	件	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
14 こども誰でも通園制度事業	こども育成課	育児に不安や悩みを抱える子育て世帯への支援として、令和6年度から、0歳6か月から満3歳未満の保育所等を利用していないお子さんを定期的にお預かりする「こども誰でも通園制度」の試行実施に取り組みます。				
	R6予算(千円)					
	8,001					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	新規	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
15 (仮称)こども・子育てプラザ整備事業	児童館	「こどもまんなか」社会の実現に向けこども・子育て支援施策の更なる充実を図るため、児童館及び子育て支援の複合的な機能を持った「(仮称) こども・子育てプラザ」の整備を推進します。				
	R6予算(千円)					
	13,708					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	新規	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育 (2) 未来の担い手を育む教育	
個別施策	
3	学校園における教育の充実

関連するSDGs

4 質の高い教育を
みんなに

16 平和と公正を
すべての人に

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

基本的な方向

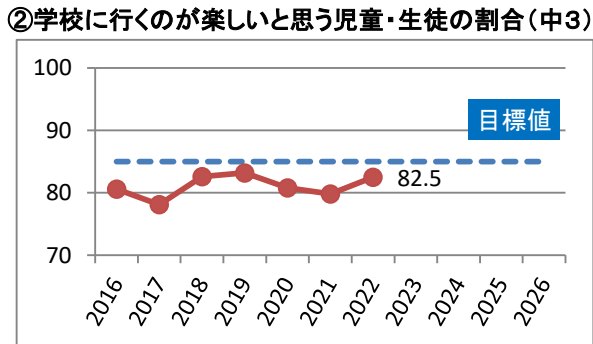
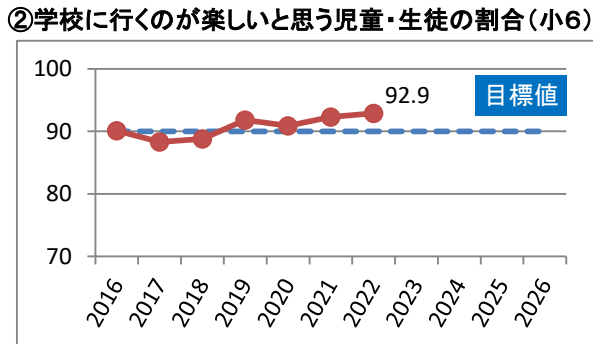
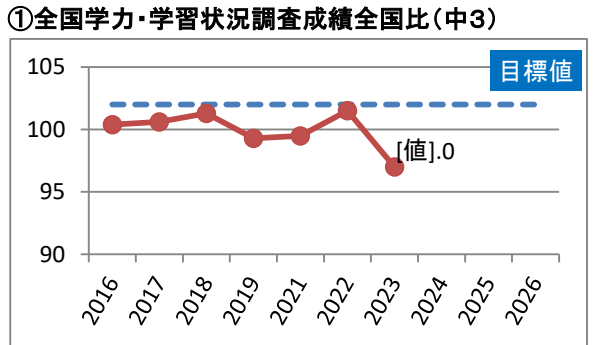
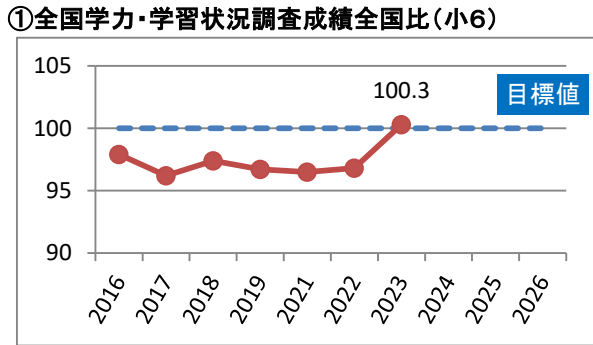
学校園において、子どもたちが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を身につけ、自らの可能性を広く伸ばすことができるよう、主体的に学び、活かしていくことができる知識や技能を身につける教育を推進します。

めざすべき姿

子どもが安全・安心で、快適な環境で教育を受けることで、子どもの元気な笑顔がまちじゅうにあふれています。また、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、子どもが自ら考え、行動に移すことができる能力を身につけることで、子どもたちの未来への可能性が広がり、夢の実現を後押しするまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 全国学力・学習状況調査成績全国比	%	小6: 100.3 中3: 97.0 R5(2023)年度	小6: 100以上 中3: 102以上 R8(2026)年度
② 学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合	%	小6: 92.9 中3: 82.5 R4(2022)年度	小6: 90以上 中3: 85以上 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 小学校施設改修事業	教育総務課	地域活動をはじめとした学校・地域・家庭・行政の協働をさらに進めるため、学校教育施設の余裕教室等を有効活用し、各地域の活動拠点となる「地域総合拠点」の整備を進めているところであり、令和6年度は、喜志小学校、東条小学校、高辺台小学校、伏山台小学校、藤沢台小学校、の5小学校区において地域総合拠点を順次開設します。				
	R6予算(千円)					
	260,801					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
	継続	施設の瑕疵等による事故発生件数	件	R4年度	目標値	0
				実績値	0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 幼稚園給食事業	学校給食課	幼稚園給食に必要な備品、消耗品の整備を行っていきます。南河内産のお米の使用量を増やすなど、地元産食材の活用に努めます。また、物価高騰による給食材料費上昇分、給食1食あたり30円の増額支援を継続し、さらに、給食内容を維持します。加えて、給食費無償化について、国の動向にも注視しながら、引き続き検討を重ねます。				
	R6予算(千円)					
	15,993					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	10.0
	拡充	給食の残渣率(牛乳以外)	%	R4年度	目標値	10.0
				実績値	14.9	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 学校給食管理運営事業	学校給食課	南河内産のお米の使用量を増やすなど、地元産食材の活用に努めます。また、「ふれあい給食」は、地域の方と児童と一緒に給食を食べる給食交流など、学校給食を通じた交流機会を促進します。さらに、物価高騰による給食材料費上昇分、給食1食あたり30円の増額支援を継続し、給食内容を維持します。加えて、給食費無償化について、国の動向にも注視しながら、引き続き検討を重ねます。				
	R6予算(千円)					
	633,203					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	99
	拡充	給食費の徴収率	%	R4年度	目標値	99
				実績値	98.0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 中学校給食事業	学校給食課	施設備品等の修繕更新等は、中学校給食の方向性を定めて、持続可能性や財政負担も含めた検討を進め、必要に応じて実施します。また、南河内産のお米の使用量を増やすなど、地元産食材の活用に努めます。さらに、物価高騰による給食材料費上昇分、給食1食あたり20円の増額支援を継続し、給食内容を維持します。加えて、給食費無償化について、国の動向にも注視しながら、引き続き検討を重ねます。				
	R6予算(千円)					
	245,614					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	50
	継続	給食喫食率(年間全校平均)	%	R4年度	目標値	49
				実績値	52.3	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 学校給食施設整備事業	学校給食課	安全な給食を提供するため、小学校給食配膳室の備品の入れ替えを計画的に行います。また、小学校給食配膳室において、学校給食衛生管理基準に準じた、温湿度管理に適した空調設備を整備します。				
	R6予算(千円)					
	11,571					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
	継続	配膳室の備品台帳整備率	%	R4年度	目標値	100
				実績値	90.0	

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 支援教育推進事業	教育指導室	心身の発達等に心配や不安があり、学校生活において教育的配慮を必要とする児童生徒への具体的な支援についての研修を実施し、一人ひとりの状況や特性などに応じた教育環境や支援の充実に努めてまいります。また、聞こえに困難を抱える児童生徒について、学校教育活動における支援を必要とすることから、その充実に努めます。				
	R6予算(千円)					
	2,441					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	200
	拡充	子どもの観察・検査・面談等一連の相談実施数	人	R4年度	目標値	200
				実績値	181	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 学校体制構築支援事業	教育指導室	児童生徒や保護者の支援及び学校教育の充実のため、スクールソーシャルワーカーや教育支援センター指導員、部活動指導員等の専門人材を配置・派遣し、幅広い支援の充実に努めます。特に、学校に通いにくい児童生徒及び保護者支援のため、教育支援センター指導員を増員し、支援の充実に努めます。また、小学校水泳指導では、民間施設を活用した委託事業を小学校3校でモデル実施します。				
	R6予算(千円)					
	192,366					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	92
	拡充	学校に来るのが楽しいと思う児童・生徒の割合(小6・中3)	0	R4年度	目標値	91
				実績値	92.9	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
8 児童就学援助事業	教育指導室	不登校支援の充実に係る施策として、就学援助世帯のフリースクールに通う児童を対象とした、通室費用の一部扶助を実施することで、誰一人取り残さない学びの充実と居場所の確保に努めます。				
	R6予算(千円)					
	72,405					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
9 地域による学校教育支援事業	教育指導室	小中一貫教育校である彩和学園を対象として、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づいたコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を設置し、地域の子どもたちの9年間を見据え、保護者や地域住民等の方々による学校運営への参画、支援及び協力をさらに推進し、地域人材の活用も含めた「地域とともにある学校づくり」を進めます。				
	R6予算(千円)					
	1,728					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
10 生徒就学援助事業	教育指導室	不登校支援の充実に係る施策として、就学援助世帯のフリースクールに通う児童を対象とした、通室費用の一部扶助を実施することで、誰一人取り残さない学びの充実と居場所の確保に努めます。				
	R6予算(千円)					
	41,124					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
11	中学校教育用パソコン管理事業	教育指導室	令和2年度から進めるGIGAスクール構想に基づき、1人1台端末を活用することで、個別最適な学びを実現し、より一層の資質・能力の育成に取り組みます。また、デジタル採点システムを導入することで、学習評価のデータを分析し、生徒への指導や作問にも活かすことにより、きめ細やかな支援と最適な学習機会の提供を実現できるよう取り組みます。				
		R6予算(千円)					
		4,634					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	102.0
		拡充	全国学力・学習状況調査成績 全国比(中3 数学)	%	R4年度	目標値	101.2
				実績値	103.1		

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	
(2) 未来の担い手を育む教育	
個別施策	
4	未来の担い手の育成

関連するSDGs

基本的な方向

子ども・若者が心身ともに健やかに成長し、社会の一員として活躍できるよう、家庭・地域・学校・行政等の連携を深め、子ども・若者の居場所づくりや主体的な活動の促進を図ります。

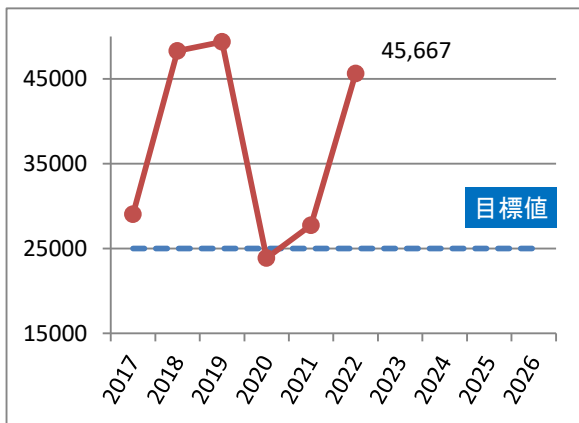
めざすべき姿

若者が地域でのさまざまな体験・交流の場へ参加することで、豊かな心や夢と希望を持ち、地域を支える新たな担い手やリーダーとなって活躍しています。また、ひきこもりやニートなど困難を抱える子ども・若者が、地域で気軽に相談でき、支援を受けることができる場所があり、自立に向けた道が開かれたまちとなっています。

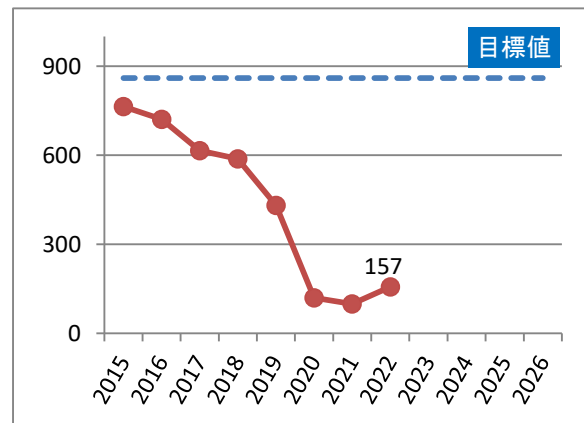
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① きらめき創造館の利用者数	人	45,667 R4(2022)年度	25,000 R8(2026)年度
② 青少年活動リーダー養成事業参加者数	人	157 R4(2022)年度	860 R8(2026)年度

①きらめき創造館の利用者数



②青少年活動リーダー養成事業参加者数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 小・中学生育成 事業	児童館	小学生の放課後等における居場所づくりに取り組むとともに、遊びやスポーツ・文化的な活動を通じて、健全な育成に努めます。また中・高生の心身を育成し情操を養うため、スポーツや科学的・文化的・芸術的活動などのカリキュラムを実施します。				
	R6予算(千円)					
	6,613					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	20,000
	継続	小・中学生活動参加延べ人数	人	R4年度	目標値	18,000
				実績値	9,275	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 万博会場こども 招待事業	こども政策課	2025年に開催を控える大阪・関西万博において、こどもたちが国際社会の未来イメージを感じることで、将来の夢や希望を膨らませることができるよう、大阪府が予定する1回目の無料招待にあわせて、本市独自で2回目の無料招待を実施します。				
	R6予算(千円)					
	1,250					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	新規	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 (仮称)こども・子 育てプラザ整備 事業	児童館	「こどもまんなか」社会の実現に向けこども・子育て支援施策の更なる充実を図るため、児童館及び子育て支援の複合的な機能を持った「(仮称)こども・子育てプラザ」の整備を推進します。				
	R6予算(千円)					
	13,708					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	新規	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 若者施策推進事 業	生涯学習課	若者が活躍できるまちづくりを推進するため、公募により富田林に関わりのある若者を委員として委嘱のうえ、本市に必要な施策や取組について検討し、市長に提案を行う若者会議を開催します。また、任期終了後も富田林のまちづくりに関わりたい若者によって創設された若者会議OB・OG会「心はいつも富田林」(愛称：こことん)では、実現した提案施策の運営や市事業、地域活動に協力していきます。				
	R6予算(千円)					
	1,761					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	24
	継続	若者会議からの延べ提案施策数	件	R4年度	目標値	8
				実績値	9	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 はたちのつどい	生涯学習課	成人の日行事として、民法改正に伴う成人年齢の引き下げ後も、引き続き20歳を対象に「はたちのつどい」を開催します。行事の内容については、若者会議からの提案を踏まえ、記念品のリニューアルや式典後に実施する第2部(仮称)の開催等、20歳の皆さんが参加して良かったと思える催しを実施します。				
	R6予算(千円)					
	3,517					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	72
	拡充	新成人の出席率	%	R4年度	目標値	72
				実績値	66	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育
 (3) 学び続けるための環境づくり

個別施策

5 生涯を通じた学びの推進



基本的な方向

市民の多様な学びに対するニーズに対応するとともに、指導者の育成や関係機関とのネットワークの充実により、誰もが学び、活かすことができる生涯学習環境づくりを推進します。

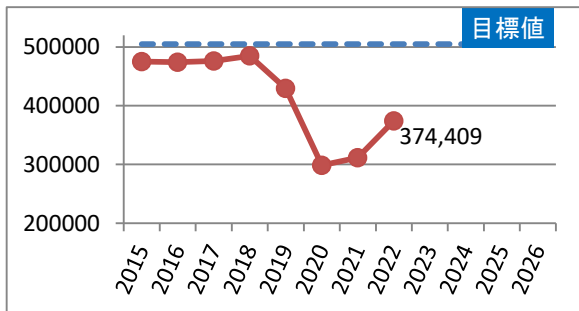
めざすべき姿

市民が興味・関心のあるさまざまな分野で、活動や仲間づくりの場が提供されていることで、生涯を通じて楽しみながら学び続けています。また、学びを通じて得た知識や能力を活かし、市民が元気にさまざまな場面で活躍できるまちとなっています。

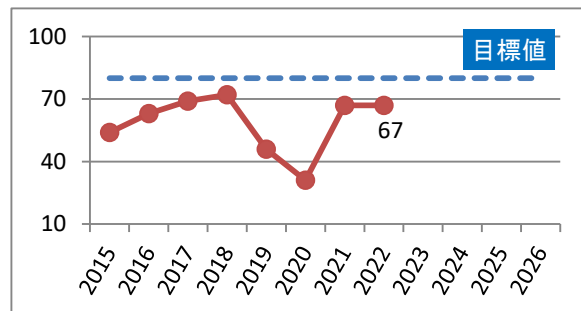
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 生涯学習施設の利用者数	人	374,409 R4(2022)年度	505,000 R8(2026)年度
② 公民館における市民企画の講座開催回数	回	67 R4(2022)年度	80 R8(2026)年度
③ 図書館資料の貸出数	件	618,746 R4(2022)年度	822,000 R8(2026)年度

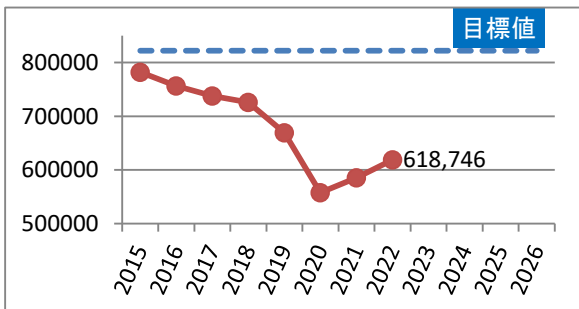
①生涯学習施設の利用者数



②公民館における市民企画の講座開催回数



③図書館資料の貸出数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	文化振興一般事務	生涯学習課	「富田林市文化芸術振興ビジョン」で提唱する「文化芸術を育てる」「文化芸術をつなげる」「文化芸術にふれる」の3つの基本方針に基づき、富田林の文化芸術を将来世代へとつなげていくような施策を行います。具体的には、富田林まちかどミュージアムの実施や新たなミュージアルの制作、文化振興基金助成金の活用促進、市民文化祭等の文化イベントを開催します。					
		R6予算(千円)						
		7,945	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
						実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	生涯学習推進事業	生涯学習課	若者をはじめとした市民の知的好奇心を高め、生涯に渡り学び続けることが出来る環境を提供し、将来の夢や目標を実現するきっかけとなるよう市民講座「きらめき大学」を引き続き実施します。					
		R6予算(千円)						
		6,496	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	25,000
		継続	きらめき創造館利用者数	人	R4年度	目標値	25,000	
						実績値	45,667	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
3	中央公民館事業 金剛公民館事業 東公民館事業	公民館	公民館においては、今日的テーマや地域に密着した学習課題を取り入れた講座等に取り組むとともに、本市の新たな魅力を発見する「東西・南北市民交流講座」などを実施します。また、公民館主催講座等においてICTの活用を図ります。各公民館の予約がオンラインで行える公共施設予約システムを導入したことにより、さらなる市民の利便性や事務の確実性、効率化を高めます。					
		R6予算(千円)						
		50,513	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	80
		継続	公民館における市民企画の講座開催回数	回	R4年度	目標値	74	
						実績値	67	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
4	金剛図書館事業	金剛図書館	利用者の多様化・高度化するニーズを把握・理解し、学習、仕事、生活に役立つ図書の情報提供を行うとともに、図書館ネットワーク等を活用した予約図書の迅速な提供に努めます。また、第3次子ども読書活動推進計画に基づき、学校への支援等を継続し、子どもの読書環境の充実を図ります。さらに、金剛地区における生涯学習の拠点施設として、公民館・図書館における施設管理を行います。					
		R6予算(千円)						
		34,679	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	7.9
		継続	市民一人当たりの貸出冊数	冊	R4年度	目標値	7.5	
						実績値	5.7	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
5	金剛図書館整備事業	金剛図書館	障がい者用駐車スペースに屋根を設置するための工事や経年劣化により頻繁に故障する空調設備の改修にむけて、空調設備改修の工事を行います。					
		R6予算(千円)						
		75,401	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-	
						実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	中央図書館事業	中央図書館	乳幼児から高齢者まで、幅広い分野の資料を揃え、すべての利用者が安心・安全に図書館を利用できるよう読書環境の整備に努めます。市民の「知りたい」「読みたい」「学びたい」の読書要求に応えるため、図書館ネットワーク等を活用し予約図書の迅速な提供に努めます。また、第3次子ども読書活動推進計画の中間年に位置することから、より一層の子どもの読書環境の充実を図ります。				
		R6予算(千円)					
		33,458					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	7.9
		継続	市民一人当たりの貸出冊数	冊	R4年度	目標値	7.5
				実績値	5.7		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	ブックスタート事業	中央図書館	保健センターで実施されている4か月児健診時に絵本を通しての親子のふれあいの大切さを啓発し、図書館より絵本を1冊配布します。また、母子健康手帳申請時に、年齢に応じた絵本のリストや読み聞かせの大切さのリーフレットを配布するとともに、乳幼児期には「あかちゃんのおはなし会」を図書館で開催することで、子育てを支援します。				
		R6予算(千円)					
		626					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	46.9
		継続	0歳児一人当たりの小さい絵本の貸出冊数	冊	R4年度	目標値	43.3
				実績値	42.5		

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育 (3) 学び続けるための環境づくり	
個別施策	
6	市民文化・スポーツの推進



基本的な方向

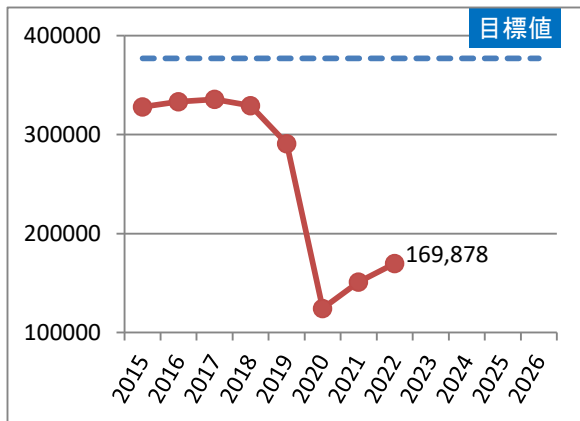
市民一人ひとりが、健康で充実した生活を送ることができるよう、文化・芸術にふれる機会やスポーツを楽しむ機会の充実を図るとともに、地域における文化・芸術活動やスポーツ活動を推進します。

めざすべき姿

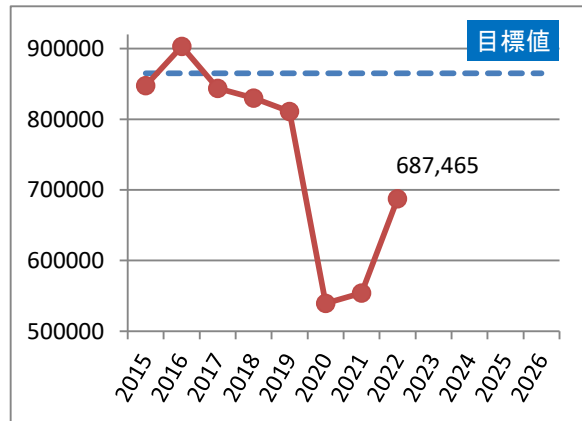
市民が日常の中で文化・芸術にふれる場があり、文化・芸術活動を通じた体験や交流に参加することで、心豊かで文化的な、質の高い生活を送っています。また、スポーツを通じて、人々との交流が深まり、市民がいきいきと暮らすことができるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① すばるホール・市民会館の利用者数	人	169,878 R4(2022)年度	377,000 R8(2026)年度
② スポーツ施設の利用者数	人	687,465 R4(2022)年度	865,000 R8(2026)年度

①すばるホール・市民会館の利用者数



②スポーツ施設の利用者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	社会体育管理事務	生涯学習課	教育委員会から委嘱されたスポーツ推進委員によるスポーツ推進活動として、市内の各地区を対象としたファミリーレクリエーション活動や、障がい者の方を対象とした身障者フィットネスの開催など、引き続きスポーツ普及活動に取り組みます。また、小学校校庭遊び場開放事業については、委託を導入し、民間のノウハウを取り入れ、引き続き市民が活用しやすいように取り組みます。				
		R6予算(千円)					
		2,054					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	11,300
		継続	スポーツ推進委員協議会事業参加者数	人	R4年度	目標値	11,300
				実績値	615		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	スポーツ指導普及事業	生涯学習課	地域におけるスポーツ活動の指導者育成につなげるため、ジュニアスポーツリーダースクールの事業実施を継続して行います。				
		R6予算(千円)					
		1,005					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	650
		継続	ジュニアスポーツリーダー参加者数	人	R4年度	目標値	635
				実績値	157		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	市民スポーツ活動推進事業	生涯学習課	国のスポーツ基本計画や大阪府のスポーツ推進計画を参酌し、本市においてもスポーツ振興に係る計画を策定することで、誰もが生涯にわたってスポーツに参加できる機会をライフステージに応じて提供するとともに、障がい者スポーツやニュースポーツの取り組みを推進し、市民のスポーツ活動を振興します。				
		R6予算(千円)					
		8,365					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	14,500
		拡充	スポーツ事業参加者数	人	R4年度	目標値	14,500
				実績値	10,063		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	体育施設整備事業	生涯学習課	市民総合体育館においては、年間通してのスポーツの推進や利用者の安全確保を図る必要があることをはじめ、災害時の避難所や食料品等の物資集積所等の機能を有していることから、主競技場(メインアリーナ)に空調機の新設を進めます。				
		R6予算(千円)					
		92,752					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	体育施設利用人数	人	R4年度	目標値	980,000
				実績値	680,966		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり
 (1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療

個別施策

7 主体的な健康づくりの推進



基本的な方向

市民一人ひとりの主体的な健康づくりの促進や、生活習慣病等の予防に向けた指導の充実を図るとともに、社会保障制度の安定的な運営を推進します。

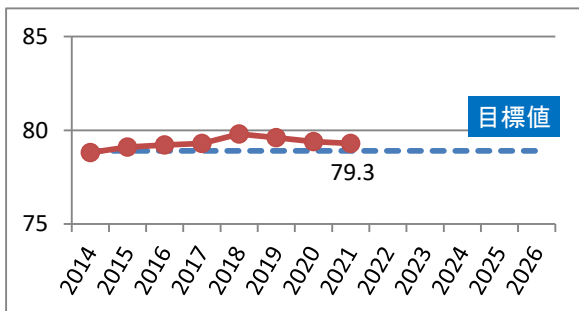
めざすべき姿

市民が運動や食事など、健康的な生活習慣を身につけ、健康診断などを定期的を受診するなど、多くの人が「自分の健康は自分で守る」意識を持って生活しています。また、予防接種やがん検診の受診など、病気の予防や早期発見により、誰もが健康で、長生きできるまちとなっています。

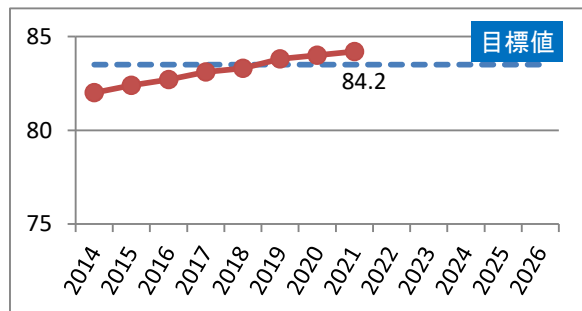
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民の健康寿命	歳	男性: 79.3 女性: 84.2 R3(2021)年	男性: 78.9以上 女性: 83.5以上 R8(2026)年
② がん検診受診率	%	13.2 R4(2022)年度	17.0 R8(2026)年度
③ 特定健診受診率	%	38.6 R4(2022)年度	60.0 R8(2026)年度

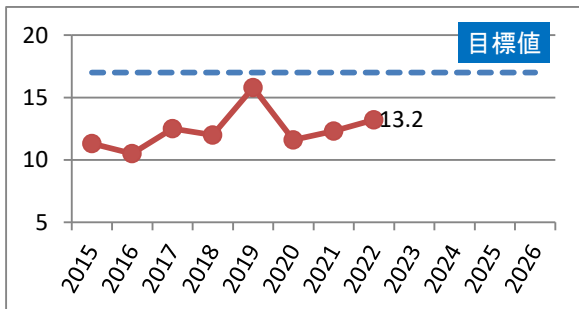
①市民の健康寿命(男性)



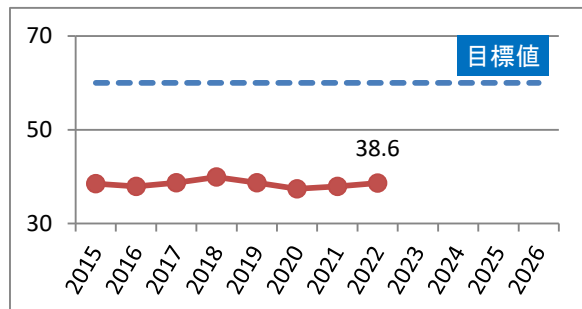
①市民の健康寿命(女性)



②がん検診受診率



③特定健診受診率



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 特定健康診査等事業	保険年金課	国民健康保険特定健康診査等実施計画及び第三期データヘルス計画に基づき、メタボリックシンドロームに着目した特定健診を実施し、特定健康指導の対象者には、個別に適した生活習慣の改善支援に取り組みます。また、特定健診受診促進のため、健康アプリ「アスマイル」による啓発活動を継続し、健診未受診者には通知や電話による勧奨などを行い、特定健診受診率の向上を目指します。				
	R6予算(千円)					
	98,013					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	25
	継続	特定保健指導対象者割合の減少率	%	R4年度	目標値	24
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 予防接種事業	健康づくり推進課	予防接種制度の概要、予防接種の有効性、安全性及び副反応その他接種に関する注意事項等について、十分な周知を図り、対象者が標準的な接種期間に接種出来るように疾病予防に努めます。また、MRⅡ期対象者（年長児）等への個別通知の実施に加えて、事業実施の最終年度となるHPVワクチンキャッチアップ接種および風しん第5期について、抗体検査や予防接種を未実施の対象者に個別通知を行います。				
	R6予算(千円)					
	304,482					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	97.0
	継続	第1・2期麻しん風しん接種率	%	R4年度	目標値	97.0
				実績値	93	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 母子保健事業(再掲)	健康づくり推進課	妊娠届出時の面接や広報等、様々な機会を通じて、妊娠期から子育て期（就学前まで）に渡る支援機関として、様々なサービス（事業）が利用できる事などを周知し、こんにちは赤ちゃん訪問や健診受診など、各事業利用率の維持向上を目指します。また、経済的困難を抱える妊婦に対する初回産科受診料の助成や、こどもの特性を早期に発見、支援できるよう新たに5歳児健診を実施します。				
	R6予算(千円)					
	179,620					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	95
	拡充	3歳6か月児健診受診率	%	R4年度	目標値	95
				実績値	94.8	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 市民検診事業	健康づくり推進課	市民が受けやすい検診体制として、最大5つのがん検診を同日に受けることができるがんバック検診や特定健診と胃・肺・大腸がん検診を同日で受けられるセット健診、集団検診の日曜日開催を実施します。周知啓発として、「がん検診受診率向上集中キャンペーン」の実施や、40歳から70歳の各年齢対象者に個別通知を引き続き行い、75歳の肝炎ウイルス検査未受診者への個別通知を新たに行います。				
	R6予算(千円)					
	137,318					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	17.0
	拡充	がん検診受診率	%	R4年度	目標値	15.3
				実績値	13.2	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 その他保健事業	保険年金課	国民健康保険特定健康診査等実施計画及び第三期データヘルス計画に基づき、特定健康診査の受診結果やレセプト情報を活用して、疾病予防や重症化予防対策を実施し、被保険者の健康保持増進及び生活の質向上を目指します。また、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進や薬剤併用禁忌防止対策に関する服薬情報通知に継続して取り組みます。				
	R6予算(千円)					
	3,677					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	80.0
	継続	後発医薬品利用率	%	R4年度	目標値	80.0
				実績値	84.0	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
6	健康指導事業	健康づくり推進課	生活習慣病等の予防や健康寿命の延伸を図るため、健康教育や健康相談を充実させ、市民の健康行動の促進を目指します。また、第3次健康とんだばやし21、第2次食育推進計画、第2次自殺対策総合計画を策定します。自殺対策総合計画に基づき、市民や関係機関職員及び教職員を対象にゲートキーパー養成等の研修や講座を行います。さらに、こどものSOS出し方教育を学校と連携して行います。					
		R6予算(千円)						
		5,698	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	4,470
		継続	健康教育の参加者数	人	R4年度	目標値	4,430	
						実績値	2,614	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
7	若年層の健康づくり事業	健康づくり推進課	20代・30代を対象とした健診受診の普及・啓発活動を行い、受診者の増加を図るとともに、受診後のフォローについても、電話等による健康相談の利用への促進を図ります。また、食生活改善推進協議会との協働により引き続き食育推進に向けた取組を実施します。					
		R6予算(千円)						
		1,778	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2.3
		継続	20代・30代の健康診査受診率	%	R4年度	目標値	2.1	
						実績値	1.0	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	
(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療	
個別施策	
8	医療体制の充実

関連するSDGs

基本的な方向

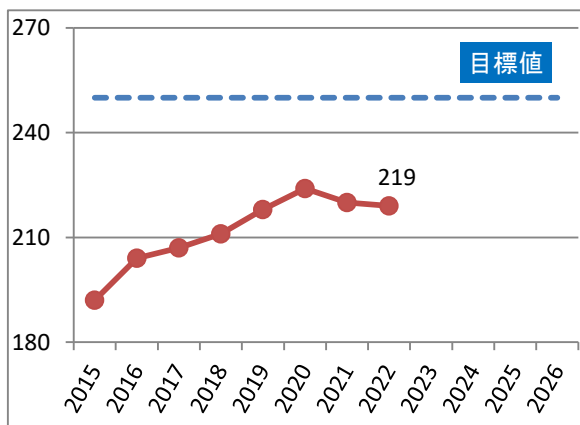
医師会・歯科医師会・薬剤師会や大阪府、周辺自治体との連携強化を図りながら、大阪府済生会富田林病院を中核とした地域完結型の医療を提供するとともに、救急医療体制の充実を含め、市民が安心できる医療体制の充実に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

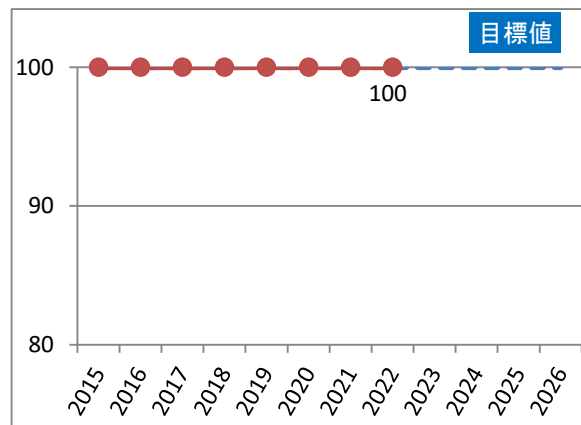
地域で良質な医療サービスが提供され、また、市民一人ひとりがかかりつけ医を持ち、身近で適切な医療を受けることができ、休日や夜間、子どもの急病などの緊急時にも対応できる医療の体制が整っていることで、誰もが安心して暮らすことのできるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 大阪府済生会富田林病院と連携する医療機関数	箇所	219 R4(2022)年度	250 R8(2026)年度
② 二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率	%	100 R4(2022)年度	100 R8(2026)年度

①大阪府済生会富田林病院と連携する医療機関数



②二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	休日診療所事業	健康づくり推進課	日曜、祝日及び年末年始における急病人の応急的な医療を提供するため、引き続き休日診療体制の確保に努めます。				
		R6予算(千円)					
		40,492					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,000
		継続	休日診療所年間患者数	人	R4年度	目標値	2,000
				実績値	1,422		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	小児救急医療事業	健康づくり推進課	小児救急医療体制の継続的な確保に努めます。				
		R6予算(千円)					
		96,760					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,900
		継続	小児救急年間患者数(富田林市民分)	人	R4年度	目標値	2,900
				実績値	2,550		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	二次救急医療体制整備補助事業	健康づくり推進課	二次救急医療体制の継続的な確保に努めます。				
		R6予算(千円)					
		42,014					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	53,000
		継続	年間二次救急受入れ患者数(20病院)	人	R4年度	目標値	53,000
				実績値	45,745		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
9	地域福祉の推進

関連するSDGs



3 すべての人に健康と福祉を



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナシップで目標を達成しよう

基本的な方向

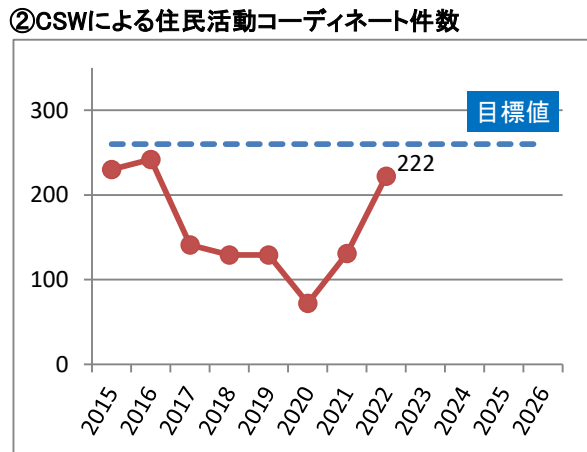
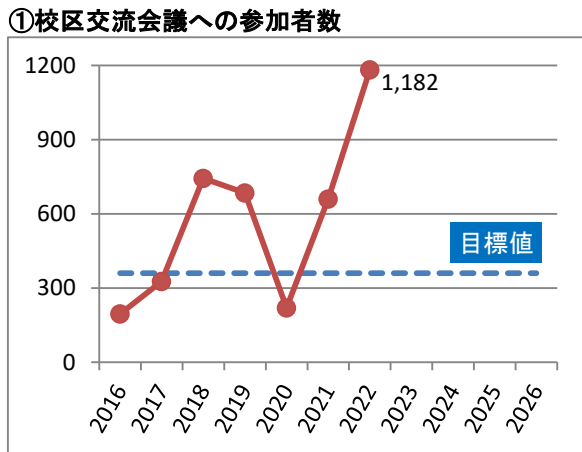
誰もが支え合いと助け合いのしくみの中で活躍できる地域づくりに向けたネットワークの強化や、地域福祉に関する市民の活動の場やきっかけづくりを進めるなど、「増進型の地域福祉」を推進します。

めざすべき姿

市民が地域のさまざまな活動を通じて交流することでつながりが生まれ、隣近所で見守りや支え合いが自然に行われる関係ができています。また、地域コミュニティ組織や関係団体、民生委員・児童委員などの活動、市民によるボランティア活動が活発に行われることで、地域の中で支援が必要な人に、必要な支援が行き届く、支え合い、助け合えるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 校区交流会議への参加者数	人	1,182 R4(2022)年度	360 R8(2026)年度
② CSWによる住民活動コーディネート件数	件	222 R4(2022)年度	260 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 地域福祉重層的 支援体制整備事業	増進型地域福祉課	重層的支援体制整備事業では、高齢、障がい、こども・子育て、生活困窮等の福祉部局や、教育部局等も含めた全庁横断的な相談支援体制のさらなる連携強化に加え、アウトリーチを通じた継続的支援や参加支援事業、多機関協働事業を一体的に機能し、複雑・複合的な支援ニーズに対応できるよう、個々の状況に寄り添った伴走型の支援に取り組めます。				
	R6予算(千円)					
	15,559					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	50
	継続	増進型地域福祉ネットワーク 包括支援会議開催数	回	R4年度	目標値	0
				実績値	0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 校区担当職員事業	増進型地域福祉課	16小学校区で開催される校区交流会議に校区担当職員が参加し、校区プログラムの企画・実践の支援等を行います。また、市各部局に推進担当員を配置し、部局内の課題の共有及び連携調整等を行い、増進型地域福祉の考え方をより推進しながら関係各事業の取組を進めます。				
	R6予算(千円)					
	45					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	16
	継続	校区実践プログラムの実践数	校区	R4年度	目標値	12
				実績値	5	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 地域福祉管理事務	増進型地域福祉課	「増進型地域福祉」の推進に向け、地域福祉推進委員会を開催して第4期地域福祉計画の進捗管理を行うほか、判断能力が十分でない人の後見活動を行う「市民後見人」の養成及び活動支援について、市社会福祉協議会において「権利擁護センター」が開設されることをふまえて、中核機関と連携し、さらなる充実を図ります。また、戦没者追悼式や戦没者遺族に支給される弔慰金（国制度）等の事務を行います。				
	R6予算(千円)					
	3,066					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	360
	拡充	校区交流会議参加者数	人	R4年度	目標値	296
				実績値	360	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 市営葬儀事業	環境衛生課	今後の市営葬儀のあり方については、市営葬儀対策委員会や指定業者連絡会議で意見交換等を行い、他市の状況なども参考にしながら研究・検討していきます。施設の改修や管理運営手法と併せて、最適な市営葬儀のあり方を検討する必要があるため、施設管理の方向性と市営葬儀のあり方について一体的な検討を進めます。				
	R6予算(千円)					
	51,962					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	22
	見直し	市民の火葬件数に対する市営葬儀率	%	R4年度	目標値	21
				実績値	14.3	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 富田林斎場運営事業	環境衛生課	富田林斎場は築後30年が経過したため、大規模改修についての検討を進めています。また、葬儀の簡素化が進む中、ニーズに合わせた施設改修も必要となるため、民間活力の活用も視野に施設の管理運営手法も含めた、一体的な検討を行います。				
	R6予算(千円)					
	75,568					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	363
	見直し	開場日数	日	R4年度	目標値	363
				実績値	363	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
6 福祉コミュニティ 推進事業	増進型地域福祉課	市内3圏域に設置する「福祉なんでも相談窓口（圏域型）」にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置を継続し、市内16小学校区ごとに、住民にとって身近で気軽に何でも相談できる「福祉なんでも相談窓口（校区型）」の開設を進め、日常生活圏域レベルと、小学校区レベルの二層体制での相談支援体制により、分野を問わずきめ細やかな相談支援に取り組みます。					
	R6予算(千円)						
	24,516	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	260
	継続	CSWによる住民活動コーディネート件数	件	R4年度	目標値	248	
					実績値	150	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
10	高齢者福祉の推進

関連するSDGs



3 すべての人に健康と福祉を



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

地域の実情に即した地域包括ケアシステムを推進することにより、高齢者が安心して住み続けることができる環境づくりを進めるとともに、介護予防や生きがいをづくりの取組を通じて、元気な高齢者が地域の担い手として参加できるしくみづくりを推進します。

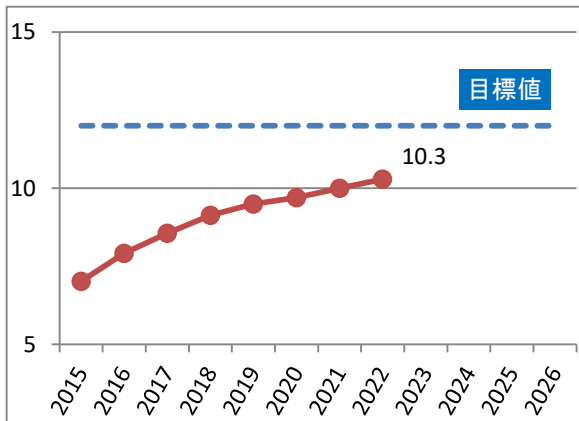
めざすべき姿

要介護状態や認知症になっても、医療・介護サービスや生活の手助けなど必要な支援を受けながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができます。また、高齢者の知識や経験を活かせる場があることで、まちづくりの担い手として活躍でき、本人のいきがいと健康にもつながっています。

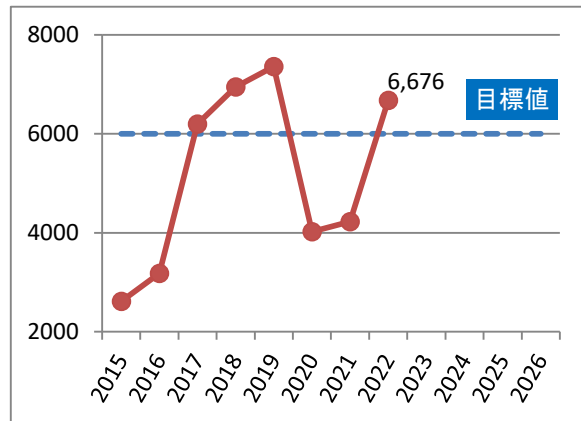
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 認知症サポーターの市民の割合	%	10.3 R4(2022)年度	12 R8(2026)年度
② 地域介護予防教室の参加者数	人	6,676 R4(2022)年度	6,000 R8(2026)年度

①認知症サポーターの市民の割合



②地域介護予防教室の参加者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	介護給付等費用適正化事業	高齢介護課	介護給付適正化における、主要5事業に位置づけられていた「介護給付費通知」が任意事業に再編されたことに伴い、従来の通知事業を廃止することで、ケアプラン等の点検、医療情報との突合や縦覧点検など、より実施効果が見込める取組について、重点的な点検を行います。				
		R6予算(千円)					
		272					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	80
		見直し	給付適正化計画重要事業達成状況率	%	R4年度	目標値	75
				実績値	88.0		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	認知症総合支援事業	高齢介護課	令和4年度に制定した「富田林市認知症と伴にあゆむ笑顔のまち条例」に基づき、認知症の人や家族が段階に応じて必要な時に必要な制度等の情報を得られるよう、「認知症ケアパス」を更新し、普及啓発に努めます。				
		R6予算(千円)					
		1,463					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	60
		拡充	介護家族交流会の延参加人数	人	R4年度	目標値	60
				実績値	36		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	高齢者福祉事務	高齢介護課	「SDGs 未来都市・自治体モデル事業」として令和2年度から実施している「介護予防・健康ポイント事業(あるこっと)」を継続し、蓄積されたデータの分析を大学とともに実施します。事業の効果を明らかにするとともに、参加者が楽しみながら健康増進に取り組める仕組みづくりを進めます。				
		R6予算(千円)					
		5,054					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	配食サービス事業	高齢介護課	物価高騰による経費の増加に対応するため、利用者負担を1食300円から350円に増額します。なお、令和6年4月から令和6年9月までの6か月間は、増額分50円×食数分を市が補助し、利用者の負担軽減を図ります。				
		R6予算(千円)					
		29,546					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,300
		見直し	登録人数	人	R4年度	目標値	1,270
				実績値	1,166		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり
 (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり

個別施策

11 障がい者福祉の推進



基本的な方向

障がい児者の特性に応じた自立と社会参加を促進するとともに、障がい児者に対する地域の理解促進に向けた取組を推進します。

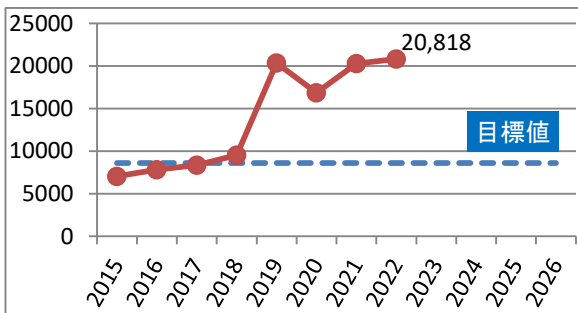
めざすべき姿

障がいのある人やその家族が、地域の中で相談支援や必要なサービスを利用して、仕事や生きがいを持つことができ、充実した暮らしを送っています。また、障がいのある人とない人が、同じまちに暮らす住民として理解し合うまちとなっています。

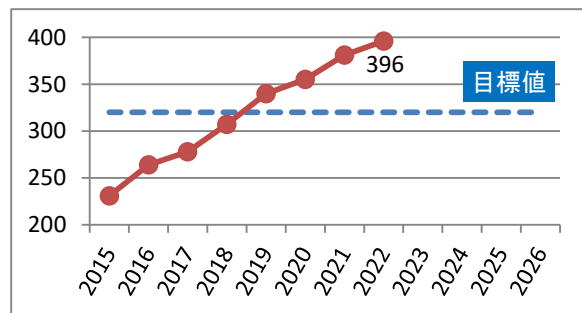
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 相談支援事業の利用者数	人	20,818 R4(2022)年度	8,600 R8(2026)年度
② 訪問系サービスの支給者数	人	396 R4(2022)年度	320 R8(2026)年度
③ 福祉サービスを利用した就労者数	人	30 R4(2022)年度	22以上 R8(2026)年度

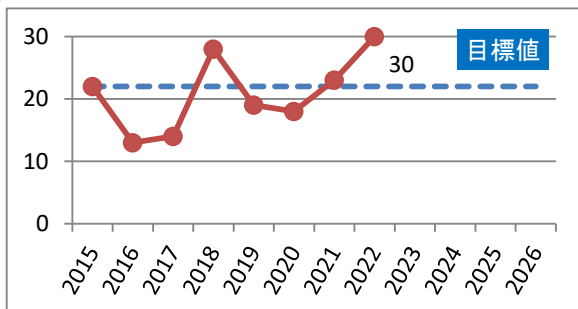
①相談支援事業の利用者数



②訪問系サービスの支給者数



③福祉サービスを利用した就労者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	意思疎通支援事業	障害福祉課	聴覚障がい者の社会生活に支障をきたさないよう実施している手話通訳者や要約筆記者の派遣について、周辺市町村を参考に派遣単価の見直しを行うことにより、派遣者の確保と処遇改善及び、本市の聴覚障がい者の社会生活の維持を図ります。				
		R6予算(千円)					
		4,945					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	640
		拡充	手話・要約筆記派遣決定件数	件	R4年度	目標値	560
				実績値	586		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	介護・訓練等給付費事業	障害福祉課	障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護給付費等の障がい福祉サービスを提供します。				
		R6予算(千円)					
		3,258,640					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,200
		継続	訪問系サービス延べ利用者数	人	R4年度	目標値	2,200
				実績値	3,075		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	障害児通所給付費事業	障害福祉課	障がい児の健やかな育成を支援するため、障がい児とその家族に対し、通所支援や相談支援を提供します。				
		R6予算(千円)					
		876,886					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,000
		継続	障がい児通所支援給付延べ利用者数	人	R4年度	目標値	3,000
				実績値	6,761		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
4	地域生活支援事業	障害福祉課	市内3圏域に設置した基幹相談支援センター及び雇用センターを中心に、障がい者の一層の就労促進を図るとともに、福祉的就労と一般就労を合わせて「千人雇用」をめざした雇用促進施策を進めます。令和6年度から、国の「雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業」として、これまで公的支援の対象外であった職場における介護サービスに補助を行います。				
		R6予算(千円)					
		218,167					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	8,600
		拡充	相談支援事業の利用者数	人	R4年度	目標値	8,200
				実績値	20,818		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
12	生活の自立に向けた支援



基本的な方向

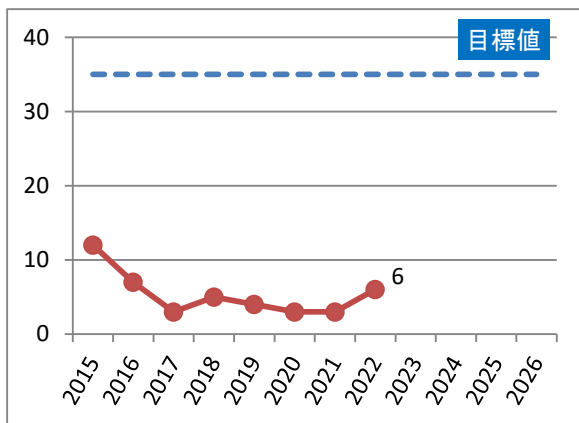
関係機関や地域とのネットワークを強化し、生活に困難を抱える人の、生活保護に至る前の段階からの早期把握・対応を図るとともに、一人ひとりの状況に応じた相談支援・就労支援等、自立に向けた個別的・包括的な支援体制づくりを推進します。B60

めざすべき姿

生活にさまざまな困難を抱える人が、一人ひとりの状況に応じた、きめ細やかな相談や就労の支援を受けることで、安定的で自立した生活を送ることができています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 就労支援による就労・増収者数(生活困窮者自立支援事業)	人	6 R4(2022)年度	35 R8(2026)年度

①就労支援による就労・増収者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	生活困窮者自立支援事業	増進型地域福祉課	市内2箇所（市役所本庁・金剛連絡所）に自立相談窓口を設置し、生活や就労等、さまざまな事情により生活困窮となった人を早期に発見し、個々の状況に寄り添いながら、自立に向けた支援を行います。また、収支や家計管理に対する家計改善支援について、生活困窮者自立相談支援と併せて、ファイナンシャルプランナーによる相談支援体制を確保し、包括的な支援体制の構築に取り組めます。					
		R6予算(千円)						
		40,975	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	312
		拡充	自立相談支援事業新規相談者数	人	R4年度	目標値	241	
						実績値	293	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	生活保護事業	生活支援課	生活保護制度の適正実施に努めるとともに、就労が可能な人に対する自立に向けた就労支援事業に取り組みます。					
		R6予算(千円)						
		3,979,556	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	75
		継続	就労支援事業による就労率	%	R4年度	目標値	55	
						実績値	36	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	
(3) 多様性の尊重による共生社会の形成	
個別施策	
13	人権の尊重と平和の希求



基本的な方向

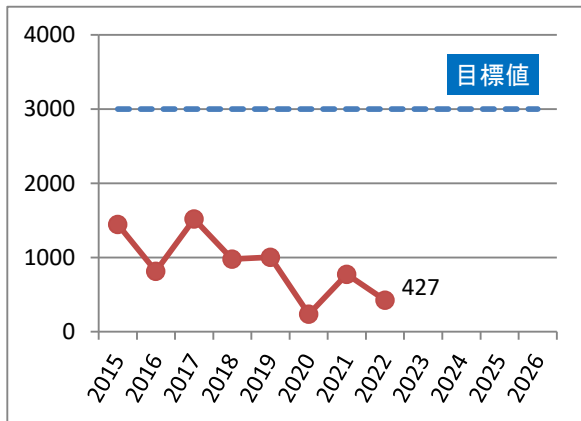
人権に関する相談体制の充実や、関係団体等との連携による人権教育・啓発活動を進め、多様な人権課題に対応するとともに、戦争の悲惨さを風化させず、平和の大切さを次の世代に語り継ぐ取組を推進します。

めざすべき姿

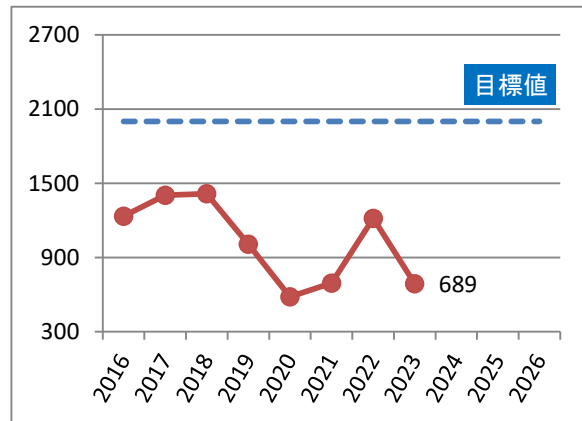
市民が人権について学ぶ場に参加し、さまざまな人権に関する理解を深めており、地域や家庭、職場などで、誰もがお互いを尊重し合えるまちとなっています。また、子どもや若い世代が戦争の悲惨さを理解することで、みんなで平和を守っていく意識が受け継がれています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 人権啓発事業への参加者数	人	427 R4(2022)年度	3,000 R8(2026)年度
② 平和を考える戦争展への参加者数	人	689 R5(2023)年度	2,000 R8(2026)年度

①人権啓発事業への参加者数



②平和を考える戦争展への参加者数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 人権啓発事業	人権・市民協働課	R6予算(千円)	2,874	人権課題が複雑・多様化する中、「人権フェア」や職員研修、市民セミナー、啓発冊子等の人権教育・啓発活動に取り組みます。多様な性を尊重する取組として、コミュニティスペースの開催、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の活用が広がるよう、LGBTQ・ALLYカンパニー認定制度を通じて様々な団体と連携するとともに、利用可能なサービスの拡充を図ります。		
	区分(対前年度)					
	継続	人権フェア・人権啓発講座の参加者数	人	R4年度	目標値	500
					実績値	309
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 平和のつどい	人権・市民協働課	R6予算(千円)	2,779	戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ継承するため、「平和を考える戦争展」や広島平和記念式典への市民代表の派遣を実施するとともに、被爆体験者の体験を子どもたちが絵本にして語り継ぐ取組を引き続き行います。		
	区分(対前年度)					
	継続	平和を考える戦争展の参加者数	人	R4年度	目標値	1,200
					実績値	1,218
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 多文化共生・人権プラザ事業	人権・市民協働課	R6予算(千円)	10,359	多文化共生・人権プラザは、人権教育・啓発、多文化共生及び男女共同参画の推進並びに市民の交流拠点として地域福祉の向上を図り、市民一人ひとりの人権が尊重される潤いのある豊かなまちの実現に向けて事業を行います。		
	区分(対前年度)					
	継続	講座教室受講者数	人	R4年度	目標値	3,416
					実績値	648
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 多文化共生・人権プラザ管理事業	人権・市民協働課	R6予算(千円)	11,124	快適に安心して利用できる憩いの場としてたくさんの方に利用していただける事を目的に多文化共生・人権プラザの維持管理を行います。		
	区分(対前年度)					
	新規	施設利用人数	人	R4年度	目標値	-
					実績値	-
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 こども食堂運営支援事業	こども政策課	R6予算(千円)	8,734	地域におけるこどもの居場所として、「子ども食堂」の安定的な運営に向け、食材費等の経費の補助や、社会福祉協議会等と連携しながら、各団体の情報交換や新規開設相談、ボランティアの育成に取り組みます。今後については、全16小学校区での開設を目標とし、様々な可能性について検討します。		
	区分(対前年度)					
	継続	こども食堂の参加者数	人	R4年度	目標値	6,300
					実績値	13,823

目標実現のための主な施策・事業

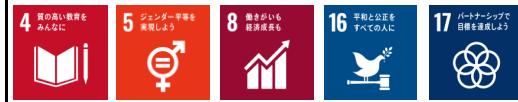
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	人権教育推進事業	生涯学習課	文字を学びコミュニケーション力をつけることにより、社会参加や地域参加の機会を広げ、市民の生きる喜び豊かな暮らしを実現する識字・日本語学級を引き続き開催します。				
		R6予算(千円)					
		554					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	430
		継続	識字教室参加人数	人	R4年度	目標値	420
				実績値	214		

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり
 (3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

14 男女共同参画と女性の活躍の推進

関連するSDGs



基本的な方向

男女共同参画社会の形成をめざし、市民や地域、事業所等への啓発活動や意識改革を図るとともに、あらゆる場において女性が活躍できる環境づくりを推進します。

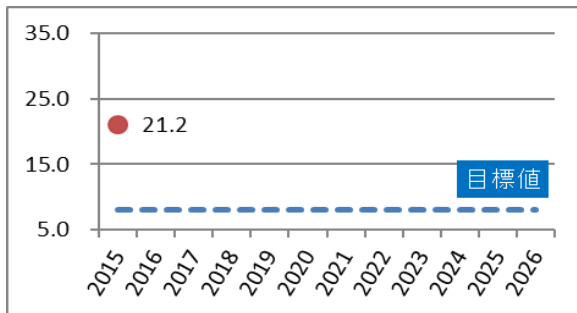
めざすべき姿

地域や家庭、職場などのさまざまな場面で、男女ともに家事や育児、仕事などの役割を担っており、男女がお互いを尊重し、誰もが意欲や希望に応じて、自分らしく活躍することができるまちとなっています。

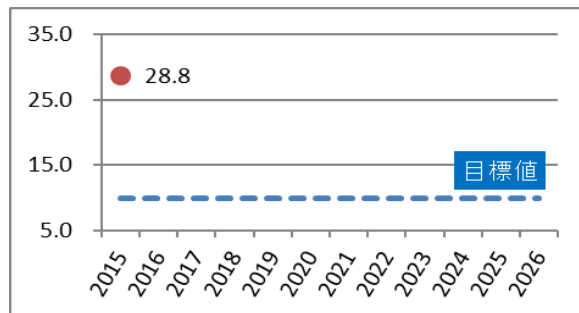
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合	%	女性: 21.2 男性: 28.8 H27(2015)年度	女性: 8.0 男性: 10.0 R8(2026)年度
② 市審議会等における女性委員の登用率	%	34.9 R4(2022)年度	30.0以上 R8(2026)年度
③ 男女共同参画リーダー養成講座の修了生数	人	133 R4(2022)年度	150 R8(2026)年度

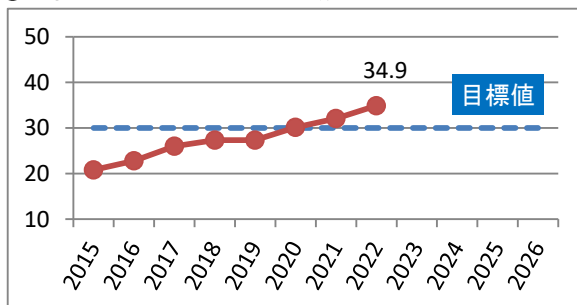
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(女性)



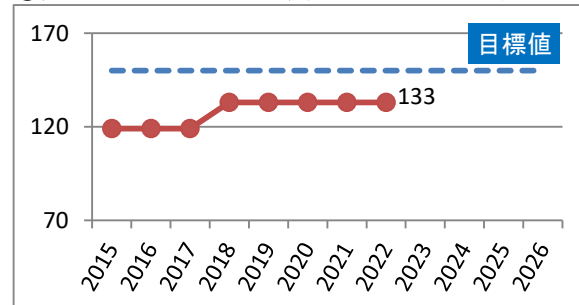
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(男性)



②市審議会等における女性委員の登用率



③男女共同参画リーダー養成講座の修了生数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 男女共同参画推進事務	人権・市民協働課	第3次男女共同参画計画に基づき様々な手法による意識啓発や、審議会等における女性委員の参画率の向上など、あらゆる分野の女性の活躍推進に取り組みます。男女共同参画に関する取組支援の拠点施設である男女共同参画センターウィズでは、女性相談やDV相談に加えて、困難な問題を抱える女性への支援として、女性を対象とした弁護士相談を開始します。				
	R6予算(千円)					
	1,826					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	30
	拡充	市審議会等における女性委員の登用率	%	R4年度	目標値	30
				実績値	34.9	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	
(3) 多様性の尊重による共生社会の形成	
個別施策	
15	多文化共生と国際交流のまちづくり



基本的な方向

市民と外国人市民が互いの文化や習慣の違いを認め合い、ともに生活を営むことができるよう、多文化共生のまちづくりを進めるとともに、姉妹都市をはじめ、多様な交流機会の充実を図るなど、国際交流を推進します。

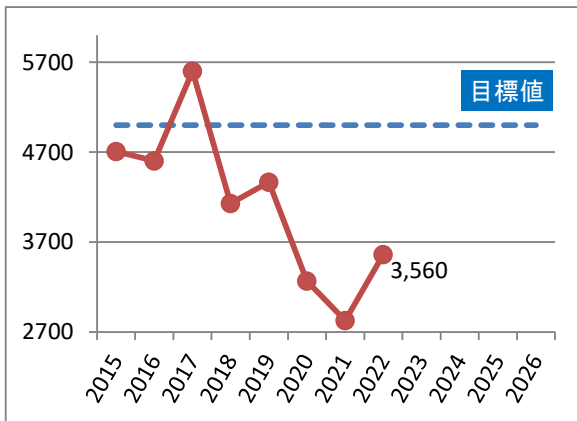
めざすべき姿

市民と外国人市民がさまざまな交流を通じて、国籍や文化的なルーツに関わらず、お互いを知り、認め合うことで、外国人市民にとっても、市民にとっても暮らしやすいまちとなっています。また、国際的な都市間の交流が進み、グローバル感覚を身につけた市民が増えています。

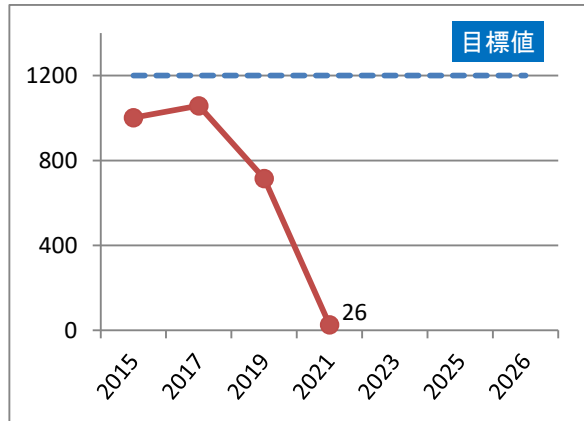
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 多文化理解に向けた学習機会への参加者数	人	3,560 R4(2022)年度	5,000 R8(2026)年度
② 姉妹都市交流事業への参加者数	人	26 R3(2021)年度	1,200 R8(2026)年度

① 多文化理解に向けた学習機会への参加者数



② 姉妹都市交流事業への参加者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	姉妹都市・友好都市交流推進事業	人権・市民協働課	姉妹都市関係にある米国ベスレヘム市、友好協力関係にある中国彭州市、また本市と歴史的な結びつきのある韓国益山市と、自治体及び市民レベルでの交流を推進します。また、令和6年に姉妹都市提携60周年を迎える米国ベスレヘム市との交流をさらに深めるため、富田林・ベスレヘム姉妹都市協会と協働して、記念事業を行います。				
		R6予算(千円)					
		2,101					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,200
		拡充	姉妹都市交流事業への参加者数	人	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	国際化施策推進事業	人権・市民協働課	多文化共生と国際交流のまちづくりを推進するため、多文化共生推進指針(改訂版)に基づき、外国人市民の多様なニーズに対応できるよう、とんだばやし国際交流協会とともに、新たに開設する「外国人市民相談窓口」において、外国人市民の生活支援や情報提供に取り組みます。「外国人市民会議」は第2期をスタートさせ、引き続き外国人市民の声を市政に反映します。				
		R6予算(千円)					
		16,809					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5,090
		拡充	多文化理解に向けた市民講座参加者数	人	R4年度	目標値	5,010
				実績値	3,560		

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり (1) 産業活性化によるにぎわいの創出	
個別施策	
16	雇用の促進



基本的な方向

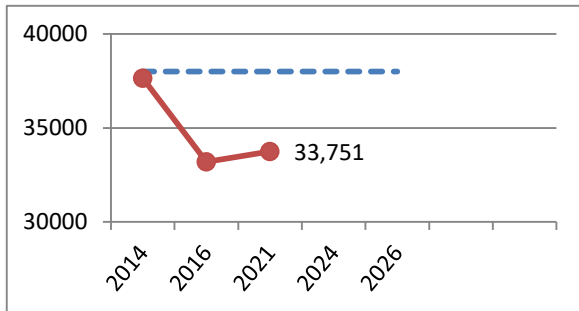
安定した雇用の確保に向け、市内で起業・創業を希望する人への支援や、企業や商業施設の本市への立地促進による新たな雇用の創出に取り組むとともに、市内企業および就労希望者に対する支援を進めます。

めざすべき姿

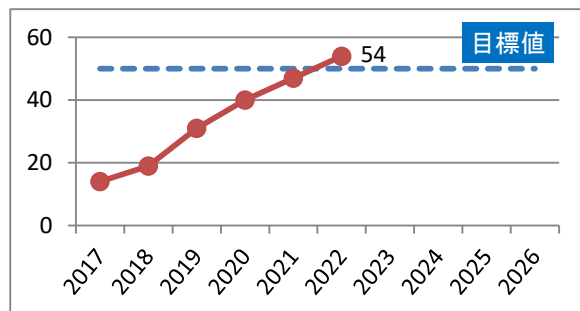
企業・商業施設の誘致や起業・創業へのサポートにより、市内で働く場所や買い物ができる場所が増えています。また、市民が仕事に必要な能力を高める場や、企業との出会いの場を持つことができ、希望する仕事に就くことができる働きやすいまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 市内事業所従業者数	人	33,751 R3(2021)年度	38,000以上 R8(2026)年度
② 創業講座に参加して創業した事業所数(10年間合計)	事業所	54 R4(2022)年度	50 R8(2026)年度
③ 支援メニューによる企業・商業施設の立地件数(10年間合計)	件	5 R4(2022)年度	20 R8(2026)年度

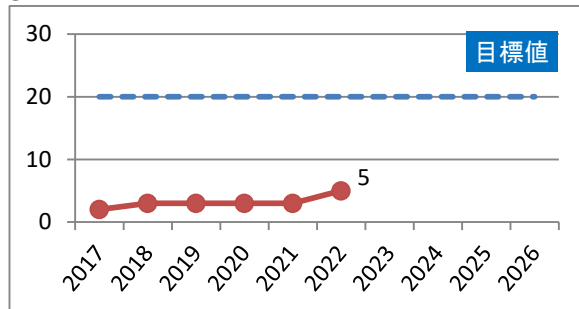
①市内事業所従業者数



②創業講座に参加して創業した事業所数



③支援メニューによる企業・商業施設の立地件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	労働関連施策事業	商工観光課	雇用・就労対策として、労働相談及び就労支援相談等の相談事業を引き続き実施します。また、夜間相談の実施や、外国人労働者が通訳を介して労働相談ができる体制や、相談者がいつでも相談予約できる専用予約フォームの活用により、引き続き相談者が相談しやすい環境づくりに取り組めます。				
		R6予算(千円)					
		264					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	就労支援事業	商工観光課	市内における雇用環境の充実に向けた取組など、引き続き地元企業との連携による雇用促進に努めます。また、就職困難者に対して、一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センターなどの関係機関と連携しながら、各種講座を通じたスキルアップにつなげます。				
		R6予算(千円)					
		2,842					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38,000
		継続	市内事業所従業者数	人	R4年度	目標値	37,860
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	創業支援事業	商工観光課	創業支援等事業計画に基づき、近隣市町村との連携によるセミナー開催などに取り組めます。また、本市独自の創業支援補助金制度をより多くの方に使用いただけるよう、対象要件を緩和するとともに、日本政策金融公庫の創業融資に係る利子補給の利用を促進します。				
		R6予算(千円)					
		2,900					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5
		拡充	創業支援セミナー受講による市内創業者数	人	R4年度	目標値	5
					実績値	7	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり (1) 産業活性化によるにぎわいの創出	
個別施策	
17	商工業の活性化

関連するSDGs					
8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	12 つくる責任 つかう責任	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

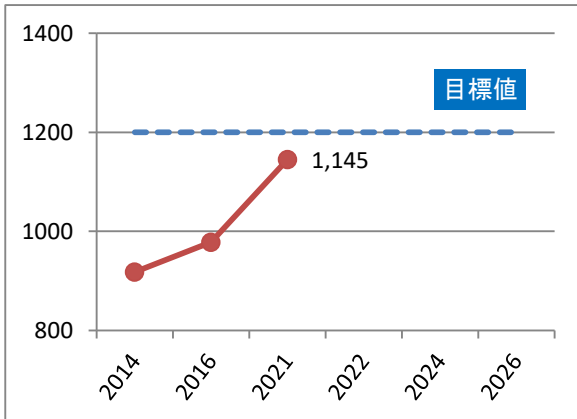
商工業の活性化に向けて、商工会・商店会等の活動への支援や、中小企業の競争力強化・事業承継等に向けた支援に取り組みます。また、伝統工芸品産業への支援にも取り組み、地域経済の活性化を図ります。

めざすべき姿

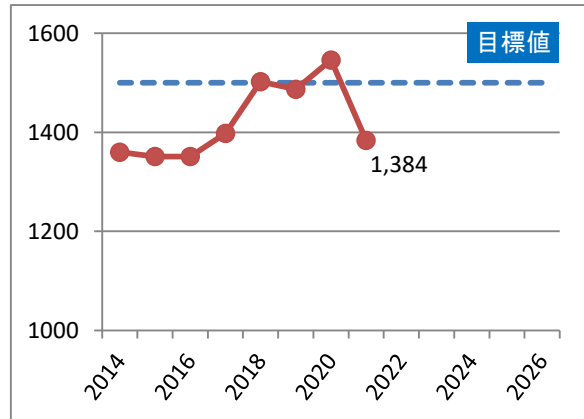
市内の商店・商店街が魅力的な商品を販売することで、市内での消費が活発になっています。また、工場などの経営が安定し、地域経済が活性化しています。さらに、伝統工芸品が富田林ブランドとして多くの人に知られることで、伝統工芸品産業が次の世代にも引き継がれています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 年間商品販売額	億円	1,145 R3(2021)年	1,200 R8(2026)年
② 年間製造品出荷額	億円	1,383 R3(2021)年	1,500以上 R8(2026)年

①年間商品販売額



②年間製造品出荷額



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 中小企業融資事業	商工観光課	市小規模企業融資、および当該融資に係る保証料・利子補給及び府制度の保証料補給制度について、制度が有効活用されるよう、十分な周知に努めます。				
	R6予算(千円)					
	38,720					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,450
	継続	商工業者数	社	R4年度	目標値	3,410
				実績値	3,388	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 商業活性化総合支援事業	商工観光課	市内の中小小売商業者等で構成される団体による、商店街の魅力向上等の商業活性化に向けた事業に対し、経費の一部補助に取り組みます。また、商店会等が設置する防犯カメラや街路灯についても、引き続き経費の一部補助に取り組みます。さらに、市内空き店舗を使用し富田林市内で初めて事業を行う者に対し、事業開始にあたる経費の一部補助する取り組みを新たに行います。				
	R6予算(千円)					
	4,500					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	264
	拡充	商店会会員数	人	R4年度	目標値	256
				実績値	220	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 産業活性化事業	商工観光課	中小企業・小規模企業振興条例に基づき、ものづくり企業の経営力・産業競争力の強化に向け、企業団地内組合等との連携を深めながら、新製品や技術の研究・開発に対する支援に取り組むとともに、中小企業者等の人材育成における補助を行います。また、企業立地促進条例に基づき、本市に企業立地される企業に対する支援に取り組み、産業の振興と雇用機会の拡大を図ります。				
	R6予算(千円)					
	2,710					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 消費者保護対策事業	商工観光課	消費者トラブルが年々増加し、複雑・巧妙化してきており、若者や高齢者が被害に遭うケースも多く見られるため、関係機関と情報の共有に努めます。また、相談に対応できる知識の習得とスキルアップを図る目的で、各研修等への参加を引き続き継続します。さらに、消費者トラブルを未然に防ぐために相談員による啓発講座や、啓発グッズの作成を行います。				
	R6予算(千円)					
	7,069					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	90
	継続	相談者の自主解決率	%	R4年度	目標値	86
				実績値	88.0	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり
 (1) 産業活性化によるにぎわいの創出

個別施策

18 農業の活性化



基本的な方向

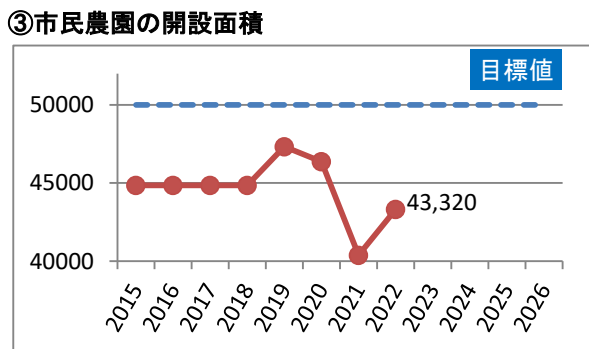
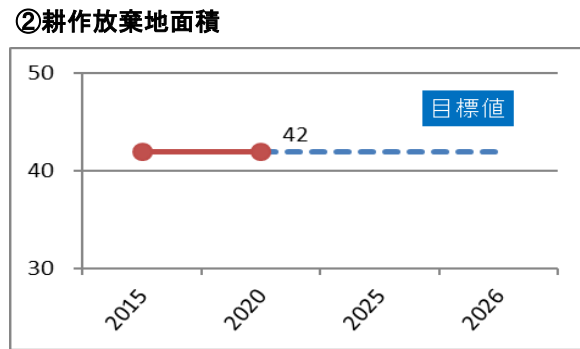
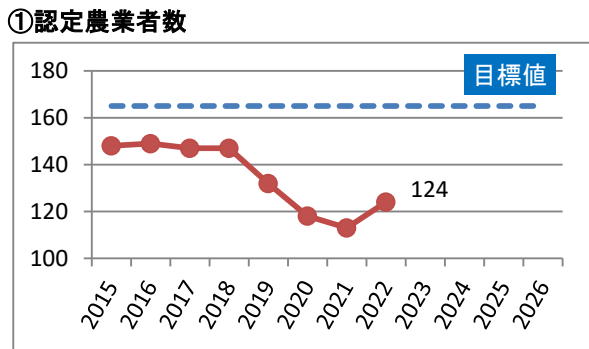
6次産業化や農産物特産品のブランド化等による生産価値の向上や、新規就農者・後継者の確保に向けた取組を進めるとともに、商工業や観光との連携による地域の活性化を図り、農業の成長産業化を推進します。

めざすべき姿

農産物の特産品がブランドとして、販売される場所や量が増えることで、多くの人が、本市の新鮮・安全で美味しい農産物を味わうことができます。また、農業に携わる人や、新たに農業をはじめたい人への支援が行き届き、農業が地域の産業として維持されています。さらに、農を活かした体験や交流に参加する場があることで、市民にとって農業が身近なものとして感じられるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 認定農業者数	人	124 R4(2022)年度	165 R8(2026)年度
② 耕作放棄地面積	ha	42 R2(2020)年	42 R8(2026)年
③ 市民農園の開設面積	m ²	43,320 R4(2022)年度	50,000 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	農林振興一般事務	農業創造課	営農指導を含む農業技術に向け、農業者の経済的負担を補助し、経営安定や技術向上を目指します。また、法改正に伴い市内14地区において、地域計画を令和6年度中に策定する必要があるため、本市農業委員会と連携し、本計画策定を進めます。さらに、若者会議から特産品PRの施策提言を受けたことに伴い、令和6年度に本市特産品である大阪ナスのPRイベントを実施します。					
		R6予算(千円)						
		12,285	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
						実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	地産地消推進事業	農業創造課	大阪エコ農産物認証の取組と併せて、環境を保全する営農活動を推進し、安心・安全な地場産品の生産拡大を図ります。また、南河内でも最大規模の農業イベントである農業祭では、市内農産物の販売、催し等を行い、消費者と生産者を繋ぐことで、地産地消の推進を図ります。さらに、今般の物価高騰により、農業祭における資材等も高騰していることから、開催に係る補助金を増額し、開催維持に努めます。					
		R6予算(千円)						
		1,924	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	8,000
		拡充	農業祭の来場者数	人	R4年度	目標値	8,000	
						実績値	6,000	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
3	農業土木改良事業	農業創造課	農業施設であるゴム井堰の改修に係る費用について、農用地区域区分に応じて、地元負担軽減の拡充を行います。					
		R6予算(千円)						
		100,555	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
						実績値	-	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり (2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出	
個別施策	
19	地域資源を活かした 観光の振興

関連するSDGs

基本的な方向

市民や団体、民間事業者等との連携により、寺内町を中心とした歴史的資源や豊かな自然環境の観光面での有効活用を図るとともに、インバウンドの獲得に向けた環境整備や情報発信の強化、周辺の観光拠点との結び付けによる広域的な取組等、観光振興を推進します。

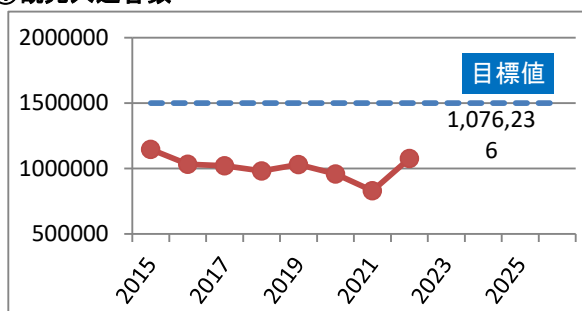
めざすべき姿

訪れ、ふれあい、感じることができる本市の歴史や自然の魅力が市内外に広く知られ、観光で訪れる人が増えています。また、外国語の案内などが整備されていることで、外国人観光客が本市の魅力を感じ、存分に楽しむことができるまちとなっています。

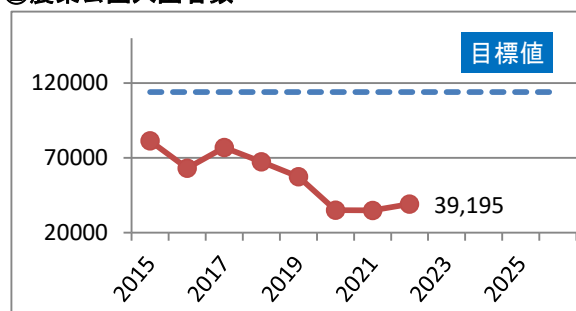
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 観光入込客数	人	1,076,236 R4(2022)年度	1,500,000 R8(2026)年度
② 農業公園入園者数	人	39,195 R4(2022)年度	114,000 R8(2026)年度
③ 主要観光施設への外国人観光客数	人	1,814 R4(2022)年度	2,000 R8(2026)年度

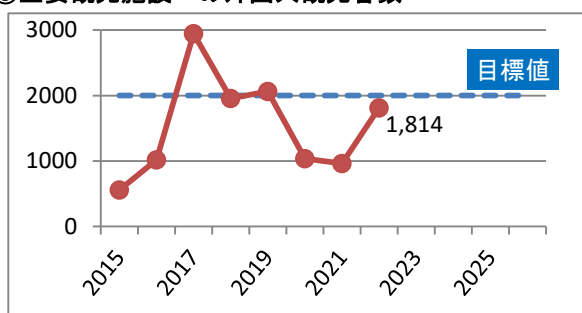
①観光入込客数



②農業公園入園者数



③主要観光施設への外国人観光客数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	観光振興事業	商工観光課	観光デジタルコンテンツや観光ツアープラン造成により、万博を契機とした本市への観光誘客を実践するとともに、事業の有効活用を目的にデジタルスタンプラリーを実施します。また、本市観光ビジョンに基づき、観光ガイドを軸とした情報発信や、関係イベント出展による観光PRを行うとともに、大学との連携など、幅広いステークホルダーとの事業実施による、効果的な観光振興を図ります。				
		R6予算(千円)					
		35,335					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,500
		拡充	観光入込客数	千人	R4年度	目標値	1,500
				実績値	1,076		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	観光交流施設運営事業	商工観光課	引き続き指定管理者による運営を継続し、効率的な施設管理の実施を目指します。また、民間のノウハウを活用し、より効果的な観光資源の開発に努め、魅力発信事業の充実に取り組みます。				
		R6予算(千円)					
		26,184					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	来館者数	人	R4年度	目標値	29,500
				実績値	22,336		

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり (2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出	
個別施策	
20	人が集まる機会の創出

関連するSDGs	
16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

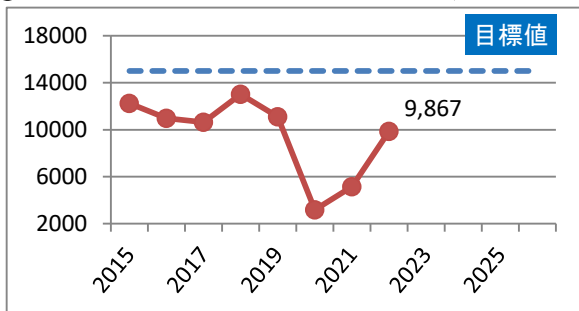
文化・スポーツに関するイベントの開催や、地域主体で取り組むイベント等への支援を通じて、多くの人が集まる機会を創出し、市内外からの交流人口の増加を図ることで、地域のにぎわいづくりを推進します。

めざすべき姿

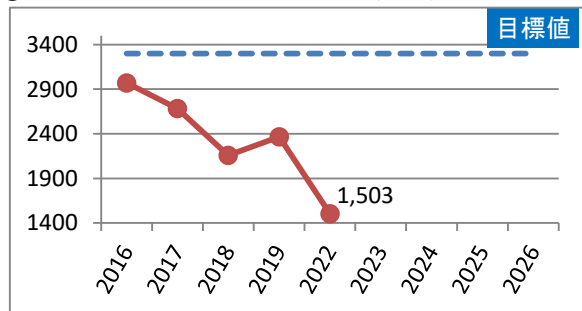
市民が文化・スポーツイベントなどに参加することで、さまざまな出会いや交流が生まれています。また、イベント等を地域が主催で行うことで、地域が元気になり、市内外から訪れた人たちに本市の魅力が伝わり、ふたたび訪れてみたい、住んでみたい、住み続けたいと思えるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 市民文化祭・市民体育大会への参加者数	人	9,867 R4(2022)年度	15,000 R8(2026)年度
② 富田林ドリームフェスティバル来場者数	人	1,503 R4(2022)年度	3,300 R8(2026)年度
③ 地域主体のイベント来場者数	人	13,620 R4(2022)年度	34,000 R8(2026)年度

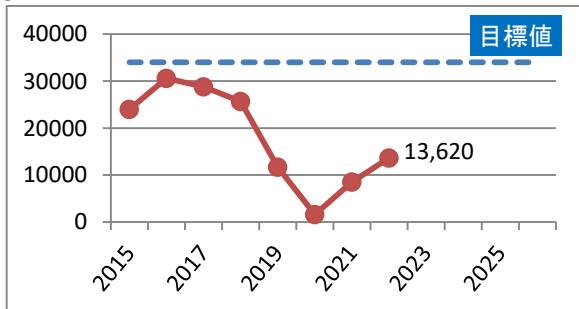
①市民文化祭・市民体育大会への参加者数



②富田林ドリームフェスティバル来場者数



③地域主体のイベント来場者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	商工祭	商工観光課	地域の消費喚起や経済の発展に加え、市内小規模商店と市民が身近にふれあえる機会として、富田林商工会主催の商工祭を引き続き支援します。また、本市のものづくり企業のPR等にもつなげるため、事業実施にあたり、企業団地をはじめとする中小企業との連携についても検討します。				
		R6予算(千円)					
		1,000					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	3,600
		継続	来場者数	人	R4年度	目標値	3,200
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	観光振興事業 (再掲)	商工観光課	観光デジタルコンテンツや観光ツアープラン造成により、万博を契機とした本市への観光誘客を実践するとともに、事業の有効活用を目的にデジタルスタンプラリーを実施します。また、本市観光ビジョンに基づき、観光ガイドを軸とした情報発信や、関係イベント出展による観光PRを行うとともに、大学との連携など、幅広いステークホルダーとの事業実施による、効果的な観光振興を図ります。				
		R6予算(千円)					
		35,335					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1,500
		拡充	観光入込客数	千人	R4年度	目標値	1,500
				実績値	1,076		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (1) 安全・安心な暮らしの確保

個別施策

21 防災対策の推進



基本的な方向

防災訓練等を通じた市民の防災意識の高揚や、自主防災組織等の設置促進などにより、地域防災力の向上を図るとともに、情報伝達手段の確保や、食料品・生活必需品等の備蓄、耐震化を進めるなど、災害に強いまちづくりを推進します。

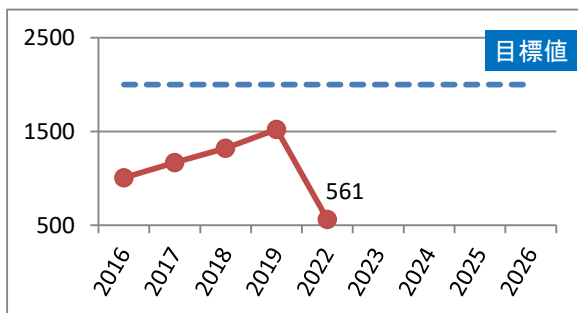
めざすべき姿

市民が防災訓練に積極的に参加し、家庭で食料を備蓄するなど、災害発生に備えた取組が地域に根付いています。また、避難所や防災拠点となる公共施設、民間住宅の耐震化が進んでいるほか、地域ごとに自主防災組織があり、災害時に自力で避難することが困難な人を支援するしくみが整い、災害に強く安全・安心なまちとなっています。

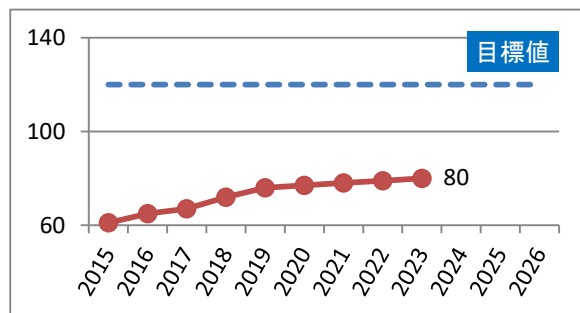
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 防災訓練への参加者数	人	561 R4(2022)年度	2,000 R8(2026)年度
② 自主防災組織数	組織	80 R5(2023)年度	120 R8(2026)年度
③ 避難行動要支援者地域支援組織数	組織	52 R4(2022)年度	62 R8(2026)年度

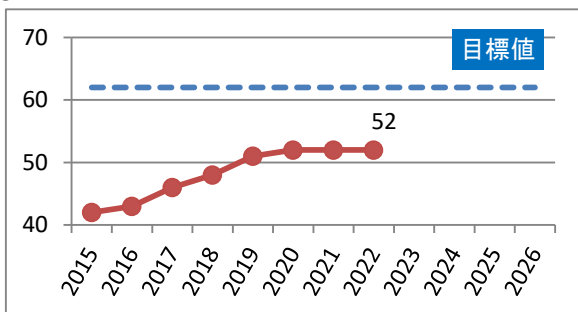
①防災訓練への参加者数



②自主防災組織数



③避難行動要支援者地域支援組織数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	防災対策事務	危機管理室	防災リーダーやジュニア防災リーダーの養成、地域防災訓練の支援や地域防災マップの作成支援、災害時学校利用計画の策定、民間事業者や団体等との物資等の供給協力や災害支援に係る協定の締結について継続して進めます。また、経年劣化した避難所誘導標識を順次更新するとともに、一斉同報サービスシステムの対象者を拡充し、災害対応業務の効率化を図ります。					
		R6予算(千円)						
		23,505	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,000
		拡充	富田林市防災訓練の参加者数	人	R4年度	目標値	1,600	
						実績値	561	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	避難行動要支援者支援対策事業	増進型地域福祉課	避難行動要支援者名簿を引き続き整備するとともに、名簿登録者の個別避難計画について、効率的な方法により、短期間で作成率を向上させられるよう、取組を進めます。					
		R6予算(千円)						
		2,305	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	62
		継続	避難行動要支援者地域支援組織数	組織	R4年度	目標値	54	
						実績値	52	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり	
(1) 安全・安心な暮らしの確保	
個別施策	
22	防犯対策の推進

関連するSDGs



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナースhipで目標を達成しよう

基本的な方向

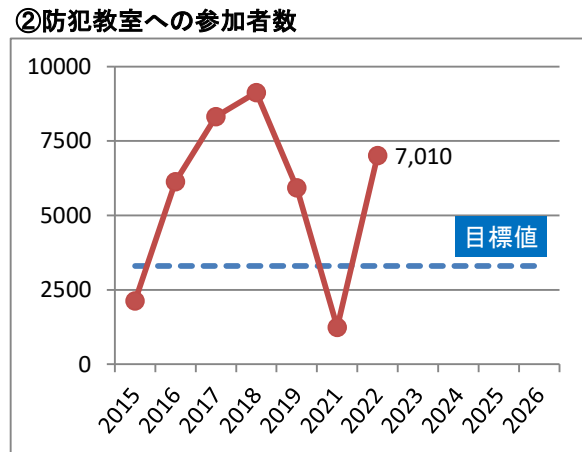
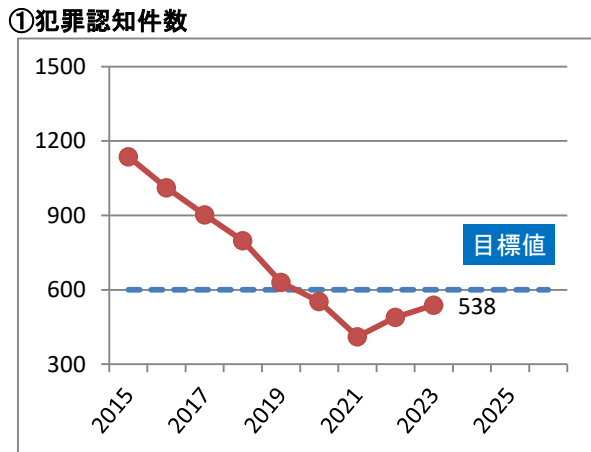
市民や関係団体、警察等との連携を強化し、市民一人ひとりの防犯意識の向上を図るとともに、地域ぐるみでの見守り体制の強化や防犯環境の整備により、犯罪のない地域づくりを推進します。

めざすべき姿

市民が子どもの見守り活動や地域主体の防犯活動に積極的に参加することで、地域の防犯力が高まっています。また、地域で犯罪を防ぐための環境が整備され、誰もが安心して暮らせるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 犯罪認知件数	件	538 R5(2023)年	600 R8(2026)年
② 防犯教室への参加者数	人	7,010 R4(2022)年度	3,300 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 防犯対策事業	危機管理室	後が絶たない高齢者に対する特殊詐欺による被害の未然防止対策として、引き続き自動通話録音装置の貸与を行います。また、更新時期を迎えた市設置型防犯カメラについて、更新を行います。さらに、市防犯委員会、富田林警察署管内防犯協議会並びに富田林警察署と連携を密にし、市域における防犯活動を積極的に推進します。				
	R6予算(千円)					
	86,825					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	600
	拡充	犯罪認知件数	件	R4年度	目標値	801
				実績値	489	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 防犯灯補助事業	危機管理室	市民の安全・安心な暮らしの確保を図るため、防犯灯の新設に係る補助金に加え、既設防犯灯の器具取替や管理灯数に応じた維持管理費補助金を、引き続き交付します。				
	R6予算(千円)					
	28,707					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	11,283
	継続	防犯灯市内全灯数	灯	R4年度	目標値	11,083
				実績値	11,098	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 地縁団体防犯カメラ整備補助事業	危機管理室	地域における街頭犯罪等を未然に防ぐため、町会・自治会による防犯カメラの設置・更新費用に対する補助金を、引き続き交付します。				
	R6予算(千円)					
	5,500					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	250
	継続	町会等による防犯カメラ設置補助制度利用総台数	台	R4年度	目標値	195
				実績値	203	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 犯罪被害者等支援事業	人権・市民協働課	犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び早期回復にむけて、見舞金の支給や、日常生活に関するサービスの提供、転居費用の助成などを行い、犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができるよう支援を行います。				
	R6予算(千円)					
	1,988					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	新規	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (1) 安全・安心な暮らしの確保

個別施策

23 消防・救急体制の強化



基本的な方向

緊急時における迅速・的確な対応により、市民の生命・身体・財産を守るため、消防・救急体制の充実を図るとともに、関係団体等との連携強化や、地域での啓発活動を通じて、市民の防火意識高揚や応急手当等の知識普及を推進します。

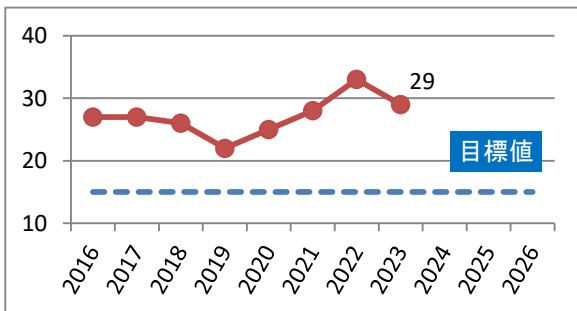
めざすべき姿

消防・救急体制が強化され、災害時も含めて安心できるまちとなっています。また、多くの人が消防団活動や消防訓練に参加することで、防火意識や地域の消防力が高まっています。さらに、子どもの頃から救急講習等を受け、緊急時に的確に対応できる市民が育ったまちとなっています。

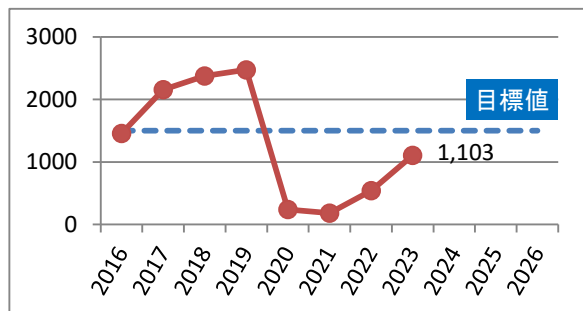
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 火災発生件数	件	29 R5(2023)年	15 R8(2026)年
② 応急手当等の講習受講者数	人	1,103 R5(2023)年	1,500 R8(2026)年
③ 救急授業を実施している小学校数	校	16 R5(2023)年度	16(全市立小学校) R8(2026)年度

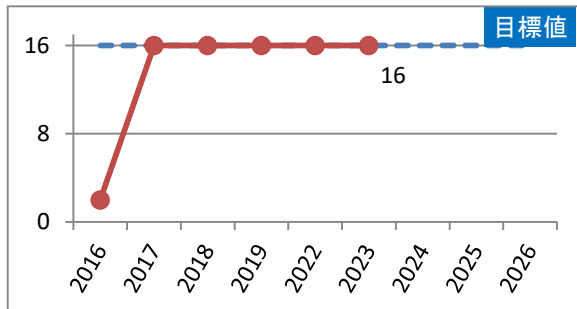
①火災発生件数



②応急手当等の講習受講者数



③救急授業を実施している小学校数



令和6年4月1日からは、富田林市をはじめ、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村の8市町村を管轄する「大阪南消防局」として新たな消防本部となり、消防体制のさらなる強化と住民サービスの向上を図ります。

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり (2) 快適に暮らせる環境づくり	
個別施策	
24	快適な都市空間づくり

関連するSDGs

11 住み続けられるまちづくりを

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナシップで目標を達成しよう

基本的な方向

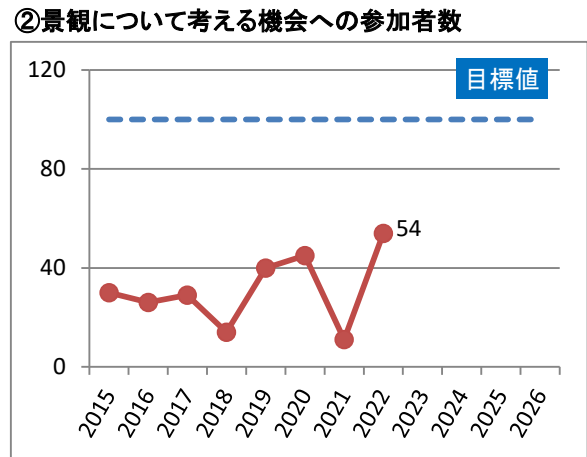
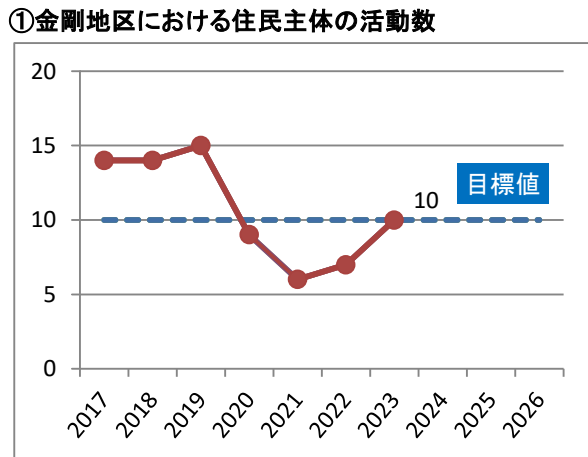
富田林らしいまち並みを将来に引き継ぐことができる、計画的な土地利用を推進するとともに、地域の実情に応じた活性化を図り、すべての市民が快適に暮らせるまちづくりを進めます。

めざすべき姿

良好な住環境や景観等が整い、地域ごとの特性を活かしたまちづくりが行われることで、市民が憩い、暮らしやすさを感じる、富田林らしいまち並みが形成されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 金剛地区における住民主体の活動数	件	11 R5(2023)年度	10 R8(2026)年度
② 景観について考える機会への参加者数	人	54 R4(2022)年度	100 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 都市計画管理事務	都市計画課	都市計画マスタープランに掲げるまちの将来像の実現に向け、各種事業の施策を推進します。また、立地適正化計画に定めた、居住誘導区域や都市機能誘導区域に基づき、コンパクトな市街地形成等を進めます。その他、集客施設の立地等、市街化調整区域における有効な土地利用の検討や、特定生産緑地の指定に向けた取組を引き続き進めます。					
	R6予算(千円)						
	1,371	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	10
	継続	都市計画決定の数(市街化調整区域における地区計画)	件	R4年度	目標値	6	
					実績値	8	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 金剛地区再生指針推進事業	金剛地区再生室	金剛地区再生指針に基づき、金剛地区まちづくり会議を中心とした住民取組の更なる活性化に向けた支援を行うとともに、∞KON ROOMの運営を通じた、賑わい・交流等の持続的な創出にも取り組みます。また、大阪大谷大学・阪南大学・UR都市機構との4者連携「KLLP」を推進し、金剛地区のエリア活性化につなげるとともに、UR都市機構との公民連携BBQ社会実験イベントを実施します。					
	R6予算(千円)						
	13,481	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	10
	拡充	金剛地区における住民主体(金剛地区まちづくり会議)の活動数	件	R4年度	目標値	6	
					実績値	6	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 金剛地区施設再整備事業	金剛地区再生室	金剛地区施設等再整備基本構想の実現に向け、金剛中央公園・多機能複合施設の効率的・効果的な官民連携による整備手法の導入可能性を調査します。また、金剛駅周辺における居心地が良く、人中心のウォークアブルな空間づくりに向け、社会実験の実施やウォークアブル推進ビジョン案の策定に取り組むとともに、ピュア金剛跡のふれあい大通りと一体性のある広場空間への整備を進めます。					
	R6予算(千円)						
	28,958	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充			R4年度	目標値	-	
					実績値	-	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (2) 快適に暮らせる環境づくり

個別施策

25 暮らしを支える都市基盤の整備



基本的な方向

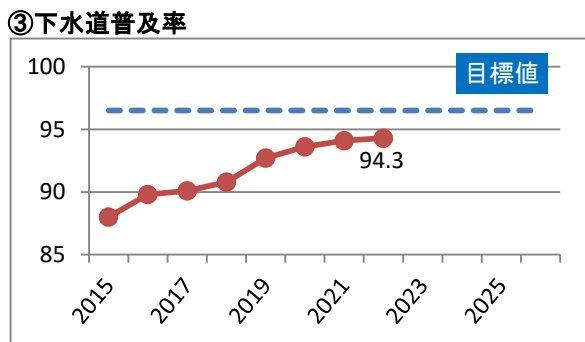
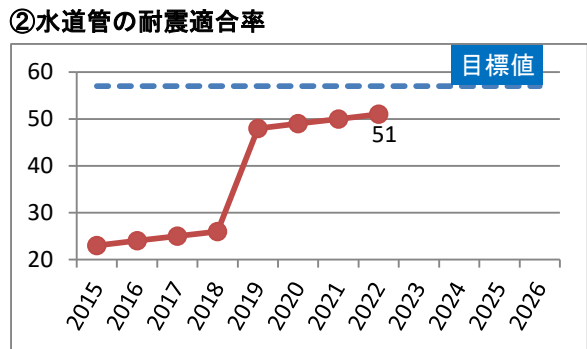
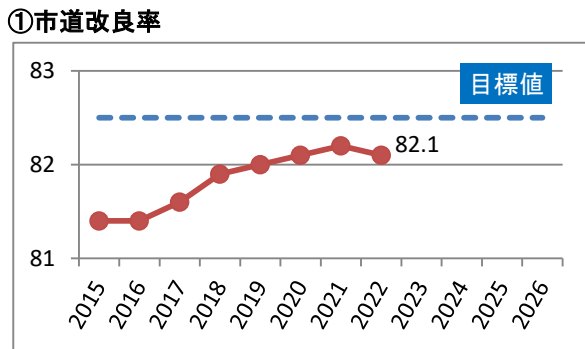
老朽化が進む道路・上下水道等の都市基盤について、計画的な維持管理・更新に取り組むとともに、災害発生時の備えとしての耐震化や、上下水道事業の経営安定化に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

安全でアクセス性の良い道路や、安全で安心な水、生活排水処理施設を利用することで、市民が暮らしの中で快適さを感じることができる生活環境が整ったまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市道改良率	%	82.1 R4(2022)年度	82.5 R8(2026)年度
② 水道管の耐震適合率	%	51 R4(2022)年度	62 R8(2026)年度
③ 下水道普及率	%	94.3 R4(2022)年度	96.5 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 広域幹線道路調査事務	道路公園課	大規模災害時における緊急輸送路並びに広域的な道路ネットワークとなる「大阪南部高速道路」や「八尾富田林線」の早期事業化に向けて、引き続き関係自治体と連携しながら要望等を行います。				
	R6予算(千円)					
	105					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 管路更新耐震化事業	水道工務課	水道事業財務及び事業計画に基づき、計画的な管路の更新・耐震化を進めます。				
	R6予算(千円)					
	707,280					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	57
	継続	水道管の耐震適合率	%	R4年度	目標値	52
				実績値	51.2	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 アセットマネジメントに基づいた施設の機能維持	水道工務課	水道事業財務及び事業計画において抽出した更新対象施設について、点検記録・事故記録及び修繕履歴等の分析によるアセットマネジメントに取り組みます。また、配水池については、予防保全による長寿命化を図ります。				
	R6予算(千円)					
	336,710					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	42
	継続	法定耐用年数超過設備率	%	R4年度	目標値	72
				実績値	70	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 公共下水道維持管理事業	下水道課	下水道施設の適切な維持管理に努めるとともに、南河内4市町村における下水道事務の広域化・共同化により、適切な技術継承や事務効率化による市民サービスの向上に努めます。また、雨水の汚水管浸入水対策を流量調査業務を行うことで効率的に進めます。				
	R6予算(千円)					
	206,186					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 下水道普及促進事業	下水道課	公共下水道への接続啓発や接続相談に取り組み、市民による水洗化工事に係る助成制度の利用促進に努めます。				
	R6予算(千円)					
	990					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
	継続	水洗化率	%	R4年度	目標値	98
				実績値	94.9	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	浄化槽市町村整備推進事業	下水道課	BOD数値の高い浄化槽について、使用状況の確認や住民への指導、公共浄化槽の適切な維持管理を実施し、水質向上につなげるとともに、本体不良については積極的な入替工事を行います。				
		R6予算(千円)					
		67,914					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5
		継続	管理浄化槽排水BOD平均値	mg/l	R4年度	目標値	5
				実績値	7.4		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	流域関連公共下水道整備事業	下水道課	令和8年度の汚水整備の達成を目標に、町会や関係者と協力しながら、引き続き、公共下水道における未普及地の解消に向け、下水道管布設を進めるとともに、老朽化した下水道管の改築、更新に取り組みます。また、災害時における被災者の健康被害や衛生状況の悪化等の課題を解消するため、避難所となる小・中・高等学校へのマンホールトイレの設置を順次進めます。				
		R6予算(千円)					
		735,492					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	97
		継続	下水道普及率	%	R4年度	目標値	95
				実績値	94.3		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (2) 快適に暮らせる環境づくり

個別施策

26 住宅政策の推進



基本的な方向

誰もが安心して快適に住み続けられる良好な住環境づくりを推進するとともに、市営住宅の計画的な建替えや改修、空き家の適正管理や有効活用、移住・定住者のさらなる確保に向けた取組を推進します。

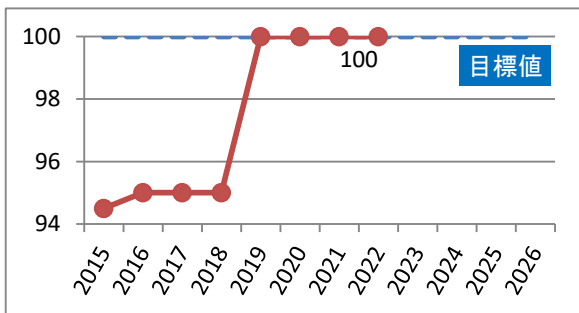
めざすべき姿

若い世代から高齢者まで、あらゆる世代の市民が暮らしやすい良好な住環境となっており、暮らしの場としての魅力が高まっていることで、市外の人にとっては移住先として、市民にとっては定住の地として、本市を選ぶ人が増えています。

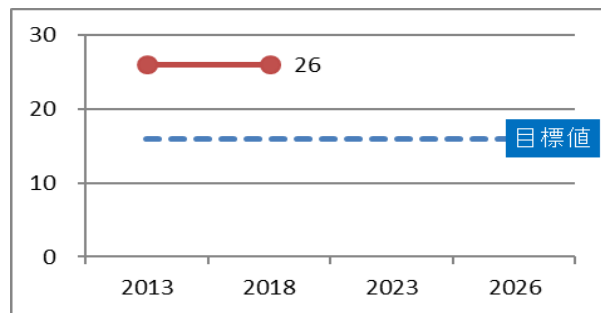
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市営住宅耐震化率	%	100 R4(2022)年度	100 R8(2026)年度
② 10年間の空家増加率	%	26 H30(2018)年度	16 R8(2026)年度
③ 年間転出超過人数	人	56 R4(2022)年度	0 R8(2026)年度

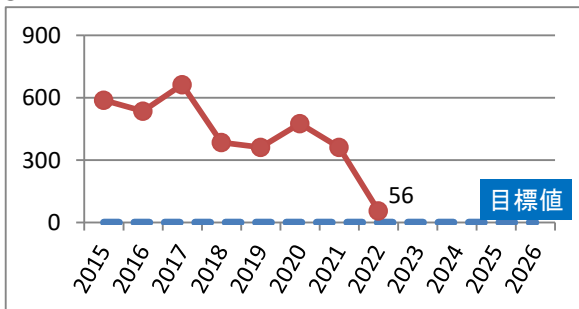
①市営住宅耐震化率



②10年間の空家増加率



③年間転出超過人数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 住宅取得転入促進事業(再掲)	住宅政策課	親世帯等との近居・同居を目的とし、転入促進や子育て・介護支援の環境醸成に貢献できるような住宅取得補助制度の事業実施に取り組みます。なお、令和6年度末で若者・子育て世代転入促進給付金制度は終了します。				
	R6予算(千円)					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	500
	継続	本給付金制度を活用された転入世帯数	世帯	R4年度	目標値	300
					実績値	91
2 空家対策事業	住宅政策課	令和5年3月に改訂した第2期富田林市空家等対策計画に基づき、空家等の情報の把握・整理、適正管理の促進、利活用の推進の取組を進めます。また、令和5年12月の法改正対応として、令和6年度に、管理不全空家に関する認定基準を策定するなど、空家対策を進めます。				
	R6予算(千円)					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	21
	継続	空家増加率	%	R4年度	目標値	15
					実績値	-
3 住宅管理事業	住宅政策課	若松・甲田・錦織の市営住宅入居者に良好な居住環境を提供するため、令和6年度から指定管理者制度の活用により、施設の修理や管理を委託し、効率的なサービス提供に取り組みます。				
	R6予算(千円)					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	98
	見直し	家賃徴収率	%	R4年度	目標値	98
					実績値	96
4 若松地区公共施設再整備事業	住宅政策課	若松地区における老朽化した公共施設等については、必要に応じて適時計画の見直しを行いながら、整備を進めます。				
	R6予算(千円)					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
	拡充	事業の進捗状況	%	R4年度	目標値	86
					実績値	43
5 市営住宅整備事業	住宅政策課	富田林市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的に改善事業等を実施し、市営住宅の適切な維持管理に努めます。				
	R6予算(千円)					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	63
	継続	市営住宅長寿命化計画の事業進捗率	%	R4年度	目標値	19
					実績値	19

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり (2) 快適に暮らせる環境づくり	
個別施策	
27	交通政策の推進

関連するSDGs

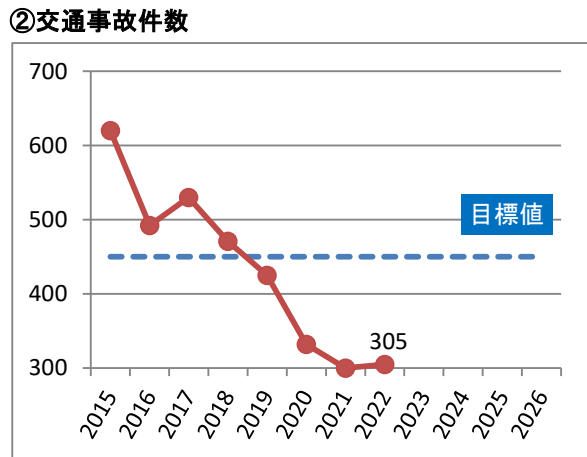
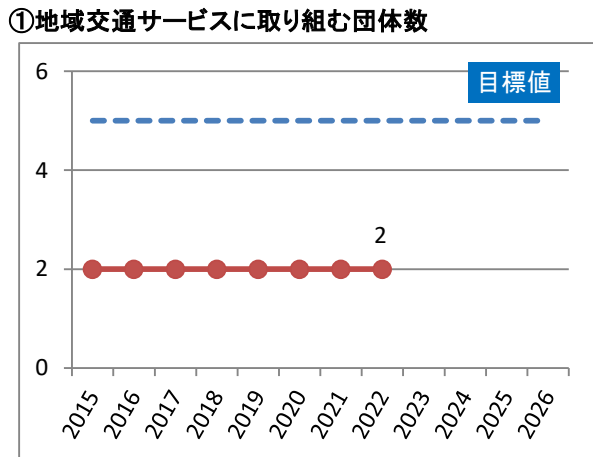
基本的な方向

高齢者をはじめ、誰もが利用しやすい公共交通網の形成や、移動しやすい環境づくりのためのバリアフリー化を進めるとともに、交通マナーの啓発や、交通安全対策の充実に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

市内の電車・バスなどの公共交通等の利用が活発になり、交通環境のバリアフリー化が進むことで、誰にとっても利用しやすく、移動しやすいまちとなっています。また、市民の交通マナーや安全意識が高まり、交通事故が起りにくいまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 地域交通サービスに取り組む団体数	団体	2 R4(2022)年度	5 R8(2026)年度
② 交通事故件数	件	305 R4(2022)年度	450 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	地域公共交通活性化協議会事業	交通政策室	令和5年12月の金剛自動車のバス事業廃止に伴い、本市、太子町、河南町及び千早赤阪村と共同で設置する「地域公共交通活性化協議会」が主体となり、4市町村コミバスを運行することとなりました。当該沿線地域における公共交通を確保・維持するため、当該協議会において、広域版の「地域公共交通計画」の策定を視野に入れながら、引き続き協議を行います。				
		R6予算(千円)					
		156,116					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		新規	4市町村コミバスの利用者数	千人	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	交通政策検討事業	交通政策室	金剛自動車のバス事業が廃止されたことに伴い、令和4年度に策定した「地域公共交通計画」の中で関連する事業メニューについては、その変更手続きを行い、現状に即した公共交通施策を展開します。また、交通不便地域への公共交通サービス、公共交通の利用促進等については、地域公共交通計画に基づき、引き続き各種事業メニューを展開します。				
		R6予算(千円)					
		14,994					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,437
		拡充	路線バス乗降者数(近鉄バス、南海バス)	千人	R4年度	目標値	2,437
				実績値	2,044		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (3) 環境にやさしく美しい地域づくり

個別施策

28 低炭素社会の構築



基本的な方向

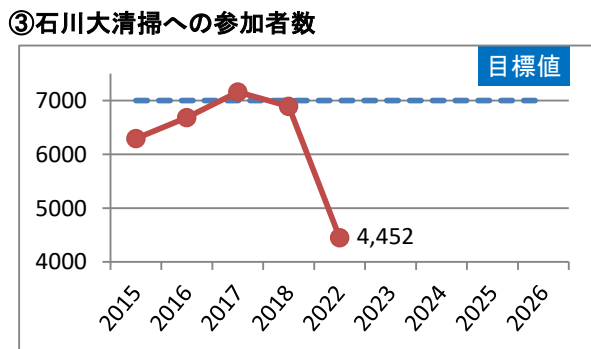
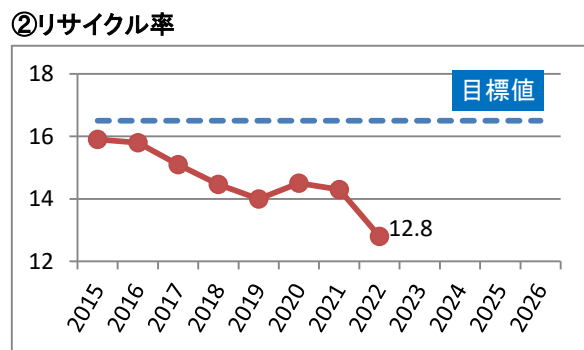
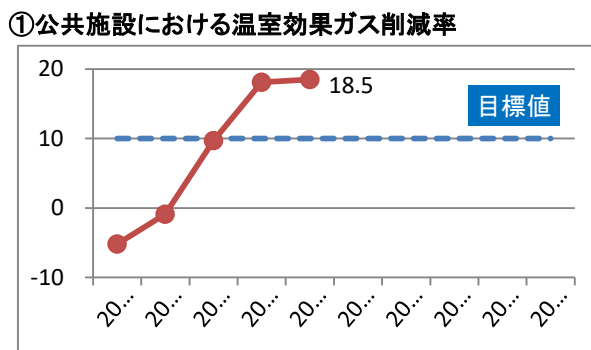
低炭素社会の実現に向けた取組を全市的に進めるため、省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用促進、4Rの推進等、環境負荷の少ない地域づくりを進めるとともに、市民や事業所等との協働により、環境美化に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

市民や事業所が省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用、ごみの減量やリサイクルに取り組み、市全体で環境に配慮した地球にやさしい暮らし方や事業活動が行われています。また、多くの市民が市内の河川などの自然環境を美化する活動に参加しており、まちの美しさが維持されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 公共施設における温室効果ガス削減率	%	18.5 R3(2021)年度	10 R8(2026)年度
② リサイクル率	%	12.8 R4(2022)年度	16.5 R8(2026)年度
③ 石川大清掃への参加者数	人	4,452 R4(2022)年度	7,000 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	公害対策事業	環境衛生課	富田林市地球温暖化対策実行計画（第5次）を策定し、低炭素社会の構築を目指すため、再生可能エネルギー及び省エネルギーの利用促進を図ります。また、太陽光発電システムや家庭用燃料電池（エネファーム）、住宅用蓄電池の設置補助を引き続き実施します。				
		R6予算(千円)					
		10,792					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	261
		継続	太陽光発電システム及び家庭用燃料電池(エネファーム)の設置費補助金交付件数	件	R4年度	目標値	261
				実績値	154		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	ごみ減量対策事業	環境衛生課	プラスチック製容器包装の回収スポット増加や新たに廃食油の拠点回収、ペットボトルの水平リサイクル等の取組を行います。				
		R6予算(千円)					
		7,482					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	16.5
		継続	リサイクル率	%	R4年度	目標値	16.3
				実績値	13.0		

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり
 (3) 環境にやさしく美しい地域づくり

個別施策

29 自然・歴史環境の保全



基本的な方向

過去から受け継がれてきた豊かな自然環境や歴史的資源を、将来へ継承していくため、市民や団体等との協働による保全活動などに取り組むとともに、身近な緑の維持・管理を進めます。

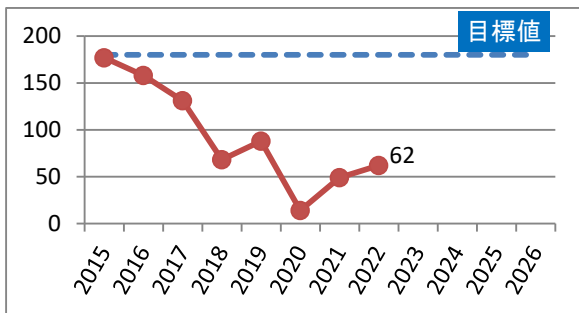
めざすべき姿

多くの市民が自然を守る活動や身近な緑化活動、文化財などの歴史・文化を保護する活動に参加しており、誰もが豊かな自然・歴史・文化にふれ、癒しを感じながら暮らすことができるまちとなっています。

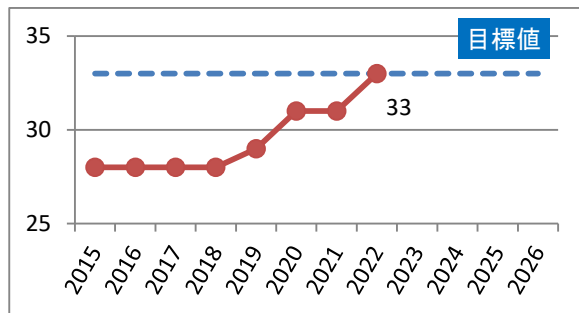
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 里山保全活動への参加者数	人	62 R4(2022)年度	180以上 R8(2026)年度
② 指定文化財数	件	32 R4(2022)年度	33 R8(2026)年度
③ 市民一人あたりの公園面積	m ² /人	17.2 R5(2023)年度	16.3 R8(2026)年度

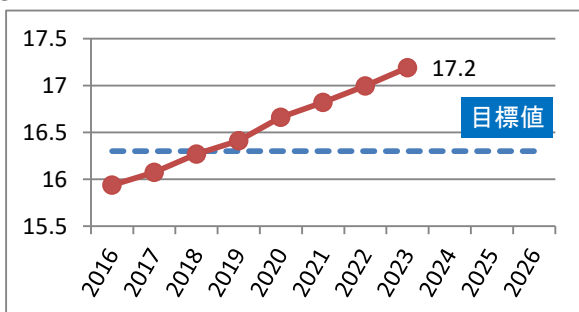
①里山保全活動への参加者数



②指定文化財数



③市民一人あたりの公園面積



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 所有者のいない猫対策事業	環境衛生課	クラウドファンディング型ふるさと寄附金を活用し、所有者のいない猫に不妊去勢手術の一部を助成しています。活動団体と協議しながら支援を継続するため、基金残高に注視しながら、寄附の募集を検討します。補助金の見直しなど、活動団体に寄り添った支援ができるように随時事業の見直しを行います。					
	R6予算(千円)						
	664	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	120
	継続	不妊去勢手術実施数	頭	R4年度	目標値	120	
					実績値	21	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 街路樹管理事業	道路公園課	緑あふれる豊かな環境づくりを目指し、街路樹が生活環境の支障とならないよう、地域の環境・樹木等の状態を十分に把握することや樹木医の確保に加え、専門知識を持つ(一財)富田林市公園緑化協会の活用等、効率的かつ効果的な維持管理を行うよう努めます。また、近年、海外から侵入してきた特定外来生物によりサクラの枯損が生じていることから、枯損樹木の適切な管理体制を構築します。					
	R6予算(千円)						
	98,839	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
	拡充	街路樹に関する苦情件数	件	R4年度	目標値	0	
					実績値	39	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 公園管理事業	道路公園課	金剛地区再生の一環として、地域の住民を中心とした活動がされている寺池公園において、住民活動では困難な樹木の剪定・伐採等を行います。					
	R6予算(千円)						
	216,779	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
4 公園整備事業	道路公園課	令和6年度に「金剛風土の丘」の境界確定測量と不動産鑑定評価を行い、売却も含めた、土地の有効活用について検討します。また、公園の照明灯についてLED化を進め、省電力化・維持管理費の低減を図ります。					
	R6予算(千円)						
	138,692	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
5 文化財管理事業	文化財課	文化財保護条例に基づき、歴史資源の保全を図るため、市内の文化財等について維持管理を適切に行い、市指定文化財の指定作業を進めます。また、市域の文化財の将来的なビジョンや具体的な事業を定める文化財保存活用地域計画の策定に向け、令和6年度は、文化庁の認定に向けた取組を進めます。					
	R6予算(千円)						
	6,216	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5
	継続	市指定文化財件数(累積)	件	R4年度	目標値	4	
					実績値	4	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
6	埋蔵文化財調査事業	文化財課	開発等により失う可能性のある市内の埋蔵文化財について、文化財保護法に基づき、埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、その調査成果の記録保存を行います。また、国指定史跡である新堂廃寺跡においては、オガンジ池瓦窯跡・お亀石古墳を含め、関係機関との整備に向けた協議等、保存活用計画の策定に向けた取組を進めます。					
		R6予算(千円)						
		10,903	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	5
		継続	埋蔵文化財調査実施件数	件	R4年度	目標値	5	
						実績値	4	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
7	寺内町保存事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」の保存を図るとともに、地元関係団体等と連携・協働しながら、エリア内の空き家対策や興正寺別院修理に向けた取組を進めます。また、災害に強い地域づくりに向け、関係団体と協力・連携し、防災講習会の開催等、引き続き富田林寺内町に特化した防災計画の策定に向けて取り組みます。					
		R6予算(千円)						
		17,749	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	38,000
		継続	富田林寺内町への来訪者数 (じないまち交流館来館者数)	人	R4年度	目標値	37,000	
						実績値	19,128	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
8	歴史資料保存活用事業	文化財課	市内の文化財をオンラインで学ぶことができる文化財デジタルアーカイブ「おうちdeミュージアム」の充実を図るとともに、学校教育での活用を促進する等、市文化財の普及啓発に取り組みます。また、引き続き本市が管理している文化財や歴史情報の適切な管理に努めます。					
		R6予算(千円)						
		5,805	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	450
		継続	講演会(出前講座含む)参加者数	人	R4年度	目標値	450	
						実績値	96	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
9	寺内町整備事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」内における伝統的建造物の修理及び一般建造物の修景を進め、引き続き歴史的な景観保全に努めるとともに、富田林寺内町の文化財的価値の向上を図ります。					
		R6予算(千円)						
		23,037	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	13
		継続	修理・修景物件の件数	件	R4年度	目標値	13	
						実績値	5	

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

1 効率的・効果的な行財政運営

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する市民ニーズや社会状況の変化に対応しながら、行政事務の効率化や健全な財政運営、都市間連携等により、将来にわたって持続可能な行財政運営を推進するとともに、市民サービスの向上を図ります。

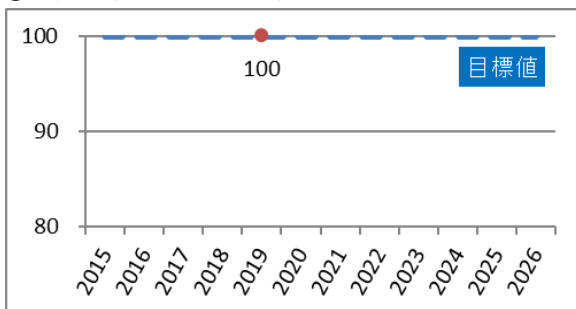
めざすべき姿

ICTや民間企業のノウハウが有効活用され、財政状況の見える化が進んでいるなど、透明性の高い、効率的・効果的な行財政運営が行われることで、市民のニーズに応えることができる質の高い行政サービスが持続的に提供されています。

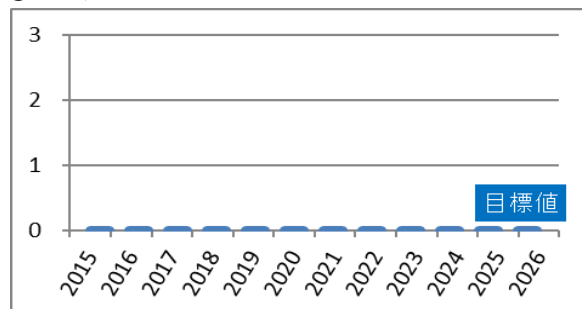
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 行財政改革プランの目標達成率	%	-	100 R8(2026)年度
② 将来負担比率	%	-(※) H31(2019)年度	-(※) R8(2026)年度
③ 新たな都市間連携の取組数(10年間合計)	件	24 R4(2022)年度	10 R8(2026)年度

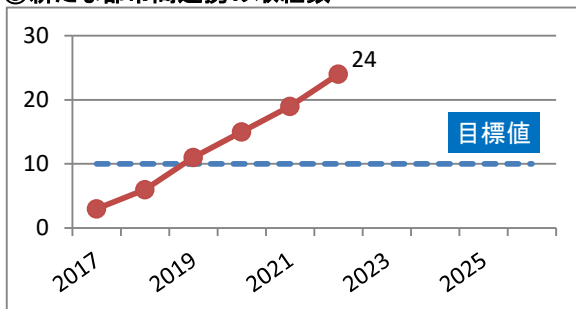
①行財政改革プランの目標達成率



②将来負担比率



③新たな都市間連携の取組数



※現状値・目標値の「-」は、将来負担比率が算定されず、現時点において今後支払うべき負担等が将来の財政を圧迫する可能性が低いことを示す

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 計画推進事務	政策推進課	若者会議からの施策提案を踏まえ、SDGsの取組を活用し、地域活性と大阪・関西万博への機運醸成を目的とした「とんだばやし万博」を開催します。				
	R6予算(千円)					
	1,940					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	100
	拡充	総合基本計画「施策に関する指標」の達成率	%	R4年度	目標値	88
				実績値	82.5	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 総合調整事務	政策推進課	大阪府や近隣市町村との大阪・関西万博等を通じた広域連携を進め、効率的で効果的な行財政運営と南河内全体での地域活性化に取り組みます。				
	R6予算(千円)					
	312					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	1
	拡充	新たな都市間連携数	事業	R4年度	目標値	1
				実績値	5	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 とんだばやしふるさと寄附金事務	都市魅力課	市内の事業者を訪問し、引き続き返礼品の拡大や魅力的な返礼品の開発に取り組みます。また、複数ふるさと納税ポータルサイトにおける返礼品ページの強化および市のページのビジュアル強化により、寄附金額および寄附件数の増加を図るとともに、企業版ふるさと納税については、事業者にとって寄附に資する魅力を感じる事業の選定に努めます。				
	R6予算(千円)					
	75,954					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	150,000
	拡充	ふるさと寄附金額	千円	R4年度	目標値	80,000
				実績値	74,213	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 市民相談事務	都市魅力課	市民参加や協働の促進を目的に、登録者から市政に対する意見聴取などを行う「わがまちパートナー」制度をはじめ、市民アンケートの実施や「富見箱」の設置、窓口相談、市民と市長が話す機会づくりなど、引き続き広聴・相談機会の確保に努めるとともに、いただいた意見や本市の対応状況について市ウェブサイトですぐに公表していきます。				
	R6予算(千円)					
	8,440					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2,000
	継続	各種相談総件数	件	R4年度	目標値	1,000
				実績値	2,871	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 基幹系システム管理事業	デジタル推進室	国が進める自治体DX推進計画に基づき、本市基幹系システムを標準仕様に準拠したシステムへの移行を進めるとともに、自治体情報システムの標準化・共通化に取り組みます。				
	R6予算(千円)					
	116,907					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
	継続	開庁時間内における基幹系システムのシステムダウン回数	回	R4年度	目標値	0
				実績値	0	

目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
6 デジタル化推進事業	デジタル推進室	富田林市DX戦略に基づき、「みんなの快適・便利なスマート市役所」をめざして、マイナンバーカードを活用した本人確認・電子認証サービスを導入するなど、デジタル技術を効果的に活用するとともに、住民サービス向上・事務効率化・業務改革に取り組みます。また、大阪府のデジタル人材シェアリング事業を通じて外部人材を招聘し、職員のデジタル活用能力の向上をめざします。					
	R6予算(千円)						
	74,823	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
7 行政管理事務	行政管理課	行財政経営改革ビジョンに基づき、効率的かつ効果的な行財政運営と質の高い行政サービスの提供に取り組むとともに、令和7年度以降の計画を策定します。また、事務の効率化や歳出の最適化に向け事務事業評価の見直しや、施策評価の実施、補助金等の適正化に関する指針に基づく補助金等の見直しを推進します。さらに、新たな歳入の確保として、公共施設のネーミングライツパートナーを募集します。					
	R6予算(千円)						
	379	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	0
	見直し	将来負担比率	%	R4年度	目標値	0	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
8 財政管理事務	財政課	今後更新時期を迎える老朽化した公共施設やインフラに係る将来費用を踏まえ、様々な財源の確保と、税等の一般財源の適切な配分を行います。また、地方公会計による財務書類等の作成や、中長期財政シミュレーションなどの取組を継続的に行い、適切な財政運営に努めます。					
	R6予算(千円)						
	12,541	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	財源を超えない当初予算査定(財政調整基金の取崩額 ※地方債繰上償還を除く)	千円	R4年度	目標値	-	
					実績値	0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
9 市税徴収事務	収納管理課	クレジットカード等により市税の納付を行った際に、速やかに納税証明書が発行できるよう、システム改修をすることにより、市民サービスの向上につなげます。					
	R6予算(千円)						
	85,795	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
10 契約検査事務	契約検査課	公平・公正な入札を確保する為、引き続き電子入札システムの運用を行います。また、契約手続の業務効率化及び行政DXの推進(オンライン化による非対面・非接触の行政サービスの提供)を図る為、引き続き電子契約システムの運用を行います。					
	R6予算(千円)						
	4,278	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	電子入札案件の落札率(建設工事)	%	R4年度	目標値	-	
					実績値	90.7	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
11	物品購入契約事務	契約検査課	入札制度の法改正等国や大阪府の動向を踏まえ、適宜見直しを図り、契約事務の透明性をより高めるよう努めます。				
		R6予算(千円)					
		1,694					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
12	広域福祉事業	増進型地域福祉課	南河内6市町村による福祉分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、経費削減や、障害者手帳交付等に係る事務処理の迅速化など、市民サービスの向上に努めます。				
		R6予算(千円)					
		118,743					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
13	広域まちづくり事業	増進型地域福祉課	南河内6市町村による円滑なまちづくり分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、経費削減や許可等行政処分に係る事務処理の迅速化など、市民サービスの向上に努めます。				
		R6予算(千円)					
		65,440					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

2

計画的な財産管理

関連するSDGs



基本的な方向

持続可能な行財政運営のため、公共建築物について、将来見通しに基づく総量の最適化を図るとともに、予防的な保全による長寿命化、民間活力の活用等によるライフサイクルコストの縮減に計画的に取り組みます。

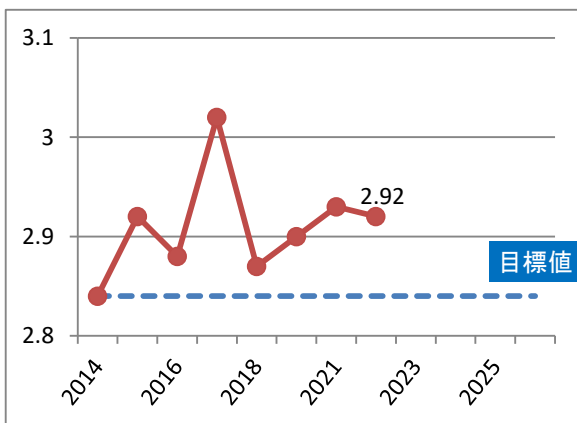
めざすべき姿

市内の公共施設の耐震化や長寿命化がはかれることで、市民の誰もが安心して快適に利用できる施設になっています。また、公共施設の計画的な管理により、良好な施設サービスが提供されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民一人あたりの公共建築物延べ床面積	m ² /人	2.92 R4(2022)年度	2.84 R8(2026)年度

①市民一人あたりの公共建築物延べ床面積



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 新庁舎建設事業	新庁舎整備推進室	新庁舎建設事業については、令和6年度に耐震性能の低い現庁舎北館の除却を行います。また、令和7年度から約2年間をかけて新庁舎建設工事を行い、その後現庁舎南館の解体や駐車場の整備を含め、最終的には令和11年度の全体供用開始をめざして事業を進めます。				
	R6予算(千円)					
	838,586					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 市有財産管理事務	行政管理課	公共施設等総合管理計画、公共施設再配置計画および個別施設計画に基づき、引き続き公共施設マネジメントを計画的に推進するとともに、進捗に併せた各計画の見直しを行います。見直しにともない、「総量の最適化」について庁内横断的に各施設方針の見直しに向けた議論を進めるとともに、「長寿命化」「ライフサイクルコストの縮減」に向けて、民間活力導入などを含め具体的な取組の検討を進めます。				
	R6予算(千円)					
	11,388					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	2.84
	継続	市民一人当たりの公共建築物延べ床面積	m ² /人	R4年度	目標値	2.84
				実績値	2.92	

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

3

明日を担う職員の育成

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する行政課題や市民ニーズに対応し、市民に親しまれ、信頼される市役所をめざし、職員における市民等との協働意識や、資質、能力の向上に向けた職員の人材育成に取り組みます。

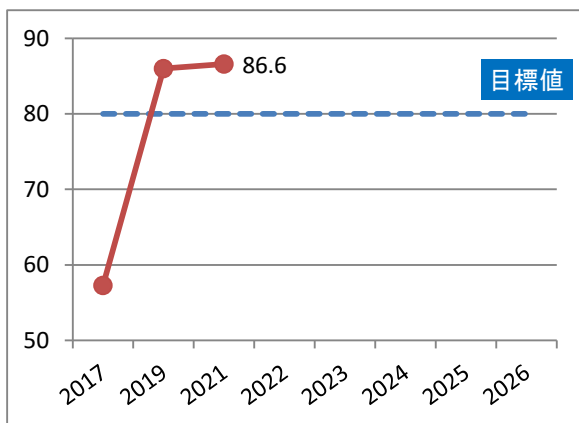
めざすべき姿

市職員が各職場でそれぞれの資質や能力を十分発揮しており、市民や団体、事業所等との協働によるまちづくりを進め、市民と行政の信頼関係が構築されたまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市役所への市民満足度	%	86.6 R3(2021)年度	80以上 R8(2026)年度

①市役所への市民満足度



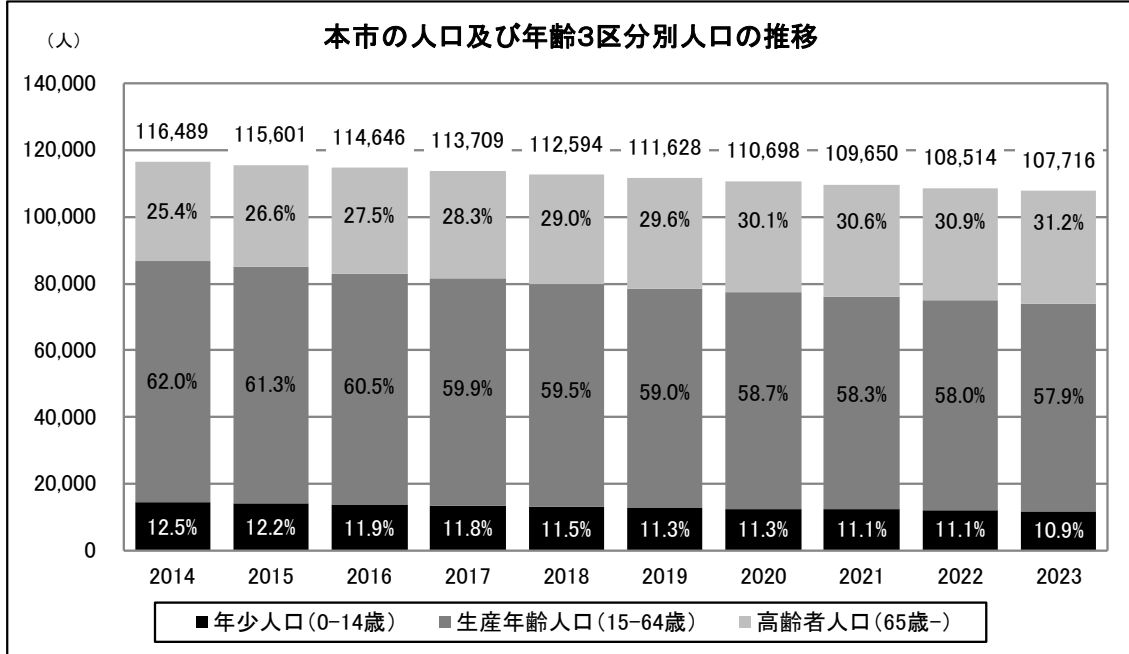
目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	人事管理事務	人事課	時差出勤や職員の社会貢献活動に関する兼業基準の設定などの検討を進め、職員の多様な働き方を推進します。				
		R6予算(千円)					
		30,863					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R8年度	目標値	95
		継続	職員の研修習得度	%	R4年度	目標値	95
					実績値	94	

本市の現況

1. 人口の状況

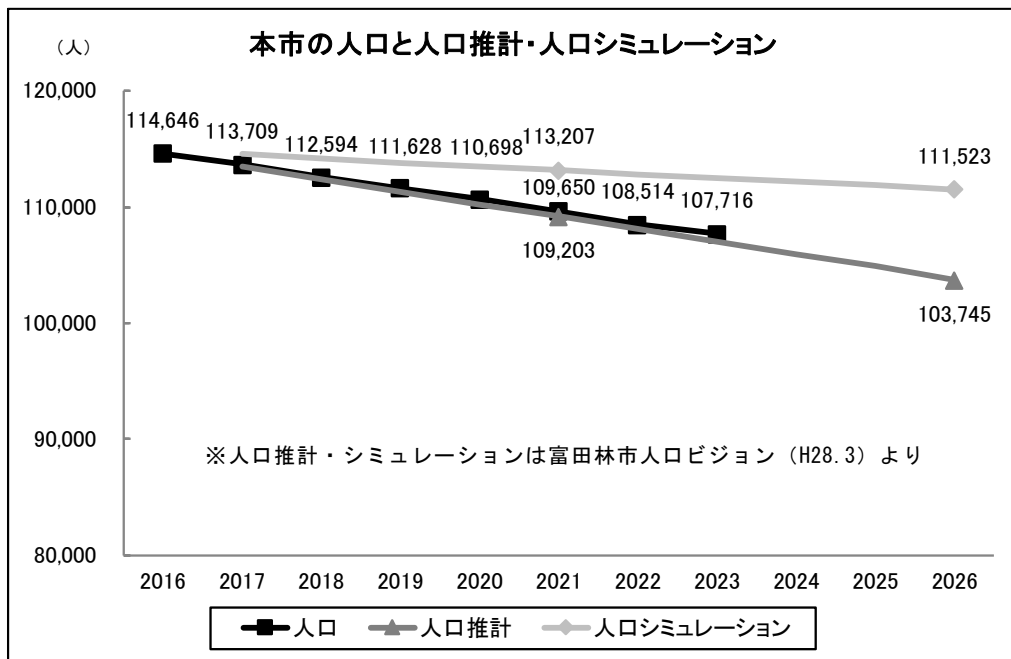
(1) 人口の推移



単位：人、各年4月1日現在

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
人口	116,489	115,601	114,646	113,709	112,594	111,628	110,698	109,650	108,514	107,716
年少人口(0-14歳)	14,589	14,088	13,695	13,363	12,938	12,645	12,461	12,198	12,004	11,791
生産年齢人口(15-64歳)	72,260	70,813	69,381	68,150	67,001	65,913	64,972	63,946	62,979	62,344
高齢者人口(65歳-)	29,640	30,700	31,570	32,196	32,655	33,070	33,265	33,506	33,531	33,581

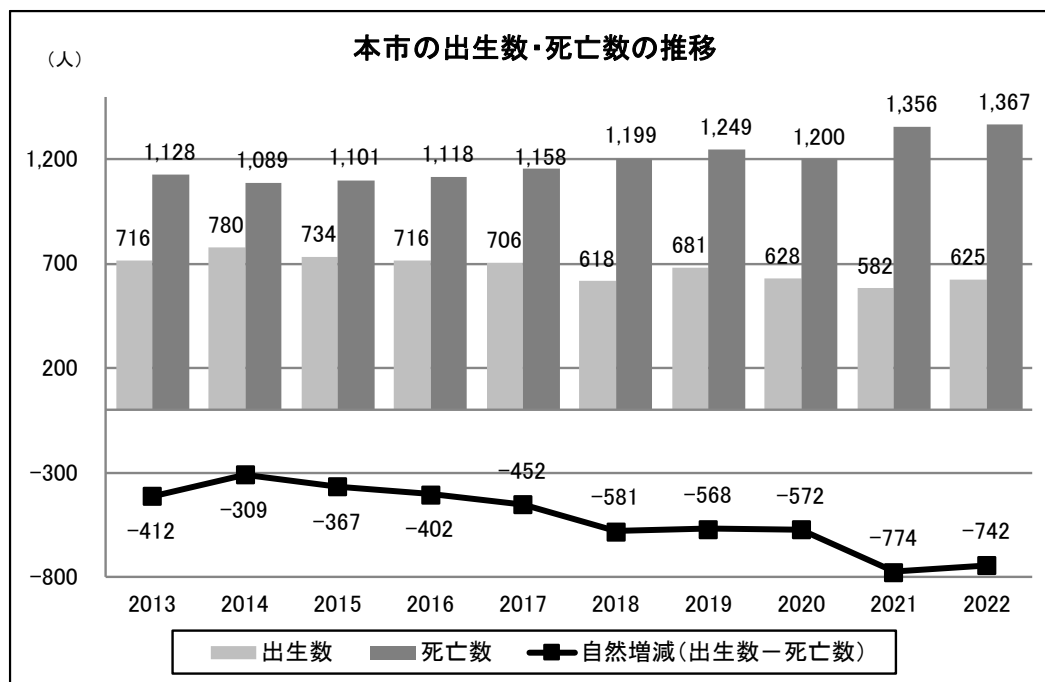
(2) 人口の推移と人口推計・人口シミュレーション



単位：人、各年4月1日現在

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
人口	114,646	113,709	112,594	111,628	110,698	109,650	108,514	107,716	-	-	-
人口推計	-	113,481	112,404	111,319	110,266	109,203	108,125	107,045	105,967	104,916	103,745
人口シミュレーション	-	114,628	114,205	113,846	113,564	113,207	112,859	112,510	112,194	111,905	111,523

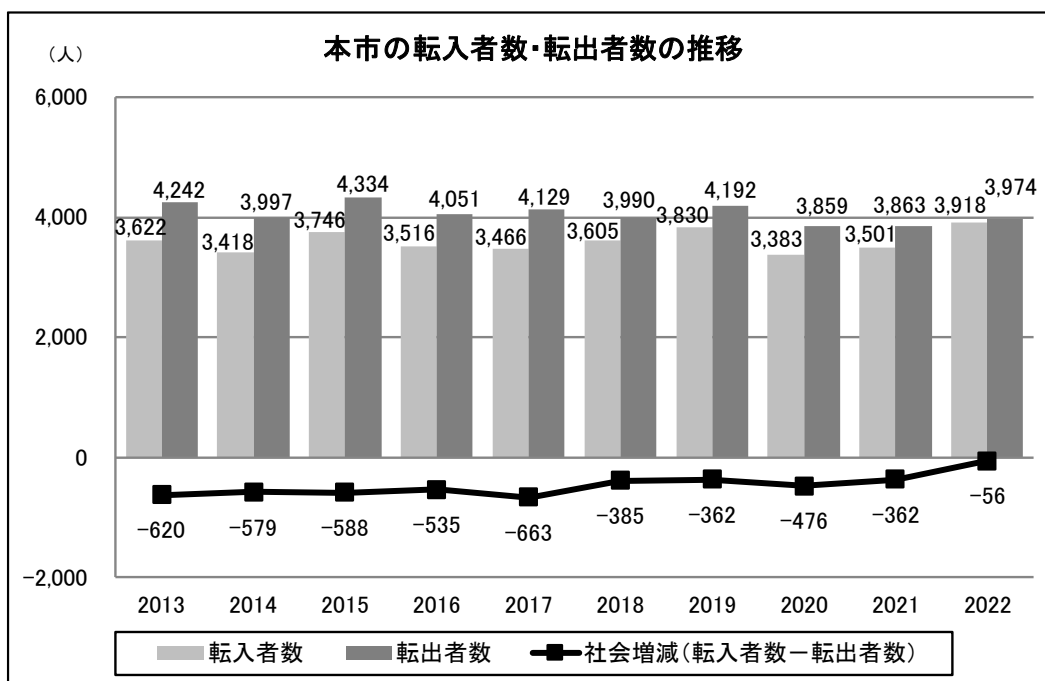
(3) 自然動態



単位：人、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
出生数	716	780	734	716	706	618	681	628	582	625
死亡数	1,128	1,089	1,101	1,118	1,158	1,199	1,249	1,200	1,356	1,367
自然増減(出生数-死亡数)	-412	-309	-367	-402	-452	-581	-568	-572	-774	-742

(4) 社会動態

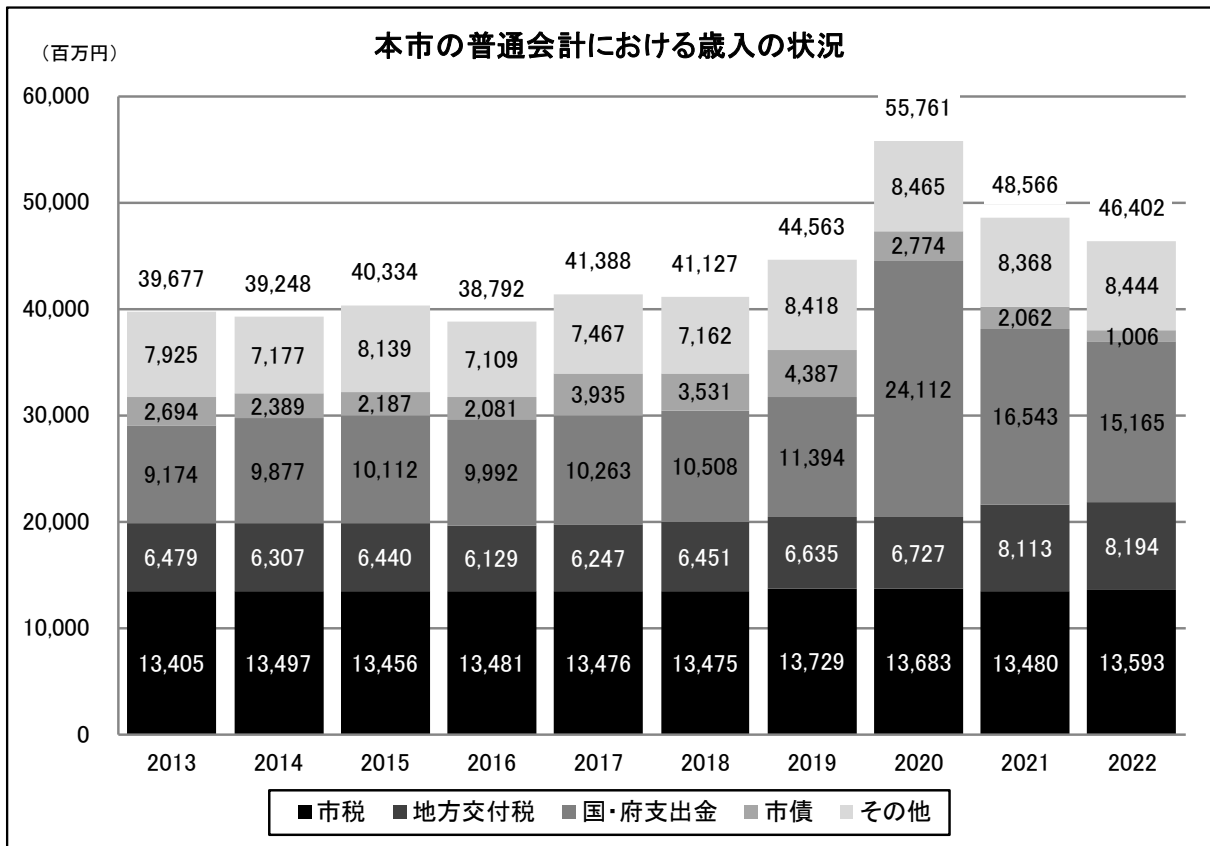


単位：人、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
転入者数	3,622	3,418	3,746	3,516	3,466	3,605	3,830	3,383	3,501	3,918
転出者数	4,242	3,997	4,334	4,051	4,129	3,990	4,192	3,859	3,863	3,974
社会増減(転入数-転出数)	-620	-579	-588	-535	-663	-385	-362	-476	-362	-56

2. 財政の状況

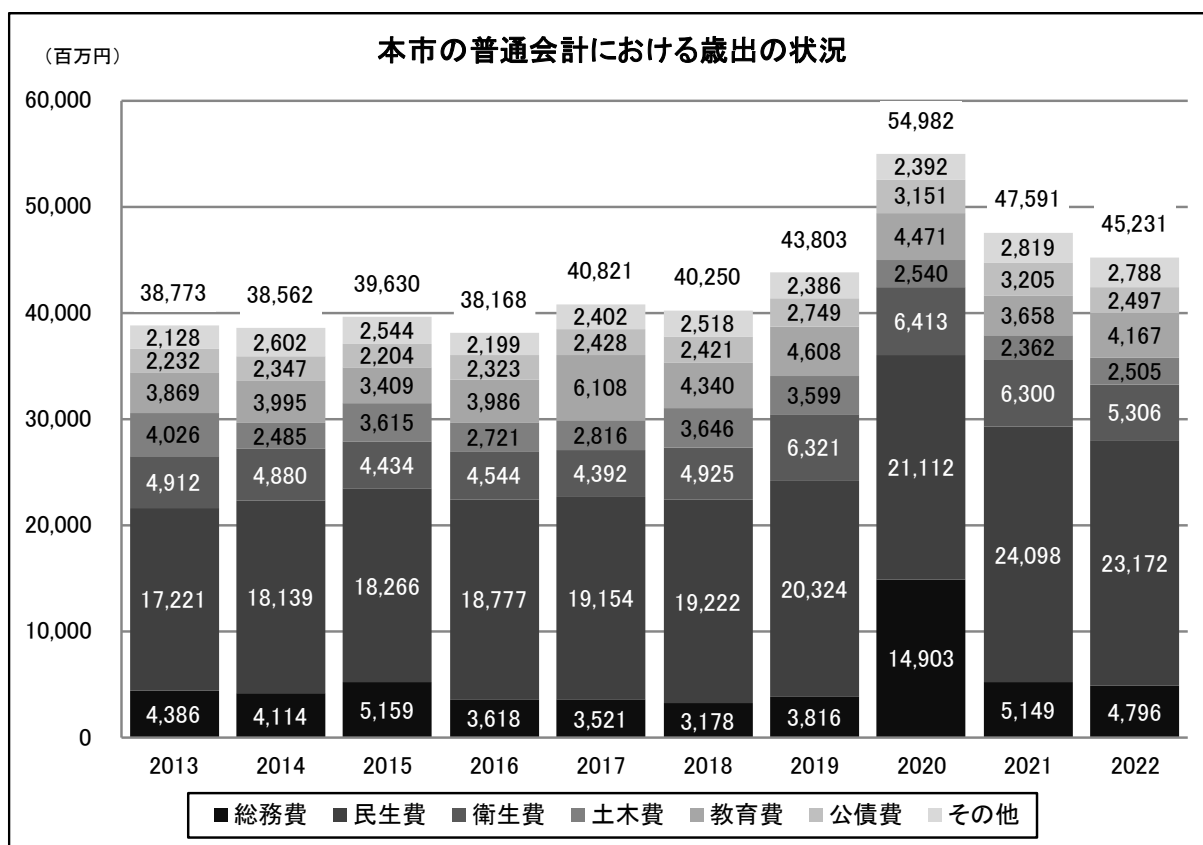
(1) 普通会計の歳入



単位：百万円、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
市税	13,405	13,497	13,456	13,481	13,476	13,475	13,729	13,683	13,480	13,593
地方交付税	6,479	6,307	6,440	6,129	6,247	6,451	6,635	6,727	8,113	8,194
国・府支出金	9,174	9,877	10,112	9,992	10,263	10,508	11,394	24,112	16,543	15,165
市債	2,694	2,389	2,187	2,081	3,935	3,531	4,387	2,774	2,062	1,006
その他	7,925	7,177	8,139	7,109	7,467	7,162	8,418	8,465	8,368	8,444
歳入合計	39,677	39,248	40,334	38,792	41,388	41,127	44,563	55,761	48,566	46,402

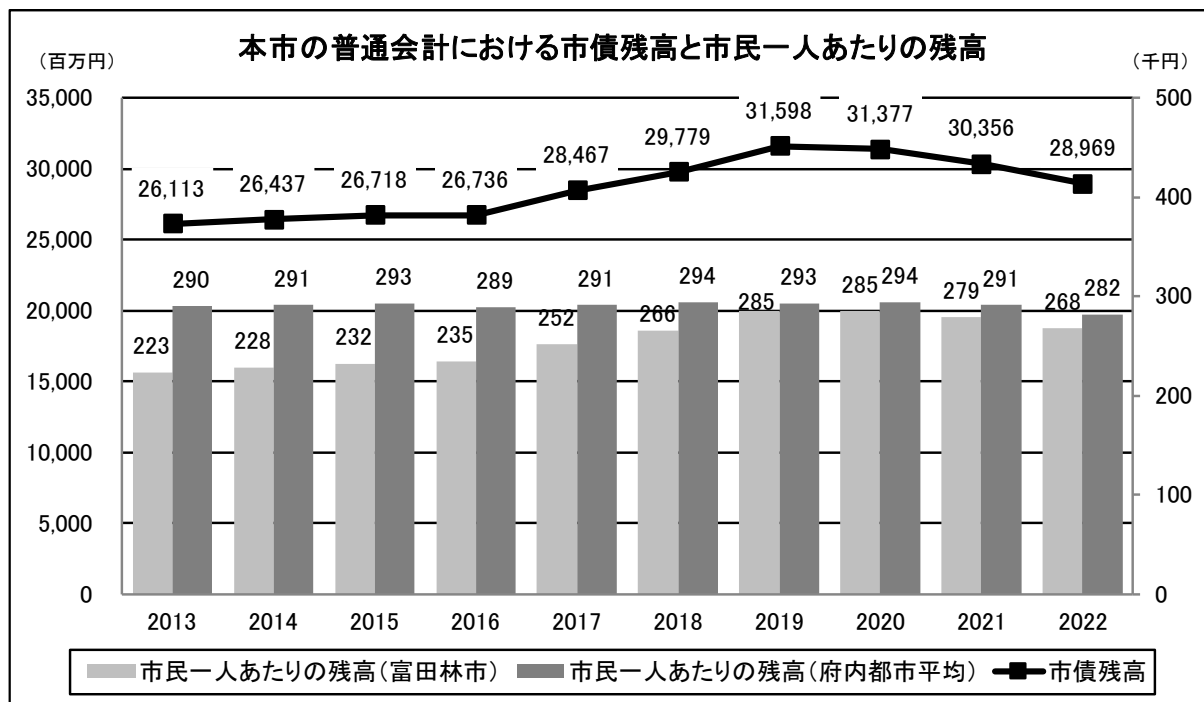
(2) 普通会計の歳出



単位：百万円、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
総務費	4,386	4,114	5,159	3,618	3,521	3,178	3,816	14,903	5,149	4,796
民生費	17,221	18,139	18,266	18,777	19,154	19,222	20,324	21,112	24,098	23,172
衛生費	4,912	4,880	4,434	4,544	4,392	4,925	6,321	6,413	6,300	5,306
土木費	4,026	2,485	3,615	2,721	2,816	3,646	3,599	2,540	2,362	2,505
教育費	3,869	3,995	3,409	3,986	6,108	4,340	4,608	4,471	3,658	4,167
公債費	2,232	2,347	2,204	2,323	2,428	2,421	2,749	3,151	3,205	2,497
その他	2,128	2,602	2,544	2,199	2,402	2,518	2,386	2,392	2,819	2,788
歳出合計	38,773	38,562	39,630	38,168	40,821	40,250	43,803	54,982	47,591	45,231

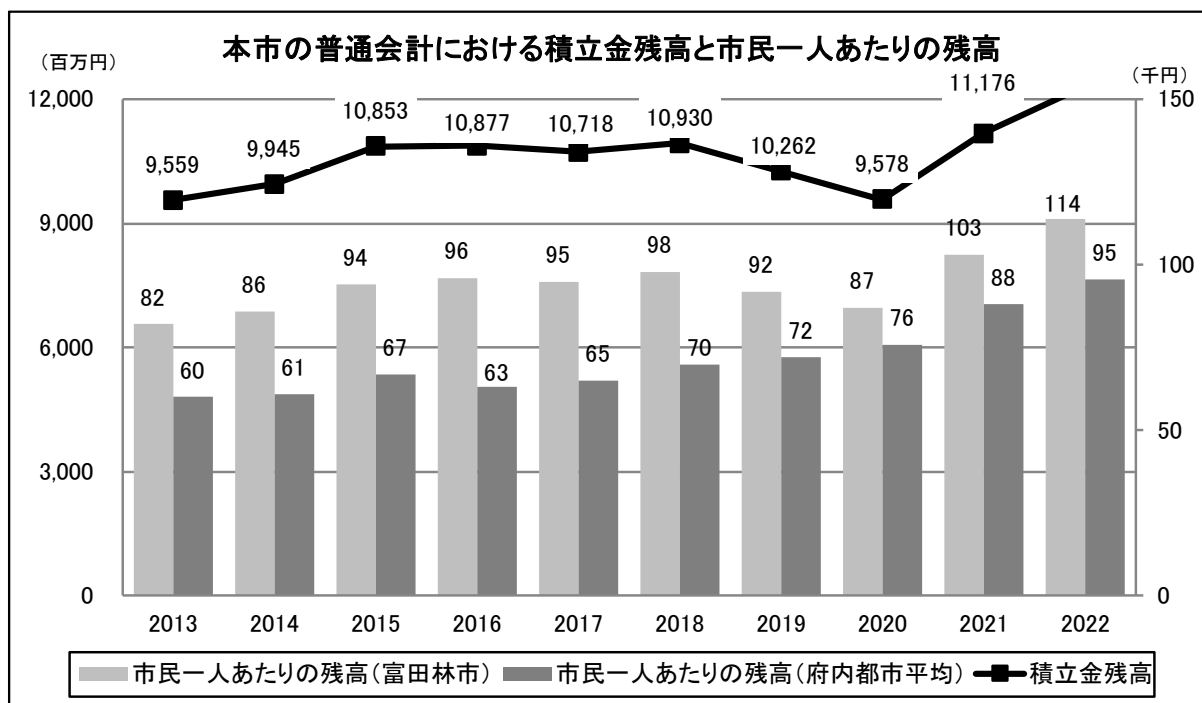
(3) 普通会計における市債残高



単位：百万円、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
市債残高	26,113	26,437	26,718	26,736	28,467	29,779	31,598	31,377	30,356	28,969

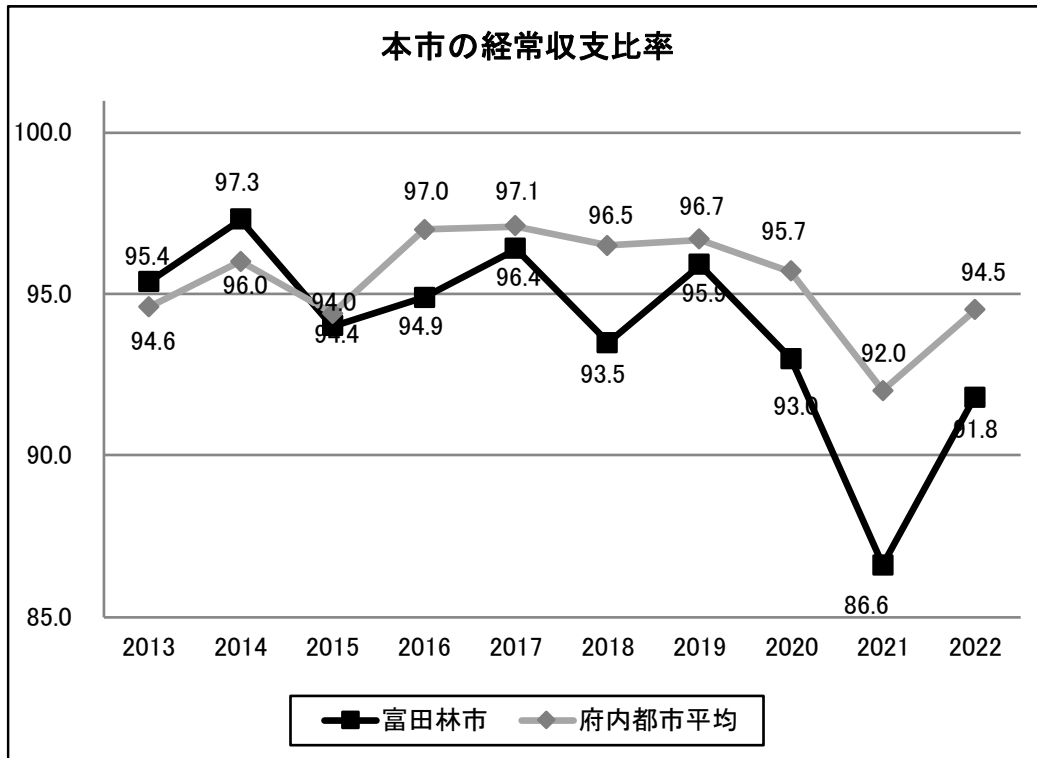
(4) 普通会計における積立金残高



単位：百万円、各年度

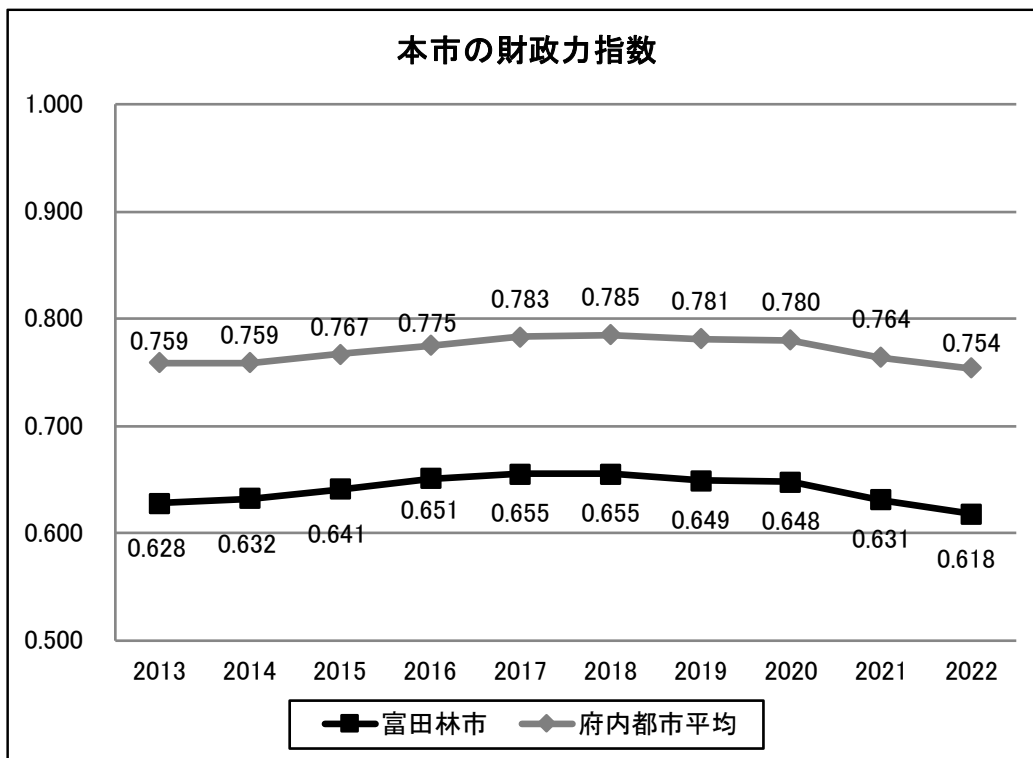
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
積立金残高	9,559	9,945	10,853	10,877	10,718	10,930	10,262	9,578	11,176	12,319

(5) 財政指標



単位：%、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
富田林市	95.4	97.3	94.0	94.9	96.4	93.5	95.9	93.0	86.6	91.8
府内都市平均	94.6	96.0	94.4	97.0	97.1	96.5	96.7	95.7	92.0	94.5



各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
富田林市	0.628	0.632	0.641	0.651	0.655	0.655	0.649	0.648	0.631	0.618
府内都市平均	0.759	0.759	0.767	0.775	0.783	0.785	0.781	0.780	0.764	0.754

※府内都市平均：府内の市町村のうち政令市（大阪市、堺市）および町村を除いた平均値



市民とともにつくる。
市民が幸せになる。
市民本位の市政を推進！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

